

平成 27 年度 事業報告並びに収支決算書

平成 28 年度 事業計画並びに収支予算書



社会福祉法人



横浜市戸塚区社会福祉協議会

目 次

◆平成 27 年度横浜市戸塚区社会福祉協議会事業報告

1. 理事会・監事監査会・評議員会の開催状況	P1
(1) 理事会の開催 (2) 監事監査会の開催 (3) 評議員会の開催 (4) 会員加入状況	
2. 部会の開催状況	P4
(1) 専門機関部会の開催	
3. 分科会の開催状況	P5
(1) 地区社会福祉協議会分科会 (2) 障がい福祉分科会 (3) ボランティア・市民活動推進分科会 (4) 福祉のすそ野を広げる分科会 (5) 区民生委員児童委員協議会定例会への出席 (6) 区連合町内会自治会連絡会定例会への出席	
4. 各種委員会の開催	P10
(1) 編集委員会 (2) ボランティアセンター運営委員会 (3) 助成金等交付審査会 (4) 業者選定委員会	
5. 広報啓発事業	P12
(1) 広報紙の発行状況 (2) 区社協かわら版の発行 (3) ホームページの更新状況とアクセス数	
6. 研修事業	P14
(1) 役職員研修	
7. 身近な地域のつながり・支えあい活動推進	P15
(1) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業 (2) 地域ケアプラザ連携支援 (3) 地域交流コーディネーター研修会の開催 (4) 地域ケア会議への出席 (5) 地域ケアプラザ運営協議会への出席 (6) 地域ケアプラザ所長会への出席 (7) その他ケアプラザ関係会議への出席 (8) 戸塚区集合住宅団地つながる連絡会の開催 (9) 社会福祉法人と地域つながる連絡会について	
8. 地区社協活動の支援	P26
(1) 地区社協活動支援助成金の交付 (2) 地区担当制導入 (3) 地区社協事業への参加・支援 (4) 地区アセスメントシートの作成 (5) 地区社協訪問 (6) 地区社協研修会の開催 (7) 地区社協全体研修 (8) 社会を明るくする運動 (9) 地域ネットワーク訪問事業の実施 (10) 職員事例検討会の実施	

9. 地域福祉保健計画の推進	P32
(1) 地域福祉保健計画の推進	
10. ボランティア活動関係事業	P35
(1) ボランティア登録者数 (2) ボランティア相談件数 (3) ボランティア派遣件数	
(4) ボランティアコーディネートの状況 (5) ボランティア情報紙の発行	
(6) ボランティア講座 (7) ボランティアコーディネーター研修	
(8) 戸塚区社協ふれあい助成金説明会の開催	
(9) 市民活動推進分科会住民参加型在宅福祉サービスグループ連絡会の開催	
(10) ボランティアグループ支援事業 (11) とつか区民活動センターとの連絡会の開催	
(12) 戸塚区地域づくり大学校 (13) ボランティア・フォーラム・とつかへの協力	
11. 福祉教育関係事業	P40
(1) 福祉教育の学校等への対応状況 (2) 福祉教育（体験）研修・講座の実施	
(3) 福祉機材の貸出状況	
12. 権利擁護事業	P42
(1) 区あんしんセンターの利用状況 (2) 成年後見サポートネットの実施	
(3) 市民後見人養成・活動支援事業	
13. 移動情報センター事業	P44
(1) 推進会議 (2) 事業者連絡会・研修 (3) 相談窓口	
(4) ガイドボランティア研修・交流会	
14. 送迎・外出支援事業	P46
(1) 送迎サービスの利用実績 (2) 登録状況 (3) 研修会実施状況	
15. 障がい関係事業	P47
(1) 障がい児余暇支援 (2) 自立支援協議会との連携	
16. 児童関係事業	P49
(1) 子育て支援者ネットワーク等への参画	
17. 生活福祉資金貸付事業	P49
18. 相談事業	P49
19. 福祉団体活動助成事業	P50
(1) ふれあい助成金配分事業 (2) 新たなニーズを解決するための新規助成	
(3) 地域福祉団体の助成	

20. 災害等援護事業	P54
(1) 災害ボランティアネットワーク事業への支援 (2) 災害援護見舞金	
21. 善意銀行運営	P55
(1) 寄付金収入	
22. 福祉保健活動拠点（フレンズ戸塚）の運営	P57
(1) 会場の利用状況 (2) 利用登録団体数 (3) 利用調整会議の開催	
(4) 消防訓練の実施 (5) 戸塚区福祉保健活動拠点指定管理者の受託	
◆平成 27 年度福祉保健活動拠点事業報告	
23. 団体事務	P64
24. 苦情解決	P64
(1) 申立件数 (2) ご意見箱への投稿	
◆平成 27 年度横浜市戸塚区社会福祉協議会決算報告書	
(1) 資金収支計算書	P67
(2) 事業活動計算書	P68
(3) 貸借対照表	P70
(4) 拠点区分資金収支計算書	P71
(5) 拠点区分事業活動計算書	P74
(6) 拠点区分貸借対照表	P77
(7) 財産目録	P78
(8) 財務諸表に対する注記	P80
(9) 監事監査報告書	P83

◆平成 28 年度横浜市戸塚区社会福祉協議会事業計画	P84
1. 小地域福祉活動の推進・支援事業	P87
2. ボランティア活動の推進・支援事業	P88
3. 福祉教育の推進事業	P90
4. 助成金事業	P90
5. 福祉ニーズをもつ市民に対する支援事業	P91
6. 災害時支援	P92
7. 総合相談機能（権利擁護事業・生活福祉資金貸付事業）	P92
8. 広報・啓発事業	P93
9. 地域福祉保健計画推進	P93
10. 法人運営	P94
11. 団体事務	P94
12. 福祉保健活動拠点	P94
◆平成 28 年度横浜市戸塚区社会福祉協議会収支予算書	P96
(1) 拠点区分別 資金収支当初予算書	P97
(2) サービス区分別資金収支当初予算書	P100
(3) 資金収支予算総括表	P116

1 理事会・監事監査会・評議員会の開催状況

(1) 理事会の開催

開催月日	場所・出席者	議案等	結果
4月16日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事10名 監事2名	1. 会長・副会長の選任について 2. 顧問の委嘱について 3. 会員の承認について 4. 評議員の選任について 5. 経理規程の改正について	1. 次のとおり選任 会長 有賀美代 副会長 伊藤紀子 副会長 杉崎勝夫 2. 原案どおり承認 3. 入会について承認 ① ママエス टीम ② カラオケサークルしぐれ会 ③ 上島幸隆 4. 次のとおり選任 上島幸隆 5. 原案どおり承認
5月20日 (水)	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事9名 監事1名	1. 平成26年度事業報告・決算報告について 2. 平成26年度福祉保健活動拠点事業報告・決算報告について 3. 会員の承認について	1. 原案どおり承認 2. 原案どおり承認 3. 入会について承認 ① 明治学院大学 ボランティアセンター
7月16日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事10名 監事1名	1. 情報の公開に関する規程の一部改正について 2. 会員の承認について	1. 原案どおり承認 2. 入会について承認 ① 芹ヶ丘ボランティア青空 ② 後見的支援センター とつかエコー
9月9日 (水)	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事9名 監事3名	1. 評議員の選任について 2. 予算の補正について 3. 会員の承認について	1. 提案どおり承認 2. 原案どおり承認 3. 入会について承認 ① (特養) けいあいの郷影取 ② 母子生活支援施設くらき ③ ケアサービス春
11月11日 (水)	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事8名 監事1名	1. 予算の補正について 2. 会員の承認について 3. 福祉車両の寄贈について	1. 原案のとおり承認 2. 入会について承認 ① 特定非営利活動法人 サポートめぐみ ② ツクイ横浜東戸塚 3. 原案のとおり承認
1月18日 (月)	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事10名 監事2名	1. 予算の補正について 2. 会員の承認について	1. 原案のとおり承認 2. 入会について承認 ① グローバルキッズ 戸塚吉田町保育園 ② 舞岡の風

3月23日 (水)	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事11名 監事3名	1. 規則・規程等の制定基準について 2. 生活支援体制整備事業の受託について 3. 定款の一部変更について 4. 経理規程の一部改正について 5. 予算の補正について 6. 会員の承認について 7. 平成28年度戸塚区社会福祉協議会事業計画及び収入支出予算について 8. 平成28年度戸塚区福祉保健活動拠点事業計画及び収入支出予算について	1. 原案のとおり承認 2. 原案のとおり承認 3. 原案のとおり承認 4. 原案のとおり承認 5. 原案のとおり承認 6. 入会について承認 ①サービス付き高齢者向け住宅 ほほえみの郷東戸塚 ②スマイルワークス ③地域作業所第3しもごう ④レストヴィラ名瀬の里 ⑤放課後デイサービス ハッピーテラス戸塚教室 7. 原案のとおり承認 8. 原案のとおり承認
--------------	-----------------------------------	---	--

(2) 監事監査会の開催

開催月日	場所・出席者	議案	結果
5月14日 (木)	フレンズ戸塚 団体交流室2 監事2名	1. 26年度業務執行状況、経理状況及び財産状況について	1. 26年度業務執行、経理・財産管理は適正

(3) 評議員会の開催

開催月日	場所・出席者	議案	結果
5月20日 (水)	フレンズ戸塚 多目的研修室 評議員12名 監事1名 理事1名	1. 26年度事業報告・収支決算について 2. 26年度戸塚区福祉保健活動拠点事業報告・収支決算について	1. 原案どおり承認 2. 原案どおり承認
9月10日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 評議員16名 監事1名 理事1名	1. 補正予算について	1. 原案どおり承認
1月21日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 評議員15名 監事2名 理事1名	1. 予算の補正について	1. 原案どおり承認
3月24日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 評議員13名 監事1名 理事1名	1. 生活支援体制整備事業の受託について 2. 定款の一部変更について 3. 経理規程の一部改正について 4. 予算の補正について 5. 平成28年度戸塚区社会福祉協議会事業計画及び収入支出予算について 6. 平成28年度戸塚区福祉保健活動拠点事業計画及び収入支出予算について	1. 原案どおり承認 2. 原案どおり承認 3. 原案どおり承認 4. 原案どおり承認 5. 原案どおり承認 6. 原案どおり承認

(4) 会員加入状況

平成 27 年度加入数 18 件 ※前年度比 +7 件

①正会員

会員種別		会費額(円)	会員数(名・団体)	納入金額(円)
1	社会福祉施設	10,000	62	620,000
2	民生委員児童委員	1,000	318	318,000
3	地区社協	10,000	17	170,000
4	連合町内会	10,000	17	170,000
5	障害福祉団体	5,000	40 (※1)	195,000
6	ボランティアグループ	5,000	39 (※1)	190,000
7	保護司	1,000	32	32,000
8	地域福祉団体	5,000	32 (※2)	150,000
合 計			557 (※4)	1,845,000

※＝会費未納会員数

②世帯会員(会費額 40 円)

会員数	納入金額
82,833 世帯	3,313,320 円

③賛助会員(会費額 団体一口 5,000 円・個人一口 1,000 円)

会員数	納入金額
9 名・1 団体	65,000 円

2 部会の開催状況

(1) 専門機関部会の開催

① BCP 研修（実践編）＆ランチミーティング

平時の事前準備や初動対応に加えて、社会福祉に関わる施設・団体・組織として重要な地域連携・地域貢献のポイントも含め、より実践に即した信頼性の高い経営・運営への実現に繋がる内容で実施しました。また、会員相互のつながりづくりを目的としてランチミーティングを実施しました。

開催月日	場所 参加者数	内 容	結 果
10 月 26 日 (月)	フレンズ戸塚 14 施設・団体 21 名	①BCP 研修（実践編） ～現在の笑顔、守りたい～ 【講師】鍵屋 一 氏 (跡見学園女子大学教授) ②ランチミーティング	前年度の基礎編を踏まえ、実践に即した内容で実施。重要性を再認識したことで各施設での実際の取組につながりました。また、ランチミーティングにより会員相互のつながりができました。

②福祉のしごとフェア

区内の福祉人材の確保を目的として、人材を求める福祉の職場と福祉の仕事を希望する人材を結び付ける場の提供と、福祉の仕事について知ってもらう機会を提供するため、昨年度に引き続き「福祉のしごとフェア」を開催しました。

開催 月日	場所・参加者数	内 容	結 果
9 月 14 日 (月)	会場:男女共同参画センター横浜 ホール 来 場 者: 120 名 出展数: 36 施設・団体 物販出店: 1 団体 共催: 男女共同参画センター横浜 協力: ウィリング横浜	福祉の仕事総合相談、 個別就職相談、就業 支援に関する講座・ 研修案内、障害施設の 製品販売、啓発 等	フェア終了後に出展事業者へアンケート 調査実施。(14 法人から回答) 事業所 訪問・採用試験を行った法人: 9 法人 12 名、その中から採用された人が 4 名 という結果が得られました。区内の 福祉人材が増えることで、地域が活性 化されるよう、今後も取り組んでいく 必要があります。
3 月 8 日 (火)	会場:男女共同参画センター横浜 ホール 来 場 者: 100 名 出展数: 36 施設・団体 物販出店: 1 団体 共催: 男女共同参画センター横浜 協力: ウィリング横浜	福祉の仕事総合相談、 個別就職相談、就業 支援に関する講座・ 研修案内、障害施設の 製品販売、啓発 等	個別就職相談は 110 件ののぼり、実際 の就職に対する関心が高いことがうか がえました。また、1 日を通し障害分 野への相談件数が多く見受けられ全体 の約 4 割を占めました。

3 分科会の開催状況

(1) 地区社会福祉協議会分科会【重点事業】

開催月日	場所 参加者数	議題	内容
4月28日 (火)	フレンズ戸塚 17 地区 31 名 行政 1 名 地域 CP1 名 事務局 8 名	27 年度地区社協分科会会長及び副会長の選出について - 個別支援と地域支援の融合～「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業」の取組みから～について 27 年度地区社協活動助成金の交付について - 地区社協から「社協の現在、そして輝く未来図を描く④」～大正地区社協編～ - 情報交換（グループワーク） 「出席した会議の共有方法について」 - その他	- 次のとおり選出された 会長：宮本英雄 （柏尾地区社協） 副会長：鳥居恵美子 （戸塚第一地区社協） - 事務局より説明 - 事務局より説明 - 大正地区社協より発表 - グループ毎に情報交換・共有を行った - 事務局より説明
6月23日 (火)	フレンズ戸塚 16 地区 28 名 行政 1 名 事務局 8 名	- 平成 27 年度戸塚区社会福祉協議会会費納入のお願い - 第 65 回社会を明るくする運動キャンペーンに関する協力依頼について - とつかハートプランのPR 促進「こころんフラッグ」について - 地区社協活動支援助成金の交付について - 各種講座・研修のご案内 - 地区社協から「社協の現在、そして輝く未来図を描く⑤」～平戸地区社協編～ - 地区社協勉強会「横浜市障害者後見的支援制度について」講師：後見的支援センターとつかエコー 宮坂 俊彦 氏 - 情報交換（グループワーク） 「地域での障がい者に関する相談及びその対応について」	- 事務局より説明 - 事務局より説明 - 事務局より情報提供 - グループ毎に情報交換・共有 - 事務局より周知 - 平戸地区社協より発表 - テーマに基づき学んだ - グループ毎に情報交換・共有
9月29日 (火)	フレンズ戸塚 17 地区 33 名 行政 1 名 事務局 8 名	- 地区社協研修「地域の 5 年後、10 年後を考える」～第 3 期ハートプラン地区別計画策定に向けて～ 講師：（株）地域計画研究所代表内海宏氏 （株）谷口計画事務所代表取締役 谷口和豊氏 27 年度共同募金運動へのご協力をお願い - とつかハートプランのPR 促進について ～こころんフラッグの作成・配布～ 27 年度よこはま地域福祉フォーラムについて 27 年度地区社協訪問について - 団体ヒアリング（アンケート）調査の結果について - 事務連絡	- テーマに基づき学んだ - 事務局より説明 - 事務局より説明 - 事務局より説明、周知 - 事務局より報告 - 事務局より連絡・周知

11月24日 (火)	フレンズ戸塚 16地区25名 行政3名 事務局11名	1. 地区社協研修 「地区社協分科会と社会福祉法人と地域つながる 連絡会との意見交換会」	1. テーマに基づき学んだ
		1. 27年度共同募金運動について(報告) 2. 27年度地区社協訪問について 3. 事務連絡	1. 事務局より報告 2. 事務局より説明・依頼 3. 事務局より連絡・周知
1月26日 (火)	ふれあい処 ひとやすみ 15地区24名 行政1名 事務局4名	1. 拠点見学「ふれあい処ひとやすみ」 2. 「ささえあいセンター東富水、ふれあい処 ひとやすみの取組みについて」	1. 現場視察をした 2. テーマに基づき学んだ
		1. 第1回よこはま地域福祉フォーラムについて 2. 社会福祉法人と地域つながる連絡会との意見 交換会の振り返り 3. 事務連絡	1. 事務局より説明 2. 振り返りを行った 3. 事務局より連絡・周知
3月22日 (火)	フレンズ戸塚 16地区29名 行政1名 事務局10名	1. 28年度地区社協分科会長及び副会長の選出に ついて 2. 27年度地区社協活動支援助成金の交付について 3. 28年度戸塚区地域ネットワーク訪問事業の交付 金について 4. 28年度戸塚区社会福祉協議会事業方針について 5. 28年度地区社協訪問について 6. 地区社協勉強会 講義「子ども・子育て支援事業 計画について」講師：戸塚区役所こども家庭 支援担当係長 水井絵美氏 7. 地区社協から「社協の現在、そして輝く未来図 を描く」⑥～上倉田地区社協編～ 8. 情報交換(グループワーク) 「学齢期における子育て世帯を支える地域の役割 について」 9. 事務連絡	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明 5. 事務局より説明 6. テーマについて学んだ 7. 上倉田地区社協より発表 8. グループ毎に情報交換・ 共有 9. 事務局より連絡・周知

(2) 障がい福祉分科会【重点事業】

開催月日	場所・参加者数	議題	内容
5月19日 (火)	フレンズ戸塚 多目的研修室 16名	1. ほうずき市について 2. 戸塚ふれあい文化祭・戸塚ふれあ い区民まつりについて 3. 障がい福祉シンポジウム・映像制 作について 4. 第3期とつかハートプランについて	1. 事務局より説明・依頼 2. 事務局より説明・全体 で検討 3. 事務局より説明・全体 で検討 4. 事務局より説明・依頼
7月15日 (水)	フレンズ戸塚 多目的研修室 16名	1. 戸塚ふれあい文化祭について 2. 戸塚ふれあい区民まつりについて 3. 障害者週間について 4. 障がい福祉シンポジウム・映像作 成について	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明・全体 で検討 4. 事務局より説明・全体 で検討

9月9日 (水)	フレンズ戸塚 多目的研修室 17名	1. 第3期とつかハートプラン区計画における 推進委員との意見交換 2. ボランティアセンター運営委員の選任に ついて 3. 戸塚ふれあい文化祭について 4. 戸塚ふれあい区民まつりについて 5. 共同募金 街頭募金運動について 6. まちものがたりDVDの活用について 7. 障がい福祉シンポジウム・映像制作に ついて	1. 事務局より説明・全体 で検討 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明 5. 事務局より説明・依頼 6. 事務局より説明 7. 事務局より説明
11月11日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 20名	1. 震災時の医療体制について 2. 障害者週間シンポジウムについて 3. 映像制作について 4. まちものがたりDVDの活用について 5. 戸塚ふれあい文化祭及び戸塚ふれあい区民 まつりについて (報告) 6. 共同募金について (報告)	1. 区役所より報告 2. 事務局より説明・検討 3. 事務局より説明・検討 4. 事務局より説明 5. 事務局より報告 6. 事務局より報告
2月18日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 19名	1. 平成27年度事業報告・平成28年度事業計画 について 2. 障害者週間シンポジウムについて (報告) 3. 戸塚ふれあい文化祭について 4. セントラルスポーツクラブ戸塚店の地域 貢献活動について 5. セーフティネットプロジェクト横浜の 取組みについて	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明 5. 事務局より説明

①分科会で行ったこと

開催月日	場所・参加者数	内容	結果
7月11日(土)	妙法寺 障がい福祉団体 4団体	ほおずき市	作業所製品を販売した。
10月16日(金) ～18日(日)	戸塚地区センター 障がい福祉団体、 地域ケアプラザ 等 18団体	戸塚ふれあい文化祭福祉 団体作品展	区内福祉団体・施設の 会員や利用者、入所者の 作品を展示した。
11月3日(火)	障がい福祉団体 等 15団体	戸塚ふれあい区民まつり	各福祉団体より出店、 手作り作品や製品を販売 した。
12月10日(木)	戸塚区総合庁舎 3階多目的スペース (大) 参加者数 172名	障がい福祉シンポジウム 「とつかで暮らす～知って もらいたいわたしたちの 生活～」 障害者週間(12月3日～9日)に 合わせ、障がい理解の推進、また 当事者の社会参加のために開催。 戸塚で暮らす障がい者にスポット を当てた映像上映、当事者から の発表を実施。 実行委員会を5回開催。	昨年と対比して一般参加者が 増加した。地域の会議等での 映像貸し出しのきっかけと なり、戸塚区内の障がい理解 の推進の一端を担った。

H27 年度	戸塚区内	映像制作「まちものがたり3～精神障がいのある方たちの暮らし～」 障害のある方の暮らしをより分かりやすく、見えやすくするため25年度より年度毎1テーマを障がい福祉分科会および区内の団体・施設と協力しながら制作。	障がい福祉シンポジウムにて初上映。 27年度貸出回数：11回 (まちものがたり1,2併せて) (共同募金) 691千円[702千円]
--------	------	---	---

(3) ボランティア・市民活動推進分科会

①ボランティア分科会

開催月日	場所・参加者数	議題	内容
6月26日 (金)	フレンズ戸塚 多目的研修室 18名	1. 分科会長の選出について 2. 市社協福祉ボランティア・市民活動部会について 3. 分科会の取組みとテーマについて (意見交換)	1. 次のとおり選出された 会長：端山恵治氏 (リリーフ戸塚) 副会長：田口敬子氏 (戸塚朗読会) 2. 次のとおり選出された 代表：香山一江氏 (横浜点訳グループ 「はまかぜ」) 3. 事務局より説明、意見 交換
12月1日 (火)	フレンズ戸塚 多目的研修室 25名	1. ボランティアグループ活動発表 2. 意見交換 3. 分科会活動報告 4. その他	1. ボランティアグループ より発表 2. グループ毎に意見交換 3. 冬の食品衛生勉強会の 報告 4. 事務局より事務連絡

②ボランティア分科会 食事サービスグループ連絡会

開催月日	場所・参加者数	議題	内容
11月6日 (金)	フレンズ戸塚 多目的研修室 25名	1. 冬の食品衛生について 講師：山下和幸氏 (戸塚区役所生活支援課食品衛生係) 2. 食事サービスグループの連携について 講師：小林朋子氏 (磯子区社会福祉協議会 事務局次長) 3. その他	1. テーマについて学んだ 2. テーマについて学んだ 3. 事務局より事務連絡

(4) 福祉のすそ野を広げる分科会

開催月日	場所・参加者数	議題	内容
3月10日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 37名	1. 研修「子ども食堂のとりくみ」 講師：相原和行氏 (瀬谷区阿久和南部地区 社会福祉協議会会長)、 柴田暁子氏 (NPO法人スペースナナ 共同代表) 2. 報告「福祉のすそ野を広げる」取組 3. その他	1. テーマについて学んだ 2. 事務局より説明、報告 3. 事務局より事務連絡

(5) 区民生委員児童委員協議会定例会への出席

場所：区役所会議室、事務局長出席

開催月日	区社協からの議題（説明・依頼事項）
4月23日（木）	議題提出なし
5月21日（木）	1. 平成26年度生活福祉資金貸付事業民生委員活動費使途内容報告書について
6月22日（月）	1. 平成27年度戸塚区地域ネットワーク訪問事業年間予定について 2. 第3回戸塚区集合住宅団地つながる連絡会の開催について
7月23日（木）	1. 民生委員による生活福祉資金借受世帯状況の把握について 2. 横浜市民後見人養成・活動支援事業について 3. 赤い羽根共同募金街頭募金について 4. 個別支援と地域支援の融合 ～「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業」の取組から～
9月24日（木）	1. 平成27年度生活福祉資金貸付事業民生委員活動費の交付について 2. 平成26年度生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告の提出について 3. 生活福祉資金「償還残額のお知らせ」 4. その他（9月15日ネットワーク訪問事業研修速報、おじゃましますっ6号・こころんフラッグ、共募バッチ配布
10月22日（木）	1. 第1回よこはま地域福祉フォーラムの開催について 2. 赤い羽根共同募金街頭募金の報告について 3. 戸塚区地域ネットワーク訪問事業研修（9/15）の報告について 4. 戸塚区社会福祉協議会障がい福祉分科会障害者週間シンポジウム「とつかで暮らす～知ってもらいたい私たちの生活～」について
11月19日（木）	議題提出なし
12月21日（月）	1. 生活福祉資金新任民生委員研修について
1月20日（水）	1. 第4回戸塚区集合住宅団地つながる連絡会の開催について
2月22日（月）	1. 福祉のすそ野を広げる分科会「子ども食堂のとりくみ」について
3月22日（火）	1. ネットワーク訪問事業100人大会議～第二弾～の報告について 2. 生活福祉資金残額のお知らせ

(6) 区連合町内会自治会連絡会定例会への出席

場所：区役所会議室、事務局長出席

開催月日	区社協からの議題（説明・協力依頼）
4月20日（月）	1. 日本赤十字社活動資金募集運動【募金】についてのお知らせとご協力のお願い
6月18日（木）	1. 27年度戸塚区社会福祉協議会一般会費・世帯会費の納入について（お願い） 2. 「第3回戸塚区集合住宅団地つながる連絡会」の開催について（ご案内）
7月17日（金）	1. 「共同募金2015戸塚区だより」の全戸配布について（依頼） 2. 平成27年度共同募金資材の必要数確認のお願い（依頼） 3. 平成27年度共同募金説明会の開催のお知らせ（ご案内）
9月18日（金）	1. 共同募金運動に伴う「戸別募金」についてのお知らせとご協力のお願い 2. 共同募金配分金事業（地域福祉保健活動）見える化プロジェクト こころんフラッグの作成・配布について
10月20日（月）	1. 戸塚区福祉保健活動拠点開所15周年記念事業開催のお知らせと班回覧について
1月18日（月）	1. 「第4回戸塚区集合住宅団地つながる連絡会」の開催について（ご案内）
2月18日（木）	1. 平成27年度広報紙配布手数料等の支払いについて、平成28年度各種広報紙配布のお願いについて
3月18日（金）	1. 平成27年度各種募金・区社協世帯会費の報告について 2. 平成28年度赤十字運動新聞週刊啓発資材の必要数確認のお願い

4 各種委員会の開催

(1) 編集委員会

開催月日	場所・参加者数	内容	結果
6月12日（金）	フレンズ戸塚 団体交流室2 14名	1. 平成27・28年度編集委員、編集長について 2. 平成27年度 社協とつかについて 3. 社協とつか9月号について 4. その他	1. 次のとおり選出された 編集長：大副洋一 （東戸塚地区） 2. 年間スケジュール等の確認 3. 掲載記事について決定 4. 事務局より各種事業を紹介
7月14日（火）	フレンズ戸塚 団体交流室2 18名	1. 社協とつか9月号について 2. 社協とつか2月号編集会議について	1. 初校について確認、協議 2. 日程調整、決定
11月12日（木）	フレンズ戸塚 団体交流室2 15名	1. 社協とつか2月号について 2. その他	1. 事務局より説明・協議、 掲載記事について決定、 今後のスケジュール確認 2. 事務局より各種事業を紹介
12月14日（月）	フレンズ戸塚 多目的研修室 15名	1. 社協とつか2月号について 2. 平成27・28年度社協とつかについて 3. その他	1. 初校について確認、協議 2. 今後のスケジュール確認 3. 事務局より各種事業を紹介
2月10日（水）	フレンズ戸塚 団体交流室2 13名	1. 社協とつか5月号について 2. 平成28・29年度社協とつかについて 3. その他	1. 事務局より説明・協議、 掲載記事について決定、 今後のスケジュール確認 2. 今後の掲載記事内容に ついて確認した 3. 事務局より各種事業を紹介

3月18日 (金)	フレンズ戸塚 多目的研修室 8名	1. 社協とつか6月号について 2. 平成28年度 社協とつかについて 3. その他	1. 初校について確認、協議 2. 日程調整、決定 3. 事務局より各種事業を紹介
--------------	------------------------	--	---

(2) ボランティアセンター運営委員会

開催月日	場所・参加者数	議題	内容
10月23日 (金)	フレンズ戸塚 団体交流室2 5名	1. 運営委員、委員長の選出について 2. 26年度とつかボランティアセンター 事業報告について 3. 27年度上半期事業実施状況について 4. 事例検討	1. 次のとおり選出した 委員長：端山恵治 2. 事務局より報告・説明 3. 事務局より報告・説明 4. 事例検討をした
3月17日 (木)	フレンズ戸塚 団体交流室2 5名	1. 27年度事業実施状況について 2. 26年度ボランティア関連事業中間報告に ついて 3. ボランティアセンターにおける最近の コーディネート事情について 4. その他	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. ボランティアセンターの広報 について意見交換をした

(3) 助成金等交付審査会

開催月日	場所・参加者数	議題	結果
5月15日 (金)	フレンズ戸塚 団体交流室2 5名	1. 委員長の選出について 2. 26年度ふれあい助成金配分決定 事業の結果について 3. 助成金の返還について 4. 27年度ふれあい助成金配分案に ついて 5. 善意銀行寄託金品等について	1. 常盤委員長を選出 2. 報告のとおり承認 3. 提案のとおり承認 2件 ¥84,833.- 4. 提案のとおり承認 112件 ¥10,998,000.- 5. 報告のとおり承認
12月9日 (水)	フレンズ戸塚 多目的研修室 6名	1. 新たなニーズを解決するための 新規事業助成について(中間報告) 2. 善意銀行の配分申請について	1. 報告のとおり承認 2. 申請のとおり承認 1件 ¥200,000.-
3月10日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 7名	1. 新たなニーズを解決するための 新規事業助成プレゼンテーション 2. 平成28年度戸塚区社協ふれあい 助成金について 3. 善意銀行について	1. 5団体よりプレゼン 2. 審査により決定 5件 ¥1,994,000.- 3. 報告のとおり承認

(4) 業者選定委員会

開催月日	場所	議題	結果
1月18日 (月)	フレンズ戸塚 多目的研修室 5名	1. 広報紙「社協とつか」デザイン・ 印刷業務委託に関する業者選定に ついて	1. 提案のとおり5社を選定

5 広報啓発事業 (市社協補助金) (共同募金配分事業) 2,423 千円 [2,467 千円]

(1) 広報紙の発行状況(3回:5月、9月、2月) ※広告の掲載無

各地区から選出された編集委員が中心となって、広報紙「社協とつか」を編集・発行しました。

名称	発行回数 部数	内容
区社協情報紙 「社協とつか」	3回 各93,200部 全戸配布 関係機関等 配布	●第63号(平成27年5月発行) 1. 特集 地域で見守りましょう! 2. 地域の活動紹介コーナー(下倉田地区) 3. 第2回戸塚区集合住宅団地つながる連絡会が開催されました! 4. 戸塚の福祉人材紹介 4. ボランティア情報 ●第64号(平成27年9月発行) 1. 特集 赤い羽根共同募金(芹が丘ボランティア青空) 2. 地域の活動紹介コーナー(戸塚第二地区) 3. 戸塚の福祉人材 4. 平成26年度事業報告・決算報告 ダイジェスト 平成27年度事業計画・予算 ダイジェスト 3. ボランティア情報 ●第65号(平成28年2月発行) 1. 特集 いざというときに備えて 2. 地域の活動紹介コーナー(川上地区、舞岡地区) 3. 福祉人材シリーズ 戸塚の輝くひと 4. 報告 第1回よこはま地域福祉フォーラム 4. ボランティア情報

(2) 区社協かわら版『おじゃましますっ! 戸塚区社協です』の発行

より地域支援の取組を充実させるため、主に地域活動者や支援機関・団体に向けた区社協かわら版を発行しました。

発行回数	年4回(4・8・9・1月)
発行部数	4月号 1,500部 / 8月号 1,500部 / 9月号 1,500部 / 1月号 2,000部 ※全号、区社協ホームページでも公開
対象	地域活動者、支援機関・団体など
内容	●第4号(4月号) 職員体制・紹介 ●第5号(8月号) 特集「社会福祉法人と地域つながる連絡会」 ●第6号(9月号) 特集「戸塚区地域ネットワーク訪問事業」 ●第7号(1月号) ①戸塚小4年生が踏み出した最初の一步!(福祉のすそ野が広がる取組) ②地域と社会福祉法人(施設)が最良のパートナーシップを実現するために ③よこはま地域福祉フォーラムの報告(戸塚区発表3事例)

(3) ホームページの更新状況(41回)とアクセス数(年間45,269件)

(法人運営) (共同募金) 282 千円 [351 千円]

※広告の掲載無

区社協の事業ならびに地域福祉の広報・啓発、地域住民の意見収集、各地区社協の情報を掲載することによる地区社協支援にもつなげることを目的に、ホームページを開設しています。

更新項目	戸塚区社協ニュース	地区社協・地域ニュース
更新回数	27 回	14 回
主な内容	・ 各種講座のご案内 ・ 各種発行物のご案内 ・ 事業報告決算報告および事業計画収支予算の公開 ・ 地区社協情報の提供	・ 地区社協広報紙の紹介 ・ 地域行事の報告 等

<ホームページアドレス> <http://totsukashakyo.com/>

6 研修事業

(1) 役職員研修

各種研修会に区社協事務局職員が参加しました。

No.	日 程	内 容	会 場	人数
1	4月20日(月) ・21日(火)	職員全体研修	横浜市健康福祉総合センター	5
2	4月22日(水) ・24日(金)	ハートプラン研修	戸塚区役所	3
3	5月22日(金)	生活福祉資金担当者研修	神奈川県社会福祉会館	1
4	6月4日(木)	権利擁護現任者研修	横浜市健康福祉総合センター	3
5	6月5日(金)	主任研修	横浜市健康福祉総合センター	1
6	6月11日(木)	区社協経理担当者研修	西区福祉保健活動拠点	2
7	6月17日(水) ・18日(木)	2級研修	横浜市健康福祉総合センター	1
8	6月18日(木)	戸塚区地域連携チーム研修	戸塚区役所	5
9	7月15日(水)	地域防災拠点運営委員研修	戸塚区役所	1
10	7月17日(金)	ボランティア担当者研修	横浜市健康福祉総合センター	1
11	8月20日(木)	人権研修	横浜市健康福祉総合センター	1
12	8月21日(金)	生活福祉資金担当者研修	神奈川県社会福祉会館	1
13	9月17日(木)	地域福祉保健計画マネジメント研修	ウィリング横浜	2
14	9月30日(水)	生活福祉資金担当者研修	神奈川県社会福祉会館	1
15	11月13日(金)	2級研修	横浜市健康福祉総合センター	1
16	11月16日(月)	ボランティア担当者研修	横浜市健康福祉総合センター	1
17	11月19日(木)	主任研修	横浜市健康福祉総合センター	1
18	11月26日(木)	防災講演会	戸塚公会堂	1
19	12月4日(金)	介護予防・日常生活支援総合事業研修	ウィリング横浜	2
20	12月25日(金)	ストレス対処研修	横浜市健康福祉総合センター	1
21	1月18日(月)	総合事業・整備事業研修	横浜市健康福祉総合センター	2
22	2月22日(月)	ボランティアコーディネーター研修	横浜市健康福祉総合センター	1

7 身近な地域のつながり・支えあい活動推進

(1) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

①身近事業の取組

単位町内会やその班単位へ積極的にアプローチし、抽出した個別課題を地域課題と捉え、課題解決に必要な住民主体の取組や活動へ支援を行った。

ア 個別ニーズ（相談）から地域課題へ

地域の会議等で把握した個別ニーズや問題を解決するだけでなく、地域課題として捉え、地区全体で取組む体制づくりや事業展開のための取組・支援を行った。（サービス拒否者を予防する取組、生活困窮者への支援体制への構築、外国籍の人への居場所支援、地域住民への精神疾患に関する啓発の取組等）

イ 地域活動の仕組みづくり（要援護者支援）

集合住宅団地における見守り体制構築支援、小地域エリアにおける見守りネットワークの支援等

ウ 当事者・活動者のネットワークづくり

見える化マップを基盤とした見守り強化とネットワークの構築支援等

(2) 地域ケアプラザ連携支援

①地域交流コーディネーター連絡会【重点事業】

日常生活圏域における地域の福祉拠点である地域ケアプラザと連携強化を図り、協働で安定した地域支援を行うため、情報交換や課題の共有、課題解決に向けた協議・検討を行うことを目的に連絡会を開催した。

開催月日	場所・出席者	内容
4月8日 (水)	戸塚区役所 8階中3会議室 15名 CP8名 区役所3名 ひかり1名 区社協3名	1. 区役所より①親子サークルについて②子育て応援隊について③とつかハートプランについて④平成27年度広報よこはま原稿締切について 2. 区社協より①障がい児支援ボランティア養成講座について②各種講座・研修の案内について③民間助成金情報について④その他 3. ケアプラザより①寄付金について 4. その他
5月13日 (水)	フレンズ戸塚 7名 CP5名 区役所1名 区社協1名	1. 区役所より①地区分担表について②とつかハートプランについて③戸塚区地区分析資料集配布について 2. 区社協より①民間助成金情報について②身近事業冊子配布について 3. ケアプラザより①地域交流研究部会より 4. 情報交換①平成27年度スマイル事業の契約書類について
6月3日 (水)	フレンズ戸塚 16名 CP7名 区役所5名 ひかり1名 区社協1名 その他2名	1. 戸塚区民活動センターより①ゆめたねガイドについて 2. NPO 法人窓の会地域サポーターきづきあいより①精神保健の理解をすすめる地域サポーター養成講座について 3. 区役所より①とことこマップの作成について②おしゃべりひろばモデル事業について③地域づくり大学校について④地域連携チームとつかハートプラン説明会について⑤スマイル事業について 4. 区社協より①地区社協分科会の開催について②送迎ボランティア募集のチラシ配架について 5. ケアプラザより①地域交流研究部会より 6. 情報交換①コーディネーター研修について②情報交換の持ち方について③事例検討会のエントリーシートの活用方法について④とつか町フェスタについて⑤その他

7月1日 (水)	フレンズ戸塚 18名 CP8名 区役所6名 ひかり1名 区社協1名 その他2名	1. 区役所より①障がい児スマイル事業研修会&連絡会について②とことこフェスタにおける地域ケアプラザパネル作成について③地域ケア会議に関する情報提供及び依頼について 2. 区社協より①行列のできるちらしの作り方研修について②戸塚区集合団地つながる連絡会について③地域ケアプラザ情報・更新のお願いについて④助成金情報について 3. ケアプラザより①地域交流研究会より 4. その他 5. ダブルケアの取組について 芹が谷コミュニティでとてと代表植木美子氏 特別養護老人ホーム和みの園 施設長 木内菜穂子氏
8月5日 (水)	戸塚区役所 6階中会議室 I 11名 CP9名 区役所1名 区社協1名	1. 区役所より①とつかはーとプランの進捗状況について 2. 区社協より①地域交流コーディネーター連絡会名簿について②助成金情報について③地域ケアプラザ情報更新のお願いについて④元気の会議のつくり方研修周知について 3. ケアプラザより①地域交流研究会より②コーディネーター研修について③地域サポーター養成講座について
9月2日 (水)	フレンズ戸塚 15名 CP9名 区役所4名 ひかり1名 区社協1名	1. 区役所より①地域施設連携促進事業に伴うアンケートへの協力依頼について②とつかハートプランの進捗について 2. 区社協より①地区社協分科会について②地域ケアプラザ情報について③コーディネーター研修の申し込みについて 3. 地域活動ホームひかりより①東戸塚駅オーロラモール展示会について②とことこフェスタについて 4. ケアプラザより①地域交流研究会より②地域活動交流事業事例検討会・選考会 5. 情報交換①その他
10月7日 (水)	戸塚区役所 8階大会議室 B 14名 CP10名 区役所3名 区社協1名	1. 区役所より①とつかハートプランの進捗状況について②読書活動月間について 委員と地域ケアプラザ職員との交流会について 2. 区社協より①よこはま地域福祉フォーラム「おたがいさま」の縁づくりについて②BCP研修について③社会福祉法人と地域つながる連絡会について④おじゃまします！戸塚区社協です配布 3. ケアプラザより①地域交流研究会より 4. 情報交換①子育て応援隊「戸塚子育て情報ガイド」の記事協力依頼について
11月4日 (水)	フレンズ戸塚 15名 CP10名 区役所3名 区社協1名 その他1名	1. 区役所より①とつかの子育て情報ガイドについて②障がい児スマイル事業について③親子のコミュニケーションについて④ダブルケアに関する情報提供について⑤とつかハートプランの進捗について 2. 区社協より①地区社協分科会について②障がい者シンポジウム「とつかで暮らす」について 3. ケアプラザより①地域交流研究会より②自立支援協議会より
12月2日 (水)	フレンズ戸塚 13名 CP9名 区役所2名 ひかり1名 区社協1名	1. 区役所より①とつかハートプランの進捗状況について②ダブルケアに関する情報提供について③オープンイノベーションの取組に関する包括連携協定について 2. 区社協より①共同募金募金箱回収について 3. ケアプラザより①地域交流研究会より②自立支援協議会より
1月6日 (水)	フレンズ戸塚 15名 CP10名 区役所3名 区社協1名 その他1名	1. 区役所より①戸塚区地域施設連携促進事業研修会開催について②利用者支援事業について③ダブルケア関連事業者支援プロジェクトを受けて課題の検討について④とつかハートプラン進捗状況について 2. 区社協より①コーディネーター研修振り返りについて 3. ケアプラザより①地域交流研究会より 4. 情報交換①貸館登録団体について情報共有

2月3日 (水)	フレンズ戸塚 14名 CP8名 区役所3名 ひかり1名 区社協2名	1. 区役所より①ダブルケア関連事業支援プロジェクトを受け課題の検討について②ハートプラン関連について報告③横浜市平成28年度予算における政策・財政運営・行政運営について 2. 区社協より①よこはまの地区社協活動～データ集～配布について②集合団地つながる連絡会周知について③福祉の仕事フェア周知について④おじゃまします！戸塚区社協ですの配布について 3. ケアプラザより①地域交流研究会より 4. 情報交換①自立支援協議会について②戸塚区地域施設連携促進事業研修会について③貸館登録団体の更新について④戸塚区精神障害者活動支援事業の研修について⑤障がい児スマイル事業について⑥保土ヶ谷擁護学校作品展示について
3月2日 (水)	フレンズ戸塚 18名 CP10名 区役所5名 区社協1名 その他2名	1. 区役所より①ひよこの会・遊び場しゃべり場ホットタイムの警報時の対応について②利用者支援事業における「横浜子育てパートナー」の紹介について③障がい児スマイル事業について④とつかハートプランについて 2. 区社協より①地区社協分科会について②平成28年度ボランティア保険について③平成28年度地域交流コーディネータボランティア保険について④平成28年度役割分担について 3. ケアプラザより①地域交流研究会より 4. 情報交換①区レベル地域ケア会議について②ローカルグットヨコハマとの意見交換会について

(3) 地域交流コーディネーター研修会の開催【重点事業】

平成27年度は第3期地域福祉保健計画策定年度であり、各地区別のデータを使用し、データの分析、アセスメント、表現の手法等を学び技術と能力の向上を図るために研修を行いました。

実施日・出席者数	内容
8月5日(水) 戸塚区役所6階 中会議室I 23名 【内訳】 CP12名/区役所6名/ 区社協5名	内容：データの分析・アセスメント・表現の手法について ～ハートプラン地区別データの活用～ 講師：(株)谷口計画事務所 代表取締役 谷口和豊氏
10月7日(水) 戸塚区役所8階 大会議室B 24名 【内訳】 CP12名/区役所11名/ 区社協1名	内容：表現の手法について ～人を巻き込む、メディア&ソーシャルメディアの使い方～ 講師：NPO法人 横浜コミュニティデザイン・ラボ 代表理事 杉浦裕樹氏他
1月6日(水) 15名 【内訳】CP9名/ 区役所5名/区社協1名	研修の振り返り 今年度実施した研修を踏まえ、とつかハートプランの策定に、培った知識を活かすことができたか振り返りを行った。また、今後、地域支援を行うにあたり研修をしたい内容について協議を行った。

(4) 地域ケア会議への出席

【個別ケース地域ケア会議地域ケア会議】

開催月日	場所	内容
6月18日(木)	名瀬地域ケアプラザ	認知症独居高齢者を支えるボランティア体制について
7月16日(木)	原宿地域ケアプラザ	認知症独居高齢者の在宅生活の限界点の見極めについて
7月24日(金)	南戸塚地域ケアプラザ	介護者と同居している認知症高齢者の近隣トラブルについて
12月17日(木)	原宿地域ケアプラザ	支援困難ケースに対する関係者間の情報共有、支援者の限界点の確認について
3月2日(水)	舞岡柏尾地域ケアプラザ	認知症高齢者の関係者間の情報共有、ネットワークづくりについて
3月2日(水)	東戸塚地域ケアプラザ	認知症独居高齢者の関係者間の情報共有について

【小地域レベル地域ケア会議】

開催月日	場所	内容
5月28日(木)	下倉田地域ケアプラザ	支援につながりにくいケースについて情報交換と課題を共有
9月4日(金)	上矢部地域ケアプラザ	周囲との関わりを拒否しているひとへの支援について検討
9月7日(月)	県営柏陽台団地集会所	県営団地における地域での見守り体制の確認と整理、地域課題を抽出し住民主体で取組める課題について協議・検討
1月16日(土)	東戸塚地域ケアプラザ	地区で活動する支えあい団体同士の活動状況、課題の情報交換
1月25日(月)	平戸地域ケアプラザ	民生・児童委員へのアンケート結果報告会を通して地域の課題を共有、地域の連携
2月1日(月)	南戸塚地域ケアプラザ	認知症について共有して、共通認識を持つ。また、地域課題を抽出し、今後の地域活動のきっかけにする
2月10日(水)	原宿地域ケアプラザ	認知症高齢者や独居高齢者に関連する諸問題について、個別ケース地域ケア会議を経て抽出された課題を共有

【全体会議】

開催月日・場所	内容
10月30日（金） 戸塚区役所	1. 戸塚区地域ケア会議実施状況の報告 2. 戸塚区地域ケア会議検討会のまとめ報告 3. 「戸塚区地域ケアプラザレベル会議取組」報告 4. グループワーク 5. その他連絡事項①事業企画からの情報提供②その他お知らせ
3月24日（木） 戸塚区役所	1. 戸塚区地域ケア会議実施状況の報告 2. 戸塚区地域ケア会議検討会のまとめ報告 3. 「戸塚区地域ケアプラザレベル会議取組」報告 4. グループワーク 5. その他連絡事項①区社協からのお知らせ（生活支援 Co の配置、AC 事業について）②見つけてネット情報提供③基本チェックリストの実施状況

【地域ケア会議検討会】

実施日	内容
8月31日（月） 戸塚区役所	1. 地域ケア会議実施状況及び課題共有 2. 検討事項①ケアプラザレベル地域ケア会議実施報告②意見交換「ケアプラザレベル地域ケア会議実施上の留意点」③その他（様式等について） 3. 情報交換 4. 今後の日程について
2月16日（火） 戸塚区役所	1. 戸塚区地域ケア会議実施状況報告 2. 区レベル地域ケア会議について①目的・機能②検討課題・検討内容③参加者④類似する会議⑤必要な準備 3. その他連絡事項①平成27年度第2回戸塚区地域ケア会議連絡会について②平成27年度地域ケア会議連絡会（横浜市）

（５）地域ケアプラザ運営協議会への出席

連携・協働して地域支援へ取組む為には地域ケアプラザ事業を知っておく必要があることから、地域ケアプラザが開催する運営協議会へ、事務局長ならびに地区担当職員が出席した。

【開催日】

上矢部地域 ケアプラザ	7月2日（木） 3月17日（木）	平戸地域 ケアプラザ	7月23日（木） 3月3日（木）	南戸塚地域 ケアプラザ	10月22日（木） 3月17日（木）
東戸塚地域 ケアプラザ	6月25日（木） 3月17日（木）	原宿地域 ケアプラザ	6月10日（水） 10月22日（木）	下倉田地域 ケアプラザ	10月29日（木） 3月31日（木）
上倉田地域 ケアプラザ	10月15日（木） 3月24日（木）	舞岡柏尾地域 ケアプラザ	7月7日（火） 3月4日（金）	名瀬地域 ケアプラザ	9月24日（木） 3月24日（木）
汲沢地域 ケアプラザ	10月15日（木）				

(6) 地域ケアプラザ所長会への出席

事業連携・協力、情報提供等のため出席しました。

4月21日(火)	6月16日(火)	8月18日(火)	10月20日(火)	12月15日(火)	2月16日(火)
南戸塚 CP	舞岡柏尾 CP	原宿 CP	下倉田 CP	名瀬 CP	上矢部 CP

(7) その他ケアプラザ関係会議への出席

①包括支援センター社会福祉士連絡会への出席

実施日／会場	内容
5月19日(火) 戸塚区役所	職員紹介、広報紙配布等
7月21日(火) 戸塚区役所	講座案内、あんしんセンター案内等
9月15日(火) 戸塚区役所	共催研修についての連絡、広報誌配布等
11月17日(火) 戸塚区役所	共催研修についての役割分担等
1月19日(火) 戸塚区役所	あんしんセンター利用状況報告について等
2月16日(火) 戸塚区役所	広報紙配布等
3月15日(火) 戸塚区役所	サポートネットについて、広報紙配布等

②包括支援センター主任ケアマネジャー連絡会への出席

実施日／会場	内容
4月9日(木) 戸塚区役所	職員紹介、広報紙配布等
5月14日(木) 戸塚区役所	「個別支援と地域支援の融合」冊子配布等
6月11日(木) 戸塚区役所	送迎事業の紹介等
7月9日(木) 戸塚区役所	情報提供等
9月10日(木) 戸塚区役所	講座案内等
10月8日(木) 戸塚区役所	講座案内等
11月12日(木) 戸塚区役所	あんしんセンター事業紹介等
2月4日(木) 戸塚区役所	講座案内、広報誌配布等
3月10日(木) 戸塚区役所	講座案内等

(8) 戸塚区集合住宅団地つながる連絡会の開催

【趣旨】多種多様に発生している生活課題を解決する為、集合住宅団地という住宅形態の利点を生かした解決方法等を協議・検討する連絡会を発足。

【目的】集合住宅団地に適した「見守り・助けあい・支えあい」の取り組みを考えながら住民活動の活性化と誰もが暮らしやすい生活環境を目指して開催しました。

開催月日	場所・出席者	内容	結果
8月27日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 59名 (自治会町内会、民生委員・児童委員、Vo 団体 他)	1.事例発表 ①楽しむことから始める輪！～女性やアクティブシニアはダイヤモンド～ 【発表】ニューシティ東戸塚南の街 ②参加したい！を受け止める「誰か」から「自分」におきかえるまちづくり～活動の年頃は70代・80代～ 【発表】保土ヶ谷区千丸台団地 (千丸台地区社協会長 他) 2. 情報共有・検討『年代別で考える、住民の巻き込み方』	「役員・担い手・活動者」をテーマに、ネットワークを生かしながら解決方法を見出すことが、誰もが住みやすい生活環境の整備と住民活動活性化の第一歩であることを学び、多地区の様々な事例も参考にしながら、各所において団地の特性にあった取組が展開されてきた。
2月25日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 62名 (自治会町内会、民生委員・児童委員、Vo 団体 他)	1.講話『家庭・地域の防災・減災』～集合住宅団地における災害時のリスクや必要な備えて？～ 【発表】戸塚区役所総務課危機管理担当係長 平田義高 氏 2.事例発表①『防災への取組』 【発表】県ドリームハイツ自治会(戸塚区)②『住民全体ですすめる災害対策』～自治会活動はサイフォンとフラスコの関係～ 【発表】くぬぎ台団地自治会(保土ヶ谷区) 2.情報共有・検討「自分の地域の防災対策について」	災害時の取組という一部分を切り取って住民一体で取り組むことは難しく、日頃からの住民同士のつながりが災害時の支えあい・助けあいにつながることを事例発表から共有し、各所で地域性にあった取組が展開され始めている。

(9) 社会福祉法人と地域つながる連絡会について

①連絡会の開催

【目的】現在の多種多様、山積する地域課題を解決し、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会を創り出すため、地域の活動団体・組織、ボランティア、NPO、民間企業、社会福祉法人等が重層的に連携・協働した取組ができるよう、第一段階として、地域の活動団体・組織と社会福祉法人を結びつけ、ネットワークの構築と地域課題の解決を目的として、連絡会を開催しました。

【効果】

ア 両者のつながりを通じて、相互の利点を生かした取組みや活動が地域で展開されます。

- イ 地域において多用な主体による取組みや活動が創出され、住民力や地域力が向上します。
- ウ 社会福祉法人同士が協働・連携することで、制度の狭間の課題に対して「点」ではなく「面」で取組むことができます。
- エ 主体となりうる多様な組織・団体、法人等を社協が結びつけ地域課題の解決に向けて牽引することにより社協の持つ地域情報（社会資源含む）やネットワーク、地域住民に対する信頼性等の強みが、社会福祉法人が持っている人・物・資金・ノウハウ等の資源と結合して強固な地域支援へと結びつけることができます。

【準備会】※準備委員 8 名（タウンニュース社含む）

その他、タウンニュース社や区役所にも準備会の段階から参画してもらうことで、社会福祉法人の存在意義や連絡会の周知を、より効果的・効率的に行うことができました。

開催月日	場所・出席者	内容	結果
6月12日 (金)	フレンズ戸塚 団体交流室 2 委員：6 名 行政：2 名 事務局：3 名	1. 出席者紹介 2. 社会福祉法人と地域つながる連絡会の趣旨説明 3. 社会福祉法人の現状について 4. 社会福祉法人と地域つながる連絡会の開催内容・方法について 5. その他	地域の課題は地域で解決する＝ワンストップサービスの実現や「制度や市場原理では満たされないニーズに積極的に対応する」ことが社会福祉法人の使命と役割であることを確認し、実現に向け区内社会福祉法人・施設による分野を越えたネットワークの構築と取組が必要不可欠であることを認識し、地域福祉型社会福祉法人連合体の確立を目標に掲げました。
8月7日 (金)	フレンズ戸塚 団体交流室 2 委員：4 名 事務局：2 名	1. 第 1 回連絡会の振り返り 2. 今後の方向性・展開について 3. スケジュールの確認 4. その他	地域に社会福祉法人を認識してもらうための見える化とアイデンティティの確立に取り組むと同時に社会福祉法人同士のつながりを強化する連絡会のミッション・ポリシーを設けることを決定しました。
10月21日 (水)	フレンズ戸塚 団体交流室 2 委員：5 名 行政：2 名 事務局：2 名	1. 第 2 回連絡会のスケジュールについて 2. 第 2 回連絡会の協議・検討内容、情報共有について 3. 地区社協と社会福祉法人との意見交換会について 4. 今後の方向性・展開について 5. その他	困りごとを抱えた「ひとり」のために動くことができるのが民間組織である社会福祉法人の強みであることを生かし、個に寄り添い、個の問題を地域課題として捉え、より身近な「戸塚らしい」地域貢献を地域とともに考えていきたいとの思いを共有しました。
1月14日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 委員：4 名 行政：2 名 その他：3 名 事務局：2 名	1. 公民連携による地域課題の解決・新規事業の創出に向けての連携・協力【説明：市政策局政策部政策課】 2. 第 3 期とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）について【説明：戸塚区福祉保健課】 3. 今年度の振り返りと今後の方向性スケジュール等について 4. その他	社会福祉法人・施設にとどまることなく、民間企業とも連携・協力して課題解決に取り組むことで、重層的な隙間のない支援体制をの構築や新規事業創出の可能性を考えました。 実際に、企業と連携した取組も展開されています。

2月15日 (月)	特別養護老人ホーム 和みの園 委員：7名 行政：1名 事務局：2名	1. 今年度の振り返り 2. 今後の連絡会の在り方、方向性について (1) 広報ツール（タウンニュース、エフエム戸塚）を活用した連絡会及び社会福祉法人・施設の見せ方について (2) 連絡会のミッション・ポリシーについて (3) 次年度の連絡会について（内容、スケジュール等） 3. その他	地域との最良のパートナーシップを実現するため、地域エリアマネジメントへ積極的に参画し、社会福祉法人・施設が地域（住民）の生活と福祉をつなぐ「架け橋」となることを確認しました。その活動を地域へ周知するための広報について検討しました。
--------------	---	---	---

【連絡会】

開催月日	場所・出席者	内容	結果
7月10日 (金)	フレンズ戸塚 多目的研修室 26名 ※法人・施設、 区役所他	1. 趣旨説明 2. グループ討議 (1) 社会福祉法人の現状と課題について (2) 社会福祉法人としての可能性について 3. 全体での共有 4. まとめ	社会福祉法人の現状や課題、可能性について社会福祉法人同士で情報共有・検討を行いました。ここでは、社会福祉法人ができることとして、第2回の連絡会へとつながる既存の制度・システムを利用した、社会福祉法人の見える化とアイデンティティの確立、第3回連絡会へとつながる地域とのパートナーシップによる取組みの推進等の意見が集約できました。
10月30日 (金)	フレンズ戸塚 多目的研修室 33名 ※法人・施設、区 役所、その他	1. 勉強会 (1) 横浜型地域貢献企業認定制度（IDEC）説明：戸塚区福祉保健課事業企画担当係長 林正隆氏 (2) LOCAL GOOD YOKOHAMA 説明：市政策局 政策部政策課担当係長 関口昌幸氏 (3) かながわライフサポート事業 説明：神奈川県社会福祉協議会福祉サービス推進部ライフサポート担当課長 大関 晃一氏 2. グループでの情報共有・検討 『より良い地域づくりを行うために、のぞましいパートナーシップを構築する～社会福祉法人が地域に期待すること～』 3. まとめ	社会福祉法人のガバナンスの強化と見える化、社会福祉法人のアイデンティティの確立と専門性を生かした地域貢献という2つの視点から勉強会を実施しました。グループ検討では、社会福祉法人・施設が地域に期待することを話しあい、その協議結果を持って、第3回の地域との意見交換会へ望みました。

11月24日 (火)	フレンズ戸塚 多目的研修室 52 名 ※地区社協、法人・施設、その他	地区社協と社会福祉法人・施設との 意見交換会 1. 社会福祉法人の使命と役割について特別養護老人ホーム 松みどりホーム施設長 小倉 徹 氏 2. 意見交換・情報共有『より良い地域づくりを行うために』～地域と社会福祉法人・施設が最良のパートナーシップを実現する～ コーディネーター：静岡福祉大学 社会福祉学部教授 西尾敦史 氏 3. 講評・まとめ	意見交換の結果、「小地域における身近な相談窓口になりたい」「地域と顔の見える関係を構築し、地域づくりに共にかかわっていきたい」という両者の思いとニーズが合致したことから、地域と社会福祉法人・施設の連携・協働の方向性が明確になりました。地域が福祉の専門家である社会福祉法人を利用しやすい環境をつくっていくことの必要性を認識しました。
---------------	---	---	---

②社会福祉法人・施設『見える化』プロジェクトの実施

ア 趣旨・目的

社会福祉法人・施設の存在意義を広く地域住民へ認識してもらうことで、分野を越えてネットワークを構築し、制度や市場原理では満たされない地域のニーズに対し地域とともに積極的に取り組んでいることを広く地域住民へ周知しました。

イ 賛同者数 22 法人 29 施設

ウ 期待される効果

社会福祉法人・施設の存在意義が地域へ浸透し、地域課題を解決するために協議・検討するために組織された自治会町内会や地区社会福祉協議会等にメンバーとして参画し、地域住民とともに「まちづくり」に関わっていくことが期待されます。

エ プロジェクト内容

- ・タウンニュースへ社会福祉法人・施設名を掲載し、積極的に「まちづくり」に関っていることを周知しました。（戸塚区版平成 28 年 3 月 31 日発行号）
- ・社会福祉法人のネットワーク（連絡会）の一員としての証であるステッカーを作成し配布しました。
- ・「エフエムとつか」での社会福祉法人・施設情報の発信を予定
※平成 28 年 4 月より毎月定期的に放送を予定している「社会福祉法人・施設によるリレートーク」へ出演していただき、施設情報等を地域へ発信します。

③社会福祉法人・施設と第 3 期とつかハートプランの連携・協力

ア 趣旨

第 3 期とつかハートプランでは、企業や施設等との連携を重要な取組みの一つとして位置付けています。計画の推進には区内社会福祉法人との連携・協力がますます重要となることから、社会福祉法人と地域つながる連絡会では、ステッカーを作成し施設等で掲示することで積極的な連携・協力の意思表示を行いました。また、戸塚区社協からは、社会福祉法人と地域つながる連絡会のメンバーへ、とつかハートプランの趣旨に賛同し取組みを行っている目印である「こころんのぼり旗」を贈呈しました。

イ 贈呈式

- ・ 日 時 平成 28 年 3 月 25 日（金）
- ・ 場 所 フレンズ戸塚 3 階 多目的研修室
- ・ 出席者 社会福祉法人と地域つながる連絡会：メンバー代表 7 名
戸塚区社協：有賀会長
戸塚区役所：田雑区長
その他（区役所）・事務局：8 名
- ・ 内 容 ①連絡会運営委員より会の趣旨と連携・協力の申出
（ステッカーの説明等）
②戸塚区社協有賀会長から「こころんのぼり旗」を贈呈
（田雑区長は立会い人）

こころんのぼり旗



つながる連絡会ステッカー



8 地区社協活動の支援

地域支援に関わる各業務を通じて、地域福祉保健計画「とつかハートプラン」に基づき、住民と共に小地域福祉活動支援に取り組めました。従来からの地区社協活動支援に加え、今年度も引き続き地域ケアプラザと連携をより深め、住民により身近な地域での課題把握、解決の仕組みづくりに取り組めました。

(1) 地区社協活動支援助成金の交付

助成額 6,480 千円→ 6,430 千円 (▲ 50 千円)

地区社協活動の充実・活性化及び支援・育成、安定した活動費確保の為、活動費の一部を助成しました。

No.	地区名	組織運営活動	事業活動※	社会を明るくする運動	合計
		市社協補助金	共同募金	世帯会費	
1	戸塚第一	50,000	493,350	30,000	573,350
2	戸塚第二	50,000	149,100	30,000	229,100
3	戸塚第三	50,000	485,250	30,000	565,250
4	踊場	50,000	286,800	30,000	366,800
5	北汲沢	50,000	149,100	30,000	229,100
6	舞岡	50,000	294,900	30,000	374,900
7	川上	50,000	197,700	30,000	277,700
8	柏尾	50,000	234,150	30,000	314,150
9	東戸塚	50,000	213,900	30,000	293,900
10	平戸	50,000	278,700	30,000	358,700
11	平戸平和台	50,000	169,350	30,000	249,350
12	上矢部	50,000	270,600	30,000	350,600
13	名瀬	50,000	315,150	30,000	395,150
14	大正	50,000	736,350	30,000	816,350
15	汲沢	50,000	185,550	30,000	265,550
16	上倉田	50,000	298,950	30,000	378,950
17	下倉田	50,000	311,100	30,000	391,100
	合計	850,000	5,070,000	510,000	6,430,000

※事業活動内訳：各地区一律¥60,000+前年度地区毎の戸別募金額の比率に応じた助成

(2) 地区担当制導入

地区社協毎に区社協事務局職員を配置。区役所・地域ケアプラザなど支援機関と連携し、地区社協活動への支援を強化しました。

(3) 地区社協事業への参加・支援 訪問回数 594→692回(+98)

地域会議や事業、行事へ積極的に参加し、把握した地域課題や問題を整理・蓄積、地域課題解決に向けた支援を行いました。

(4) 地区アセスメントシートの作成

地域の状況を様々な角度から評価し、的確な地域ニーズの把握だけではなく、地域の関係性や力関係を把握・分析、地区アセスメントシートを更新しました。

(5) 地区社協訪問

各地区の実情や課題状況を把握するため訪問ヒアリングを実施しました。

- ①区社協からの情報提供（区社協事業、講座周知 等）
- ②第2期とつかハートプラン地区別計画についての振り返り
- ③現在地域で抱えている生活課題・問題点について意見交換・情報交換

地区名	訪問回数	主な訪問内容	地区アセスメントシートの有無	地区社協訪問日
戸塚第一	70	総会、高齢者昼食会、サロン、民児協議会定例会、連合町内会定例会、健民祭、子育て交流会、福祉教育、ハートプラン関係等	有	1月22日（金）
戸塚第二	63	総会、定例会、地域祭、レク大会、子育て交流会、ボランティア交流会、福祉教育、ハートプラン関係等	有	2月25日（木）
戸塚第三	54	総会、食事会、ハートプラン関係、ささえあい活動、連合町内会定例会、社会を明るくする運動、ネットワーク訪問事業、地域イベント等	有	3月19日（土）
踊場	29	理事会、食事会、見守りの会、ネットワーク訪問事業地区連絡会、ハートプラン関係	有	2月18日（木）
北汲沢	15	理事会、給配食会、健民祭、ハートプラン関係	有	2月5日（金）
舞岡	55	総会、理事会、連合町内会定例会、障がい余暇活動、活動団体支援、子育て連絡会、ネットワーク訪問事業関係、ハートプラン関係等	有	1月22日（金）
川上	62	地区社協活動委員会、ボランティア全体会、福祉活動発表会、男の料理教室、歴史散歩、子育て支援、ハートプラン関係	有	1月16日（土）
東戸塚	67	食事会、子育て支援、風あげ大会、コミュニティサロン支援、集合住宅支援、ハートプラン関係	有	3月1日（火）
柏尾	64	総会、民児協議会定例会、連合広報部会、お楽しみ会、食事会、サロン、福祉教育、ハートプラン関係、地域イベント等	有	2月1日（月）
平戸	53	研修会、食事会、ハートプラン関係、ボランティア情報交換会、各種行事	有	12月11日（金）

平戸平和台	45	食事会、ハートプラン関係、ささえ愛活動	有	1月29日 (金)
大正	43	総会、コミュニティの支援、社会を明るくする運動、ハートプラン関係、地域ケア会議等	有	3月16日 (水)
上矢部	33	総会、ハートプラン関係、地域イベント、社会を明るくする運動、子育て支援等	有	1月25日 (月)
名瀬	54	総会、常任理事会、地域イベント、ハートプラン関係、子育て支援、地域ケア会議、社会を明るくする運動、ネットワーク訪問事業等	有	1月30日 (土)
汲沢	34	定例会、見守り活動支援、ハートプラン関係	有	2月27日 (土)
上倉田	19	総会、社会を明るくする運動、子育て支援、定例会、ハートプラン関係	有	2月5日 (金)
下倉田	21	総会、社会を明るくする運動、子育て支援、ハートプラン関係、地域ケア会議	有	2月5日 (金)
合計	781			

(6) 地区社協研修会の開催

地区社協の組織・機能及び運営強化を目的に実施しました。

①組織・機能強化研修

【座学研修（講演会・グループワーク）】

開催月日	場所・出席者	内容	結果
9月29日 (火)	フレンズ戸塚 多目的研修室 33名	地域の5年後、10年後を考える 講師 (株) 地域計画研究所 代表 内海宏 氏 (株) 谷口計画事務所 代表取締役 谷口和豊氏	第3期ハートプラン地区別計画の策定に向けて、今後の取り組みや方向性について検討できた。

【視察研修】

開催月日	場所・出席者	内容	結果
1月26日 (火)	「ふれあい処 ひとやすみ」 神奈川県 小田原市 東富水地区	「ふれあい処ひとやすみ」「ささえあい センター東富水」の現場視察。 社会福祉法人が運営している交流拠点の 見学、地区ボランティアセンターの運営に ついて学ぶ。	地区社協が主体となって、身近な 支えあいの仕組みを作っている他市を 視察することで更なる相乗効果を得る ことができた。

②運営（実務）強化研修

開催月日	場所・出席者	内容	結果
7月30日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 40名	行列のできるチラシの作り方 (ステップアップ編) 講師：NPO 法人男女共同参画おおた 理事長 坂田 静香 氏	昨年度開講した講座のステップアップ編。地区社協活動のPRツールとしてののちのしの有効活用について学び、今後の取り組みに反映することができた。

(7) 地区社協全体研修

開催月日	場所・出席者	内容
12月11日 (金)	全体1,366名 戸塚区112名 関内ホール他	1. 基調講演「新しい地域福祉のかたち」 ～孤立と排除を生まないまちづくりビジョン 講師：中央大学法学部 宮本太郎教授 2. 分科会「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業」の実践、 地区社協のとりくみ等を6つの分科会で開催。

(8) 社会を明るくする運動

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動を戸塚保護司会、戸塚区更生保護女性会、17地区社会福祉協議会との連携により実施しました。

①街頭啓発等

開催月日/参加人数	会場	内容
7月10日(金) 約2,000名	JR戸塚駅周辺 JR東戸塚駅周辺	駅周辺で啓発運動を行いました。
8月29日(土) 約200名	戸塚区役所3階 多目的スペース大	ひまわりバザー：区民に向けてリサイクル品等のバザーを開催しました。

②17地区ミニ集会

地区名	開催月日	会場	参加人数
戸塚第一	11月7日(土)	戸塚地区センター	55名
戸塚第二	10月12日(月)	ぜんば公園	200名
戸塚第三	9月1日(火)～全5日間	吉田元町会館ほか	200名
踊場	11月8日(日)	汲沢小学校体育館・アドベンチャーホール・運動場	480名
北汲沢	10月25日(日)	壱町ヶ谷公園	200名
舞岡	7月18日(土)	舞岡地区センター体育室	193名
川上	7月19日(日)	秋葉町内会館	111名
柏尾	7月19日(日)	柏尾小学校体育館	247名
東戸塚	7月19日(日)	上信濃公園	46名
平戸	7月4日(土)	平戸台小学校コミュニティハウス	111名
平戸平和台	7月19日(日)	境木小学校体育館	140名
上矢部	1月25日(月)～全2日間	上矢部会館	103名
名瀬	7月25日(土)	名瀬第二町内会館	70名
大正	10月31日(土)	大正中学校体育館	60名

汲沢	8月29日(土)	汲沢地域ケアプラザ	65名
上倉田	7月25日(土)	上倉田地域ケアプラザ	65名
下倉田	7月4日(土)・12日(日)	下倉田地域ケアプラザ	52名

(9) 地域ネットワーク訪問事業の実施 交付額 593 千円→590 千円

地域のネットワークにより、声かけ、見守りを中心とした定期的な訪問を行い、ひとり暮らし高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう「地域ネットワーク訪問事業」を区役所から委託を受け実施しました。

①地区連絡会活動交付金の交付

地区社協名	交付額 (円)	北汲沢	37,000	平戸	35,000	汲沢	32,000
戸塚第一	37,000	舞岡	35,000	平戸平和台	34,000	上倉田	35,000
戸塚第二	26,000	川上	32,000	上矢部	32,000	下倉田	35,000
戸塚第三	37,000	柏尾	35,000	名瀬	35,000	合 計	590,000
踊場	37,000	東戸塚	37,000	大正	39,000		

②地区連絡会代表者会議の開催

開催日・出席者 数	主な議題	結果
7月31日(金) 16地区24名	1. 地域ネットワーク訪問事業について ①地域ネットワーク訪問事業の説明について ②H26年度訪問実施状況について ③H27年度地域ネットワーク訪問事業地区連絡会活動交付金について ④H27年度地域ネットワーク訪問事業年間計画について 2. 各地区の取り組み状況について 3. 要綱の改正について 4. その他情報交換	1. 事務局より説明 2. 出席者より報告 3. 事務局より説明 4. 情報交換
1月22日(金) 16地区18名	1. 講話「異変のサインについて」 2. 情報交換【各地区の取り組み状況について】 3. 地域ネットワーク訪問事業について ①H27年事業および決算報告作成の依頼 ②実績報告書作成の依頼 ③H28年度予算案の提示および事業・予算計画の提出依頼 4. 要綱の改正について 5. ネットワーク訪問事業「100人」大会議～第二弾～	1. 戸塚区高齢・障害支援課 高齢・障害係長 角田浩之氏より講話 2. 出席者で情報交換 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明 5. 事務局よりご案内

③ネットワーク訪問員向け研修会の開催

日程 参加人数	会場	内 容	結 果
9 月 15 日（火） 230 名	戸塚公会堂	「アノ人に学ぶ！見守り活動の極意」 事例発表：清水靖枝 氏（瀬谷区阿久和北部地区社会福祉協議会 会長） 講師：村井祐一 氏（田園調布大学社会福祉学科教授） 内容：先進地域の事例から学ぶ・見守り活動をする上での個人情報活用について	見守りについて、自身の地区の活動を振り返るきっかけとなった。また、個人情報の正しい取扱いについて再認識できた。
2 月 29 日（月） 105 名	戸塚区役所 8 階 大会議室	ネットワーク訪問員「100 人」大会議～第二弾～ 内容：見守り活動についての事例発表（戸塚第三地区、舞岡地区）、情報交換会	民生委員、友愛活動員等がそれぞれ一同に集まり、情報共有が行えた。

④各地区に対する支援

各地区でのネットワーク訪問事業について、地区社協および各団体と協力し、活動を推進しました。

（１０）職員事例検討会の実施

趣旨：身近なつながり・支えあい活動の推進等、個別、地域支援方法の検討や情報共有ならびに職員の資質向上を目的に実施。

実施：月 1 回程度 計 8 回実施

会場：フレンズ戸塚

開催月日	地区名	出席者数
6月11日（木）	東戸塚	10 名
6月25日（木）	踊場	8名
8月24日（月）	戸塚第二	9名
9月24日（木）	平戸平和台	9名
10月8日（木）	戸塚第三	10名
12月8日（火）	下倉田	9名
2月10日（水）	上倉田	10名
2月26日（金）	大正	10名

9 地域福祉保健計画の推進

(1) 地域福祉保健計画の推進(地域福祉活動計画と一体化)

「地域の福祉保健課題を地域が主体的に解決する」という「とつかハートプラン」の趣旨に基づき、地域住民の暮らしに影響を与えている課題について、地域住民とともに考え、解決に向けた取組を進めると同時に、住民の主体的な活動が継続して展開されるよう、区役所、地域ケアプラザと連携・協働して、第2期とつかハートプランを推進しました。

また、第3期とつかハートプランについて、より身近な地域で推進できる取組を計画に反映できるよう、地区の状況や特性を踏まえ地域と連携チームが一体となって策定しました。

①区推進委員会の開催 会場：戸塚区役所

実施日 出席者数	主な議題内容	結果
6月8日(月) 委員 17名 行政 11名 事務局 7名	1. 平成26年度の振り返りについて (1) 区の振り返り (2) 区社協の振り返り 2. 第3期とつかハートプランの策定について (1) 第3期とつかハートプランの構成について (2) 部会のメンバーについて (3) 部会の進め方について (4) 策定のスケジュールについて (5) 地区別計画策定の手引きについて 3. とつかハートプランのPR促進に関する提案について 4. その他	1. 資料に基づき事務局より説明 2. 資料に基づき事務局より説明し、協議・検討を行った 3. 資料に基づき事務局より説明し、了承された 4. 情報提供があった
10月23日(金) 委員 19名 行政 11名 事務局 7名	1. 第3期とつかハートプラン策定について (1) 部会報告 (2) 区計画素案について (3) 今後のスケジュールについて 2. 地区別計画の策定について 3. こころんフラッグ・のぼりについて 4. その他	1. 資料に基づき事務局より説明。内容等について協議・検討を行った 2. 資料に基づき事務局より説明 3. 資料に基づき事務局より報告 4. 情報提供があった
2月1日(月) 委員 14名 行政 11名 事務局 4名	1. 第3期とつかハートプラン地区別計画の策定状況について 2. 冊子のデザイン等について 3. 今後のスケジュール 4. その他	1. 資料に基づき事務局より説明 2. 資料に基づき事務局より説明 3. 資料に基づき事務局より説明 4. 情報提供があった

②各地区別計画推進委員会の開催

第2期とつかハートプラン地区別計画の推進並びに第3期とつかハートプラン地区別計画の策定に向けた、各地域ケアプラザ圏域の地区別計画推進委員会に事務局として参加しました。なお、第3期地区別計画策定にあたっては、新たに連携チームを発足し、事務局も地域と一体となり取り組み、各エリアの課題と解決に向けた目標や取組内容の検討をしました。

【第2期 地区別計画推進委員会開催数】

上矢部地域 ケアプラザエリア	4回	平戸地域 ケアプラザエリア	4回	南戸塚地域 ケアプラザエリア	4回
東戸塚地域 ケアプラザエリア	4回	原宿地域 ケアプラザエリア	3回	下倉田地域 ケアプラザエリア	3回
上倉田地域 ケアプラザエリア	2回	舞岡柏尾地域 ケアプラザエリア	4回	名瀬地域 ケアプラザエリア	6回
汲沢地域 ケアプラザエリア	2回				

【第3期 地区別計画策定委員会等開催数】

戸塚第一地区	6回	川上地区	5回	名瀬地区	5回
戸塚第二地区	8回	柏尾地区	5回	大正地区	9回
戸塚第三地区	6回	東戸塚地区	5回	汲沢地区	7回
踊場地区	3回	平戸地区	3回	上倉田地区	11回
北汲沢地区	3回	平戸平和台地区	3回	下倉田地区	3回
舞岡地区	6回	上矢部地区	6回		

③部会の開催

第3期策定にあたり、部会を立ち上げテーマ毎に協議・検討したことでテーマに関わる関係機関が幅広く意見交換し情報等を集約することができました。また、それぞれの活動の充実と連携推進を図るための具体的な方策の検討を行ったことで地域・住民に密着した区計画を策定することができました。

【みまもり・支えあい部会】

実施日	内容
7月30日(木)	団体アンケート結果分析、検討テーマの絞り込み等
9月9日(水)	区社協「障がい福祉分科会」に参加し、分科会員と意見交換
10月2日(金)	「とつか子育て応援隊」に参加後、部会メンバーで意見交換
11月17日(火)	区計画素案についての意見交換等

【ふれあい健康部会】

実施日	内容
8月3日(月)	団体アンケート結果分析、検討テーマの絞り込み等
8月31日(月)	意見交換(ふらっとステーション・とつかにて)
11月11日(水)	区計画素案についての意見交換

【担い手づくり・情報部会】

実施日	内容
8月3日(月)	団体アンケート結果分析、こころんフラッグの作成
9月1日(火)	区民意識調査や「とつか夏の福祉体験スクール」の振り返り等も参考に意見交換
11月11日(水)	区計画素案についての意見交換

④区社協団体アンケートの実施

区社協会員の98施設・団体に対し、「地域との連携」「地域課題」「地域活動の視点」「活動の質の向上」等についてアンケート及びヒアリング調査を実施し、その結果を、区計画へと反映させました。

⑤こころんフラッグの作成・配布

内容：赤い羽根共同募金と「とつかハートプラン」マスコット「こころん」をプリントしたのぼり旗とこころんフラッグを作成し、区内の共同募金受配団体、地域福祉保健活動団体、地区連合町内会、地区社会福祉協議会、学校等約250団体へ配布しました。また、第3期とつかハートプランの趣旨に賛同し、連携・協働して計画を推進していく区内社会福祉法人・施設へも配布しました。

※県共同募金会のモデル事業として実施し、費用も県共同募金会が負担。

結果：活動場所等に掲げることで、地域福祉保健計画の地域住民への浸透だけではなく、共同募金使途の見える化の効果も発揮したことで、住民理解と透明性のある募金活動へとつなげることが期待できます。

⑥地域福祉保健計画研修会の開催

実施日／会場 出席者数	内容	結果
4月22日(水) 4月24日(金) 戸塚区役所 区役所 40名 地域 CP 16名 区社協 8名 ※両日同じ 内容で実施	1.地域連携チームの役割と実務、とつかハートプランについて 2.講義『データから考えるとつか』 講師：(株)地域計画研究所 代表 内海 宏 氏 (株)谷口計画事務所 代表 谷口 和豊 氏	4月より発足した地域連携チームは、担当する地域と協働しながらよりよい地域づくりを行うことが求められます。これらを円滑に進めていくための一助として、地域のデータを正しく活用し、適切に地域に情報提供できるよう、研修会を開催しました。地域福祉保健計画の目的や意義を認識し、推進していくための地域との関わり方を知ると共に、日常的な業務と地域支援とのつながりを理解し、地域特性にあった計画を策定・推進する意識を持つことができました。

⑦区役所と定例会を開催し、情報共有、進捗状況の確認等を行いました。
(原則、毎月第1木曜日)

10 ボランティア活動関係事業

(1) ボランティア登録者数（昨年度実績）

新規個人登録	累計個人登録	新規団体登録	累計団体登録
133 名 (136 名)	627 名 (502 名)	13 団体 (12 団体)	56 団体 (46 団体)

(2) ボランティア相談件数

相談件数
2,733 件

(3) ボランティア派遣件数

依頼件数	192 件 (231 件)
派遣件数	162 件 (186 件)
対応率 (%)	84.4% (80.5%)

(4) ボランティアコーディネートの状況

依頼者分類	依頼件数	紹介件数	調整中	調整つかず	取り下げ	紹介人数	調整数
児童	9 (25)	8 (23)	0 (0)	1 (0)	0 (2)	13 (61)	176 (419)
障害	49 (55)	34 (39)	3 (10)	7 (2)	5 (4)	53 (71)	631 (686)
高齢 (おおむね65歳以上)	109 (113)	95 (92)	6 (12)	2 (1)	6 (8)	559 (256)	1,106 (1,711)
外国人	1 (3)	1 (2)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (1)	1 (29)
限定せず	12 (16)	12 (13)	0 (0)	0 (1)	0 (2)	19 (22)	204 (155)
その他	12 (19)	12 (17)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	15 (22)	147 (199)
合計	192 (231)	162 (186)	9 (22)	10 (5)	11 (18)	660 (433)	2,265 (3,199)

(5) ボランティア情報紙の発行

情報誌・紙の名称	発行		配布方法・配布先	内容
	発行月	部数		
社協とつか	3	各 93,200	全戸配布	ボランティア募集情報
	9			ボランティア募集情報
	2			ボランティア募集情報・善意銀行
ボランティアセンター通信	6	各 2,000	ボランティア登録（個人・団体）、区内公共施設、地域の会議等での配布等	報告 ボランティアのいろは・囲碁将棋ボランティア登録説明会、特集 ボランティア井戸端会議、連載 ボランティアのたまたま箱、連載 きらり★あの施設のボランティア担当者
	9			報告 横浜シニア大学・ボランティアいろは、特集 出番ですよ！アクティブシニア、連載 ボランティアのたまたま箱、連載 きらり★あの施設のボランティア担当者、講座案内 傾聴ボランティア養成講座、各種お知らせ
	1			報告 第2回ボランティア分科会、特集 ボランティアのつどい、みんなの投稿「ボランティアをしかわったこと」、傾聴ボランティア養成講座受講生 奮闘中！
	2			特集 アクティブシニアボランティア募集
ボランティア募集情報	6	各 1,000	同上	ボランティアセンターに来ているボランティア募集一覧の掲載（11箇所）
	8			ボランティアセンターに来ているボランティア募集一覧の掲載（15箇所）
	9			ボランティアセンターに来ているボランティア募集一覧の掲載（17箇所）
	1			ボランティアセンターに来ているボランティア募集一覧の掲載（15箇所）

(6) ボランティア講座(10講座)【重点事業】

講座名	開催月日 参加人数	場所	内容 (共催団体等)
ボランティアのいろは	4月～12月 毎月10日 12回 のべ97名	フレンズ戸塚・とつか区民活動センター	ボランティアに興味のある方、初心者向けの講座 ボランティア基礎講座/ボランティア疑似体験ゲーム/交流会（とつか区民活動センター）
春季入門手話講座	5月～7月 毎週金曜日全 10回 のべ166名	フレンズ戸塚	手話を通じて聴覚障がい者とのコミュニケーションを図る
囲碁・将棋ボランティア登録説明会	5月14日（木） 9名	フレンズ戸塚	主に施設で活動する囲碁・将棋ボランティアの説明および登録会を実施。

シニア大学 ボランティア講座	7月8日（水） 51名	男女共同参画 センター横浜	戸塚区老人クラブ連合会主催によるシニア 大学でのボランティア講座。趣味や社会活 動としてのボランティア活動促進を目的と したプログラム（戸塚区老人クラブ連合会）
福祉学習 サポーター 養成講座	7月24日（金） 8名	フレンズ戸塚	福祉教育の場で活動するボランティアの 養成講座
元気な会議の作り方	8月～9月 全3回 49名	フレンズ戸塚	ファシリテーション・ファシリテーション グラフィックを学び、活発な会議を行うこ とを目指す講座
ボランティアの集い	10月16日（金） 24名	フレンズ戸塚	登録ボランティア同士の交流やスキルアッ プを目指す
ボランティアの いろは フォローアップ講座	3月18日（金） 19名	フレンズ戸塚	ボランティアのいろは受講生を対象とした 、フォローアップ講座
秋季入門手話講座	10月～12月 毎週土曜日全 10回のべ105名	フレンズ戸塚	手話を通じて聴覚障がい者との コミュニケーションを図る
傾聴ボランティア養 成講座	11月～12月 全7回 のべ245名	フレンズ戸塚	傾聴ボランティアの養成講座および実習、 グループ立ち上げの準備
傾聴ボランティア 講演会「傾聴力」を 身につけよう	2月23日（火） 37名	フレンズ戸塚	傾聴ボランティアの養成講座の落選者を 中心とした講演会

（７）ボランティアコーディネーター研修

開催月日 参加者数	場所	内容
10月27日（火） 11月17日（金）	かながわ県民センター	・自己の内面を知り、コミュニケーション能力をアップさせよう ・ボランティアが広がらない！求められるボランティア コーディネーターの役割とは？
2月22日（水）	横浜市健康総合センター	ボランティアグループを支援する～長く活動しているボランティア グループや活動者へのコーディネーター対応について～

（８）戸塚区社協ふれあい助成金説明会の開催

開催日時	場所	内容
3月4日（金）のべ74名 ①10:00～ ②15:00～	フレンズ戸塚	助成金説明、申請書の書き方、質疑応答等

(9) 市民活動推進分科会住民参加型在宅福祉サービスグループ連絡会の開催

在宅福祉サービスを実施している各活動団体（NPO 法人、ボランティア団体、市民活動団体等）との連携強化、情報共有、課題解決のための仕組みづくりを目的に連絡会を開催し、区役所、区社協からの情報提供、学習会、活動団体間の情報交換を行いました。

会 場 福祉保健活動拠点フレンズ戸塚 他 団体数 9 団体

日程／参加団体数	場所	内容
5 月 11 日（月） 7 団体	フレンズ戸塚	①第 3 期ハートプラン策定についての意見 ②分科会長より提案事項 ③各団体からの情報提供
7 月 6 日（月） 4 団体	フレンズ戸塚	研修会 「在宅生活ができなくなった場合のサービス等について」
9 月 7 日（月） 5 団体	フレンズ戸塚	①こころんフラッグの作成・配布について ②見学会について③各団体からの情報提供
11 月 9 日（月） 7 団体	交流サロン・庄戸	住民が地域と連携をとりながら、居場所の運営を行っている事例として、「交流サロン・庄戸」見学
1 月 18 日（月） 2 団体	フレンズ戸塚	①交流サロン・庄戸 見学会について（報告） ②平成 28 年度の計画について③各団体からの情報提供
3 月 14 日（月） 3 団体	フレンズ戸塚	①平成 28 年度事業計画について ②各団体からの情報提供

(10) ボランティアグループ支援事業

ボランティアセンターに寄せられるボランティアグループの相談から、活動先のご案内やメンバー募集の支援をしました。また、区内のニーズに対応したボランティアグループの立ち上げ支援や講座を実施しました。

(11) とつか区民活動センターとの連絡会の開催

区計画における取り組みの一環として、とつか区民活動センターとの連絡会を開催し、情報共有や講座の開催等に向けた検討を行いました。

開催回数	場所	内容
3回	フレンズ戸塚・とつか区民活動センター	とつかボランティアセンター共催事業の打ち合わせ、講座等の情報共有

(12) 戸塚区地域づくり大学校

「住んでいてよかった」と思える地域を自分たちの手で実現するための学び合いの場。受講生、事例紹介者、講師がともに地域の資源や人材を再発見し、様々な地域の課題を協力しながら解決していく「自治の力」を身につけることを目的とした戸塚区地域づくり大学校を 4 者協働（NPO 法人くみんネットワークとつか、NPO 法人市民セクターよこはま、戸塚区役所区政推進課）で開催しました。

①事務局会議等

開催日・出席者数	会場	内容
毎月2回・6名	戸塚区役所 とつか区民活動センター	プログラム企画、講座準備、 振り返りなど

②事業実施について

開催日	会場	内容
7月18日(土) 参加：24名	戸塚区役所	第1講 地域づくりを考える 講演 ①地域づくりを考える 講師：菊池賢児氏（踊場地区連合町内会長、地域づくりの知恵袋 監修者） ②子育て支援が接着剤！面で広がる、深まる、菌根ネットワーク 講師：塚原泉氏（神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ施設長） ③地域でNPOが果たす役割「協働からエリアマネジメントへ」 講師：島津禮子（NPO法人ふらっとステーション・ドリーム副理事長）
8月22日(土) 参加：22名	コミュニティ・サロン・ ほっこり、交流サロン・ 庄戸、長屋門公園、 阿久和北部見守り合い 拠点「みまもりの家」、 今宿地域ケアプラザ	第2講 まちづくりの現場訪問バスツアー Aコース：金沢区コミュニティ・サロンほっこり、栄区交流サロン・庄戸 Bコース：瀬谷区長屋門公園、阿久和北部見守り合い拠点「みまもりの 家」、旭区くつろぎカフェからサロン散歩道への取組
9月5日(土) 参加：19名	戸塚区役所	第3講 現場訪問をみんなで共有 講師：内海宏氏（㈱地域計画研究所代表取締役、NPO法人 アクションポート横浜理事）
9月26日(土) 参加：19名	名瀬第二町内会館 名瀬地域ケアプラザ	第4講 みんなでまち歩き&マップ作り～名瀬のまち歩き とマップづくり～ 講師：内海宏氏（同上）
11月21日(土) 参加：17名	戸塚区役所	第5講 自分の地域で実現したい「夢プラン」作り 講師：内海宏氏（同上）
1月23日(土) 参加：16名	戸塚区役所	【卒業式】 夢プラン発表会&みんなでトーク 講師：内海宏氏（同上）

（13）ボランティア・フォーラム・とつかへの協力

2016 ボランティア・フォーラム・とつか（2月13日）の開催に協力しました。

11 福祉教育関係事業

(1) 福祉教育の学校等への対応状況 (22 件)

種別		依頼件数	対応件数	日数	コマ数	調整数	延べ参加者数
学校	小	19	15	17	20	214	1,880
	中	5	5	5	12	85	737
	その他	1	1	1	1	6	118
企業		1	1	1	2	7	20
合計		26	22	24	35	312	2,755

実施日	学校名・団体名	学年	人数	内容	対応
6月24日(水)	東俣野小学校	3年生	67名	高齢者疑似体験	・原宿地域ケアプラザ ・区社協
6月29日(月)	平戸台小学校	4年生	32名	車いす操作体験	・平戸地域ケアプラザ ・区社協
8月25日(火)	東汲沢小学校	教職員	20名	車いす操作体験・講話	・トヨタハートフルプラザ ・区社協
10月1日(木)	倉田小学校	6年生	72名	共同募金運動	・区社協
10月14日(水)	横浜保育福祉専門学校	3年生	118名	共同募金運動	・区社協
11月10日(火)	秋葉小学校	4年生	117名	視覚障がい理解	・View-Net 神奈川
11月18日(水)	東汲沢小学校	5年生	79名	高齢者疑似体験	・汲沢地域ケアプラザ ・区社協・サポーター
11月18日(水)	東汲沢小学校	1,2年生	165名	聴覚障がい理解	・戸塚区聴覚障害者協会
11月18日(水)	東汲沢小学校	3年生	84名	視覚障がい理解	・View-Net 神奈川
11月20日(金)	深谷小学校	3,4年生	104名	点字体験	・横浜点訳グループはまかぜ
11月25日(水)	秋葉中学校	1年生	150名	車いす操作体験 高齢者疑似体験	・東戸塚地域ケアプラザ ・名瀬地域ケアプラザ ・区社協・サポーター
11月30日(月)	川上小学校	3,4年生	107名	アイマスク体験 点字体験	・横浜点訳グループはまかぜ
12月1日(火)	平戸台小学校	全校	233名	高齢者理解	・平戸地域ケアプラザ ・もえぎケアセンター平戸 ・区社協
12月2日(水)	川上北小学校	4~6年生	466名	視覚障がい理解	・View-Net 神奈川
12月15日(火)	舞岡中学校	2年生	210名	車いす操作体験	・舞岡柏尾地域ケアプラザ ・区社協・サポーター

12月17日(木)	戸塚小学校	4年生	152名	共同募金運動	・民児協・区社協
1月13日(水)	戸塚小学校	4年生	152名	手話講座	・戸塚区聴覚障害者協会
1月21日(木)	汲沢中学校	1年生	179名	点字体験	・横浜点訳グループはまかぜ
1月21日(木)	汲沢中学校	1年生	179名	車いす操作体験	・汲沢地域ケアプラザ ・二輪草
2月2日(火)	品濃小学校	教職員	30名	聴覚障がい理解	・戸塚区聴覚障害者協会
2月10日(水)	汲沢中学校いずみ級	全学年	19名	視覚障がい理解	・View-Net 神奈川
3月8日(火)	さくらプラザ	職員	20名	車いす操作体験 高齢者疑似体験 アイマスク誘導体験	・区社協、サポーター

(2) 福祉教育(体験)研修・講座の実施

名称	開催月日	場所・参加者	内容
先生のための 福祉講座 主催／ 横浜市社協 18区社協 市教育委員会	7月30日(木) 7月31日(金)	横浜市健康福祉総合 センター 7月30日28名 うち区内参加者3名 7月31日33名 うち区内参加者2名	プログラム ①導入「福祉とは、福祉教育とは」 講演、グループワーク 講師：学習院大学教授 長沼豊氏 ②福祉教育をより効果的に実施する工夫を 共に考える
夏休み福祉 体験講座	①8月17日(月) 8月18日(火) ②8月19日(水)	フレンズ戸塚 参加者数のべ140名	①手話講座、車いす操作体験、点字、布 おもちゃ、視覚障がい理解、高齢者疑似体 験の中から2つ選択 ※戸塚区内のボランティアグループが協力 ②認知症サポーター養成講座
夏休み福祉 体験スクール	①オリエンテーション 7月23日(木) ②体験 8月1日～14日 ③振り返り 8月21日(金)	フレンズ戸塚 ①56名 ②69名 ③38名	①ボランティアとは、マナー、服装、持ち物 について説明 ②区内施設、活動団体22ヶ所で1日体験 ③体験した感想の発表、お礼状・作成

(3) 福祉機材の貸出状況

種別	整備数	貸出 件数	種別	整備数	貸出 件数	貸出件数 合計
車いす	16	15	点字器	40	8	55件
アイマスク	80	9	妊婦体験セット	1	1	
高齢者疑似体験セット	13	13	白杖	9	9	

1 2 権利擁護事業

(市社協委託料) (利用料収入) 539 千円 [539 千円]

(1) 区あんしんセンターの利用状況

自分で金銭や大切な書類を管理することに、不安のある高齢者や障がい者の財産や権利を守り、あんしんして日常生活が送れるよう支援するため、「あんしんセンター」事業を実施しました。

定期訪問 金銭管理サービス	預かりサービス	利用者(契約者)数	終了者数
38件	10件	40名(昨年度38名)	8件

また、適切なサービスを提供することで利用者の自立生活を支援することを目的に、関係機関・団体と連携して、包括的な支援体制を構築するため、定期的にケースカンファレンスを実施。

①初回相談件数 【相談対応件数 3,632→3,422 件(-210)】

区分	認知症	他高齢	知的	精神	身体	その他	合計
回数	3	14	1	2	3	17	40

②活動件数

区分	認知症	他高齢	知的	精神	身体	その他	合計
支援計画書内に基づく活動							
電話	58	637	151	645	244	0	1,735
来所	0	11	30	13	3	0	57
訪問	33	321	64	376	121	0	915
手続き援助	12	203	37	182	69	0	503
合計	103	1,172	282	1,216	437	0	3,210
契約前対応							合計
電話	28	74	7	6	24	12	151
来所	0	0	0	0	0	2	2
訪問	7	17	1	1	6	2	34
手続き援助	0	7	0	0	0	0	7
合計	35	98	8	7	30	16	194
契約終了後対応							合計
電話	0	0	0	18	0	0	18
来所	0	0	0	0	0	0	0
訪問	0	0	0	0	0	0	0
手続き援助	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	18	0	0	18

(2) 成年後見サポートネットの実施

権利擁護に関する課題を検討し、区域の権利擁護関係機関・団体等のネットワークを強化することを目的として戸塚区地域包括支援センター社会福祉士、戸塚区役所高齢・障害支援課担当専門家(弁護士、司法書士、行政書士、社会福祉士)とともに事例検討や研修などを行いました。区社協は区役所と協働で会議を企画・実施しました。

日程・場所	内容
5月19日(火) 戸塚区役所 中会議室	講義(1)横浜市市民後見人養成・活動支援事業について 事例検討(1)親族と連絡のとれない方への医療対応について
7月21日(火) 戸塚区役所 中会議室	事例検討 (1)後見の申し立てについて (2)徘徊のある高齢者の法的な手続きを進める際の留意点について
9月15日(火) 戸塚区役所 中会議室	事例検討 (1)後見申し立ての間に本人容態急変した場合の対応について (2)本人が第三者の金銭管理を拒否する際の支援について
11月17日(火) 戸塚区役所 中会議室	ブロック分科会 講義(1)ジェノグラム・エコマップについて 事例検討(1)精神障がいの方の生活支援について
1月19日(火) 戸塚区役所 中会議室	事例検討 (1)申し立て支援をどのように行うかについて (2)自分のお金を、親のために使う知的障害のある50代女性について
2月16日(火) 戸塚区役所 大会議室	戸塚区地域包括支援センター社会福祉士職連絡会研修会 「後見的支援制度について」「障がい者自立生活アシスタント事業について」 講師：後見的支援センター とつかエコー 宮坂俊彦氏 自立生活アシスタント事業所 SELFA 齊藤直美氏 菅野昌充氏 戸塚生活支援センター 田村浩史氏

(3) 市民後見人養成・活動支援事業

戸塚区内の市民後見人養成課程受講者に対し、地域の社会資源を知り、関係機関とのネットワークのあり方を学ぶことを目的として、横浜生活あんしんセンターと協力し、下記のとおり活動支援を行いました。

日程・場所	内容
4月10日(金) 戸塚区生活支援センター	施設見学
11月17日(火) 戸塚区役所	サポートネットブロック分科会に参加
3月10日(木) フレンズ戸塚	面談

13 移動情報センター事業

(市受託金収入) 7,553 千円[7,960 千円]

(市補助金収入) 10 千円

横浜市より受託し、移動に困難を抱える障がい児者等からの相談に応じて、相談支援機関との調整・連携を図りながら、各サービス事業者やボランティア等の情報提供や紹介、移動支援に関わるボランティア等の育成に向けた取組みを行いました。また、平成 28 年 1 月よりガイドボランティア事務取扱団体登録にともない、新たな地域の担い手を発掘するために今後も継続してガイドボランティア研修の開催や周知活動をおこない、登録者数を増やします。

(1) 推進会議 会場：フレンズ戸塚

日程・参加者	内容	結果
6 月 4 日(木) 8 名	1. 各種報告について 2. 27 年度事業計画について 3. 相談から見える課題・成果について 4. 事業者連絡会について 5. その他	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明
7 月 8 日(水) 事業者 13 社(14 名) 推進委員 5 名	※事業者連絡会と合同開催	—
10 月 28 日(水) 9 名	1. 各種報告について 2. 今年度の取組みについて 3. 事例紹介 4. 平成 27 年度今後の事業について 5. その他	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明
2 月 24 日(水) 7 名	1. 各種報告について 2. 今年度の取組について 3. 相談から見える課題について 4. 28 年度事業計画(案)について 5. その他	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明

(2) 事業者連絡会・研修

①移動支援に関する事業者連絡会 会場：フレンズ戸塚

日程・参加者	内 容	結 果
7 月 8 日(水) 事業者: 13 社(14 名) 推進委員: 5 名	1. 推進委員・参加者紹介 2. 戸塚区移動情報センター相談内容の紹介 3. 情報交換(事例検討) 4. その他	事業者相互の情報交換や意見交換を行ったことで、事業者間の情報共有ができ、横のつながりを強化することができた。

②障がい児者のガイドヘルパースキルアップ研修

『問題行動への対応』 会場：フレンズ戸塚

日程・参加者	内 容	結 果
2月8日(月) 事業者:14社(24名) 推進委員:3名	1. 問題行動への対応 講師：横浜やまびこの里ヘルパーセンター やまびこ所長 神田 宏 氏 2. その他	移動支援に関わる事業者が、障がい児者を支援する上で必要なスキルを学ぶことができた。

(3)相談窓口

相談件数	316件 (昨年度 296件)
------	--------------------

【障がい種別】

身体	知的	精神	複数障害	その他
49	156	2	45	64

【相談内容】

通院	余暇	通学	通所	制度説明	その他
29	82	70	73	5	57

(4)ガイドボランティア研修・交流会 会場：フレンズ戸塚など

日程・参加者	内 容	結 果
7月17日(金) 9名	【講義編】 1. 全身性障がいの理解・関わり方について	2名が新規ボランティア登録につながった。
8月6日(木) 2名	【実践編】会場：東戸塚地域ケアプラザ みんなで過ごす夏休み in とつか 2016	
8月22日(土) 8名	(区内在住・在学の小学生～高校生(主に車椅子・ストレッチャー使用)を対象とした余暇活動	
8月31日(月) 6名	1. 実践編の振り返り 2. ガイドボランティア事業案内 3. ボランティア登録案内 4. 交流会	
11月20日(金) 10名	1. 視覚障がいの理解について 2. 室内体験・屋外での実習 3. ガイドボランティア事業・ボランティア登録案内	4名が新規ボランティア登録につながった。
2月15日(月) 36名	1. 発達障がい・知的障がいの理解について 2. 親の話・疑似体験・ロールプレイ 3. ガイドボランティア事業・ボランティア登録案内	10名が新規ボランティア登録につながった。

1 4 送迎・外出支援事業

(市社協委託料) (利用料収入) 4,119 千円[4,675 千円]

(1) 送迎サービスの利用実績

延べ利用 回数(回)	延べ利用回数 1,182 内外出支援 1,046 (高齢 1,021 難病 25)	利用実 人数(人)	実利用人数 113 内外出支援 100 (高齢 93 難病 7)
---------------	---	--------------	--

(2) 登録状況

利用者登録	送迎ボランティア登録	利用車両
123名	5名	本会所有車両3台

(3) 研修会実施状況

名称	開催月日	場所・参加者	内容
送迎ボランティア向け 個人情報保護研修会	4月14日(火) ~ 4月21日(火)	フレンズ戸塚 10名	・個人情報の取扱いについて ・情報交換など
送迎サービス事業接遇 研修	12月19日(土)	戸塚自動車学校 3名	・安全運転講習 ・ワークショップ
送迎サービス事業 ボランティア向け研修会	6月26日(金) 12月7日(月)	フレンズ戸塚 多目的研修室 4名 3名	・各区送迎事業事故報告 ・安全運転について

15 障がい関係事業

(1) 障がい児余暇支援【重点事業】

①「みんなで過ごす夏休み in とつか 2016」【再掲】

学齢障がい児への理解をより一層深めると共に、夏休み期間中の学齢障がい児が充実した時間を過ごせるよう支援するために関係機関と協力し、実施しました。
※ガイドボランティア研修の「実践編」として実施。

協力：東俣野特別支援学校、東戸塚地域ケアプラザ

日程・会場		内容	参加者(人)	
			児童・生徒	ボランティア
1	8月6日(木)午後 東戸塚地域ケアプラザ	手形で絵を描こう、 布おもちゃで遊ぼう、音楽会、	1	5
2	8月22日(土)午前 東戸塚地域ケアプラザ	手形で絵を描こう、 布おもちゃで遊ぼう、音楽会、	10	10
合 計 (延べ人数)			11	15

(2) 自立支援協議会との連携

戸塚区自立支援協議会に事務局として携わり、担当者会、事務局会議、代表者会議及び児童分科会、地域啓発分科会に職員が出席しました。

①担当者会 (5回) ※各分科会の活動共有、講演会、事例検討などの実施

日程 参加者数	会場	内容
5月21日(木) 37名	東戸塚地域活動ホーム ひかり	「戸塚区の防災について」講師：戸塚区役所 総務課危機管理担当、その他
7月16日(木) 36名	東戸塚地域活動ホーム ひかり	「計画相談及び基幹相談支援センターの構想について」講師：健康福祉局障害福祉課、その他
9月17日(木) 36名	東戸塚地域活動ホーム ひかり	「個別支援教育の現状について」 講師：保土ヶ谷養護学校教諭、その他
11月19日(木) 40名	東戸塚地域活動ホーム ひかり	「障害者差別解消法の取り組みについて」(講師： 横浜市健康福祉局障害企画課)、その他
1月21日(木) 58名	戸塚区総合庁舎3階 多目的スペース	事例検討 事例提供者：戸塚障害者地域活動 ホームしもごう、その他

②事務局会議 (6回)

日程	会場	内容
4月16日(木), 6月18日(木) 8月20日(木), 10月15日(木) 12月17日(木), 2月18日(木)	戸塚区役所	自立支援協議会の運営について

③代表者会議

日程	会場	内容
3月14日(月)	戸塚区役所	活動状況報告及び活動予定(事業計画)について 他

④分科会

	日程	会場	内容
地域啓発 分科会 11回	6月8日(月), 8月28日(金), 10月28日(水), 12月16日(水), 1月8日(金), 1月15日(金), 1月22日(金), 1月23日(土), 2月5日(金), 2月8日(月), 2月26日(金)	東戸塚地域活動 ホームひかり ダイエー東戸塚店	障がい者への理解・普及啓発を目的とした 取組みについて検討 ●戸塚区障がい者美術館計画「みんなちがっ ていいんだよ!」(1月23日~2月8日 開催、展示数170作品)
児童 分科会 6回	4月15日(水), 6月25日(木) 8月19日(水), 10月14日(水) 12月16日(水), 2月17日(水)	東戸塚地域活動 ホームひかり	「障がい児が地域で共に生きる社会の実現」 を目的とした取組みについて検討 ●放課後等の児童支援について ●とつか子育て応援隊・戸塚区子育てサポ ート連絡会主催「とことこフェスタ参加」(9月 12日開催、自立支援協議会・児童分科会紹介 パネル展示)

1 6 児童関係事業

(1) 子育て支援者ネットワーク等への参画

① とつか子育て応援隊定例会・戸塚区子育てサポート連絡会

地域の中で安心して楽しく子育てできることを目指して、区内の子育て支援関係者による定例会・連絡会に参画し、支援活動の情報把握と提供に努めました。

② とことこフェスタ準備会（4月10日、6月12日）に参加しました。

③ 『とことこフェスタ』（9月12日）で妊婦への理解を深めるため、妊婦擬似体験のコーナーを設けました。

1 7 生活福祉資金貸付事業（県社協受託金収入）3,826千円[3,802千円]

事業相談件数 1,715→1,459件（－256） 貸付件数 44→38件（－6）

低所得者・障がい者・高齢者・離職者等に対し、生活の自立と安定のため資金の貸付を実施しました。

	相談対応件数	貸付件数	貸付金額
総合支援資金貸付	11件	1件	154,200円
臨時特例つなぎ資金貸付	0件	0件	0円
緊急小口資金貸付	34件	2件	200,000円
福祉資金・教育支援資金貸付	117件	35件	21,529,000円
不動産担保型生活資金貸付	9件	0件	0円
計	171件	38件	21,883,200円

1 8 相談事業

相談件数 15,036→14,071件（－965）

窓口、電話等で職員が対応した相談件数を内容別に集計しました。

内容	Vo	機材	寄付	送迎	AC	貸付	教育	拠点	移動	合計
件数	2,733	55	41	1,319	3,422	1,715	312	4,158	316	14,071

（凡例）Vo…ボランティア相談、機材…福祉機材貸出、寄付…善意銀行寄付、送迎…送迎サービス事業、AC…あんしんセンター、貸付…生活福祉資金等、教育…福祉教育、拠点…福祉保健活動拠点、移動…移動情報センター

19 福祉団体活動助成事業

(1)「ふれあい助成金配分事業」

(市社協補助金)(共同募金)(善銀)10,998 千円[10,508 千円]

①申請団体区分と助成金総額(単位:円)

区分	申込件数	申請金額
A区分:市民参加による地域福祉推進事業	59件	7,483,000
B区分:障がい当事者活動	8件	545,000
C区分:福祉のまちづくり活動	29件	860,000
D区分:障がい福祉団体(第5種会員)	16件	1,660,000
特別助成:上記のうちA～C区分に申請の区社協会員に加算 ★	45件	450,000
合計		10,998,000

②助成団体と助成金の内訳(単位:円)

A 区分 59 件 7,773,000 円 (7,483,000 円+特別助成 290,000 円)

No.	団体名	事業名	助成額	特別助成
1	配食サービスの会 ひまわり	配食サービス	360,000	★
2	特定非営利活動法人いこいの家夢みん	デイサービス・サロン	360,000	★
3	NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ たすけあい戸塚	フリースペース	360,000	★
4	ぐるーぷ・ちえのわ みんなの家	デイサービス・サロン	360,000	★
5	舞ハウス	デイサービス・サロン	180,000	
6	移動サービスワーカーズコレクティブ らら・むーぶ戸塚	送迎・外出支援	360,000	★
7	配食サービスボランティアグループはこべの会	配食サービス	260,000	★
8	芹ヶ丘ボランティア青空	送迎・外出支援	250,000	
9	humhum	会食会・茶話会	250,000	
10	特定非営利活動法人 こまちぶらす	フリースペース、勉強会	260,000	★
11	舞フレンド	デイサービス・サロン	210,000	★
12	食事サービス上倉田	会食会・茶話会	210,000	★
13	東戸塚地区配食サービスの会 にこにこネットワーク	配食サービス	210,000	★
14	なでしこ食事サービス	会食会・茶話会	200,000	
15	ボランティアバンクえん	日常生活支援	200,000	
16	高齢者食事サービスグループ「りんどう」	配食サービス	200,000	
17	ほっとスペース ぴぐまりおん	余暇支援	200,000	
18	戸塚第三地区B班木曜会	会食会・茶話会	160,000	★
19	戸塚第三地区C班さくら会	会食会・茶話会	160,000	★
20	もみの木会	配食サービス	160,000	★
21	戸塚区保育協力者グループ きらきらの会	子育てサロン	160,000	★
22	ねむのき会	配食サービス	160,000	★

23	ドリーム地域給食の会	会食会・茶話会	110,000	★
24	リリーフ戸塚	在宅高齢者支援	90,000	★
25	舞岡たすけあいの会	配食サービス	60,000	★
26	汲沢ふれあい会食の会	会食会・茶話会	80,000	★
27	ふれあい「サロン」ひまわり	デイサービス・サロン	60,000	★
28	特定非営利活動法人 窓の会	フリースペース	110,000	★
29	子育てサロン「きらきら」	子育て支援	23,000	
30	小さな集い	会食会・茶話会	100,000	★
31	しらさぎ会	デイサービス・サロン	90,000	
32	みるくキャンディー	子育て支援	100,000	
33	いきいきサロン名瀬	デイサービス・サロン	100,000	
34	ひだまりサロン名瀬	デイサービス・サロン	90,000	
35	悠々サロン	デイサービス・サロン	70,000	
36	はなぐるま	会食会・茶話会	100,000	
37	平台友遊会	デイサービス・サロン	60,000	
38	ぽっぷんまま	子育て支援	100,000	
39	子育てサロン 芽ぐみ	子育てサロン	100,000	
40	戸塚第三地区花曜会	会食会・茶話会	110,000	★
41	おどりば ひよこクラブ	子育て支援	50,000	
42	ホタルの会	デイサービス・サロン	50,000	
43	ぽんぽこクラブ	デイサービス・サロン	50,000	
44	ふれあいいいきいきサロン柏尾	会食会・茶話会	50,000	
45	サロンすみれ	デイサービス・サロン	50,000	
46	北汲沢いきいきサロン	デイサービス・サロン	30,000	
47	によきによきキッズ	デイサービス・サロン	50,000	
48	フロンティア タイム	フリースペース	50,000	
49	富士見ことぶきサロン	デイサービス・サロン	50,000	
50	舞岡台ボランティアシルバーサービス	デイサービス・サロン	50,000	
51	地域交流会	デイサービス・サロン	50,000	
52	幼児教室すぎのこ会	幼児保育	50,000	
53	ラムママおしゃべりルーム	デイサービス・サロン	50,000	
54	デイサービス しあわせの会	デイサービス・サロン	60,000	★
55	リハビリサロン前田	デイサービス・サロン	60,000	★
56	小田急助け合い すみれ会	ホームヘルプ・家事援助	60,000	★
57	子育て支援 上倉田ハートぽっぽクラブ	子育て支援	60,000	★
58	戸塚精神保健ボランティアえくぼの会	フリースペース	60,000	★
59	音声訳グループ「戸塚朗読会」	視覚・聴覚障害者支援	60,000	★
小 計			7,773,000	

B 区分 8 件 585,000 円（545,000 円+特別助成 40,000 円）

No.	団体名	事業名	助成額	特別助成
60	あけぼの会	研修事業	210,000	★
61	てのひら会	訓練会	50,000	
62	木曜会	趣味・スポーツ	50,000	
63	さざなみの会	研修・交流事業	50,000	
64	つくしブラザーズ	日帰り・宿泊ハイク事業	45,000	
65	きゃべつ畑・窓	日帰り・宿泊ハイク事業	60,000	★
66	特定非営利活動法人 窓の会 地域活動支援センター アトリエ窓	日帰り・宿泊ハイク事業	60,000	★
67	戸塚区・泉区・栄区手をつなぐ育成会	日帰り・宿泊ハイク事業	60,000	★
小 計			585,000	

C 区分 29 件 980,000 円（860,000 円+特別助成 120,000 円）

No.	団体名	事業名	助成額	特別助成
68	ボランティアグループ 柏尾	送迎・外出支援	30,000	
69	地域通貨ラブリーナセ	地域通貨を介した助け合い活動	30,000	
70	プチボランティア	高齢者・障害者等の生活支援	30,000	
71	くまちゃんのお部屋	布（木）おもちゃ・絵本	20,000	
72	戸塚パソコン広場	パソコンボランティア	40,000	★
73	富士見台ボランティアサークルありんこ	単発イベント	30,000	
74	幼児教室すぎのこ会 O B 会	地域交流・まちづくり活動支援	30,000	
75	ワールドサロン	講演会・研修会	30,000	
76	東俣野・つゆくさ自然観察会	自然観察活動	30,000	
77	いきいき茶話会	高齢者サロン	30,000	
78	あそびましょう会	子育て支援、多世代交流	30,000	
80	俣野公園プレイパーク	プレイパーク	30,000	
81	ピアカウンセリングサークル	セルフヘルプグループ	30,000	
82	自然大好き戸塚塾	歴史・自然散策	30,000	
83	ママエスティーム	サロン	40,000	★
84	カラオケサークル しぐれ会	施設活動支援	40,000	★
85	戸塚子育て支援 W.Co こどものおしろ	子育て支援	30,000	
86	ワーカーズコレクティブ みんなの家	単発イベント	40,000	★
87	ぐるーぷ とび魚	障害者グループ活動の支援	30,000	
88	こぐまハートクラブ	心臓病児と家族対象研修・交流	30,000	
89	東戸塚みんなの居場所「お茶の間♥楽交」	サロン	30,000	
90	アカンパニー戸塚	布（木）おもちゃ・絵本	40,000	★
91	倉田男性ボランティアの会	男性高齢者料理教室・会食会	40,000	★
92	保育グループ たんぽぽ	障害者グループ活動の支援	40,000	★
93	手話サークル まめの会	手話サークル	40,000	★
94	NPO 法人こどもの広場もみの木 もみの木クラブ	青少年健全育成	40,000	★
95	すこやか会	認知症予防活動	40,000	★

96	戸塚区老人クラブ連合会	単発イベント	40,000	★
97	戸塚ネットワーク	まちづくり、居場所づくりの提案・提言	40,000	★
小 計			980,000	

D 区分 16 件 1,660,000 円

No.	団体名	事業名	助成額
98	戸塚区肢体障害者福祉協会	手芸・折り紙・発表会	100,000
99	戸塚区視覚障害者福祉協会	研修旅行	100,000
100	戸塚区肢体不自由児者父母の会	研修旅行	100,000
101	つくしんぼ会	研修旅行	80,000
102	若杉会	精神障害者家族会	100,000
103	地域作業所第2しもごう	保育園児との交流事業	100,000
104	ファミリーホーム ベテル好士	研修旅行	80,000
105	NPO 法人風の音	単発イベント	150,000
106	戸塚障害者地域活動ホームしもごう	単発イベント	150,000
107	特定非営利活動法人りんご会 地域活動支援センターりんごの木	単発イベント	100,000
108	社会福祉法人クローバーであいの里	研修旅行	100,000
109	社会福祉法人クローバーゆうきの里 みんなの家	研修旅行	100,000
110	社会福祉法人クローバーゆうきの里 れもんの家	研修旅行	100,000
111	社会福祉法人クローバーBegin	研修旅行	100,000
112	社会福祉法人クローバーいとぐるま	拠点整備・改修	100,000
113	社会福祉法人クローバーフロンティア	研修旅行	100,000
小 計			1,660,000

(2) 新たなニーズを解決するための新規助成 (共同募金) 2,000 千円 [1,915 千円]

未だ解決に至っていない地域課題を解決するために取り組む活動の立ち上げを支援しました。

No.	団体名	金額(円)
1	NPO 法人ふらっとステーション・ドリーム	336,000
2	NPO 法人いこいの家 夢みん	420,000
3	NPO 法人窓の会	240,000
4	NPO 法人こまちぷらす	639,000
5	NPO 法人マイスター友の会	365,000
合 計		2,000,000

(3) 地域福祉団体の助成 地域福祉団体に対し、活動費用の一部を助成しました。

団体名	助成額(円)
戸塚保護司会	200,000
戸塚区民生委員児童委員協議会	350,000
戸塚区遺族会	40,000
合 計	590,000

20 災害等援護事業

(1) 災害ボランティアネットワーク事業への支援

① 定例会の開催（7回）会場：フレンズ戸塚

7月23日（木）、9月10日（木）、10月21日（水）、11月26日（木）、
12月17日（木）、1月28日（木）、2月25日（木）

② 会員総会の開催（1回）5月17日（日）

③ Bブロック会議（当番区）とつか災害ネットのマニュアルを使用しての シミュレーション実施

④ 研修・訓練の実施状況（1回）

項目	実施日 会場・参加者	内容
災害ボランティア シミュレーション	12月22日（火） フレンズ戸塚 34名 区社協16名 区役所5名 災ボラ12名 戸塚警察1名	1. 災害ボランティアセンター設置要請 2. 災害ボランティアセンター運営協力要請 3. シミュレーション① 4. シミュレーション② 5. 振り返り

⑤ 防災フェスティバルの開催（1回）3月12日（土）11:00～

会場：戸塚区総合庁舎 3階多目的スペース（大）

参加者数約 200 名、各種防災・減災展示・体験コーナー

被災地物産販売コーナー、講演会「常総市での災害対応について」

講師：常総市社会福祉協議会 事務局長 滝本 栄 氏

(2) 災害援護見舞金

< 小災害緊急援護事業 >

区内において火災等の被害を受けた罹災世帯に対し、見舞金を支給しました。

罹災件数	3件
------	----

2 1 善意銀行事業

地域のみなさま(区民・団体・企業等)からお預かりした善意の寄附(金品)を寄附者の意向をふまえ、助成金等交付審査会で配分先を審議し、区内の団体等に配分しました。

(1) 寄付金収入 受入額 1,823 千円→1,131 千円

①寄託金の受入 (総件数: 32 件) (敬称略) 単位: 円

No.	領収日	団体名	預託金品	使 途
1	4 月 16 日	匿名	66,195	社会福祉一般のために
2	5 月 19 日	GS92. OG会 佐々木 恵美子	3,000	社会福祉一般のために
3	5 月 14 日	大洋建設株式会社	50,000	社会福祉一般のために
4	5 月 29 日	斉藤すみゑカラオケ教室	28,145	社会福祉一般のために
5	6 月 11 日	戸塚ルーテル教会附属幼稚園	5,000	社会福祉一般のために
6	6 月 16 日	横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ	20,000	社会福祉一般のために
7	6 月 23 日	神奈川土建一般労働組合 横浜戸塚支部	16,000	社会福祉一般のために
8	7 月 31 日	ブリヂストン労働組合横浜支部	60,012	社会福祉一般のために
9	9 月 4 日	戸塚フラダンス&ハワイアンチャリティ フェスティバル実行委員会	204,005	社会福祉一般のために
10	10 月 7 日	戸塚区少年野球連盟	93,617	社会福祉一般のために
11	10 月 20 日	戸塚区三曲協会	12,236	社会福祉一般のために
12	11 月 4 日	戸塚文化教会	10,000	社会福祉一般のために
13	11 月 16 日	株式会社ミツバ横浜研究開発センター	160,000	社会福祉一般のために
14	11 月 27 日	戸塚ルーテル教会附属幼稚園	10,000	社会福祉一般のために
15	12 月 9 日	JA横浜中川・緑園都市支店 農業まつり実行委員会	10,000	社会福祉一般のために
16	12 月 22 日	大石 真由美	20,000	障害者福祉のために
17	12 月 28 日	日立 INS ソフトウェア株式会社	5,000	社会福祉一般のために
18	12 月 28 日	株式会社日立 ICT ビジネスサービス	5,000	社会福祉一般のために
19	12 月 28 日	株式会社日立アドバンスシステムズ	5,000	社会福祉一般のために
20	12 月 28 日	株式会社日立産業制御ソリューションズ	5,000	社会福祉一般のために
21	12 月 28 日	株式会社日立システムズ	5,000	社会福祉一般のために
22	12 月 28 日	株式会社日立情映テック	5,000	社会福祉一般のために
23	12 月 28 日	株式会社日立情報通信エンジニアリング	5,000	社会福祉一般のために
24	12 月 28 日	株式会社日立ソリューションズ	5,000	社会福祉一般のために

25	12月28日	株式会社日立製作所 ITプラットフォーム事業本部	5,000	社会福祉一般のために
26	12月28日	株式会社日立製作所 通信ネットワーク事業部	5,000	社会福祉一般のために
27	12月28日	株式会社日立製作所 横浜支社	5,000	社会福祉一般のために
28	1月15日	匿名	2,373	社会福祉一般のために
29	1月28日	とつかルーテル保育園有志	65,499	社会福祉一般のために
30	2月18日	山口木材株式会社	50,000	社会福祉一般のために
31	3月13日	戸塚区民踊舞踊連盟	30,000	社会福祉一般のために
32	3月15日	横浜東戸塚ライオンズクラブ	160,000	社会福祉一般のために

② 寄託品の受入と配分 (敬称略)

No.	預託日	団体名	預託品	配分先
1	5月13日	山田 さち子	食品	障害団体
2	9月2日	六国建設株式会社	食品等	地区社会福祉協議会
3	10月16日	匿名	車椅子、空気入れ	高齢者施設
4	11月4日	横浜商工会議所戸塚支部	食品	区民まつり(障害団体)
5	11月6日	匿名	プルトップ	戸塚小学校
6	11月6日	ブリヂストン労働組合	プルトップ	戸塚小学校
7	1月8日	東ソー労働組合	子供用おもちゃ	保育施設
8	1月26日	六国建設株式会社	食品等	地区社会福祉協議会等
9	2月5日	匿名	衛生用品	保育施設

③ 寄託金の配分 (5 件) 1,835 千円 [1,660 千円]

単位：円

No.	配分先	金額	用途
1	戸塚区社協ふれあい助成金	1,400,000	戸塚区社協ふれあい助成金の一部
2	戸塚区ふれあい文化祭	100,000	戸塚ふれあい文化祭の開催
3	戸塚区聴覚障害者協会	100,000	入門手話講座
4	ボランティアフォーラムとつか実行委員会	200,000	2016 ボランティアフォーラムの開催
5	ポンテ	35,000	広報紙作成

2 2 福祉保健活動拠点（フレンズ戸塚）の運営

（区受託金収入）（負担金収入）15,061 千円[15,885 千円]

（１）会場の利用状況（延べ 2,968 回）

（２）利用登録団体数（121 団体）

（３）利用者調整会議の開催（1 回）

実施日	場所・参加者数	内容
3月1日 （火）	フレンズ戸塚 48団体 46名	1. 拠点利用方法について 2. カラーコピー機の利用方法等について 3. 意見交換 ほか

（４）消防訓練の実施（2 回）

実施日	場所・参加者	内容	所轄消防署の 立会い有・無
11月30日（月）	フレンズ戸塚 64名	<消防訓練> ・通報、避難訓練、車いす階段昇降訓練	有
3月17日（木）	フレンズ戸塚 38名	<消防訓練> ・通報、避難訓練 ・心肺蘇生法 ・AED使用訓練	有

（５）戸塚区福祉保健活動拠点指定管理者の受託

指定管理期間：平成 28 年度～平成 33 年度

平成 27 年度 福祉保健活動拠点事業報告書

1 施設名

戸塚区福祉保健活動拠点フレンズ戸塚

2 事業報告

(1) 施設の適正な管理・運営について

ア 施設の維持管理について

<開館について>

- ◇開館時間：午前 9 時～午後 9 時（月～土） ◇開館日数：360 日
◇ 午前 9 時～午後 5 時（日・祝）
◇休館日：年末年始…12 月 29 日～1 月 3 日

<建物・設備の保守点検>

利用者が、快適・安全に安心して利用できるよう定期的な保守点検業務を行いました。
（契約はビルオーナーが締結）

- ◇電気工作物点検（年次・月次） 年 1 回・隔月 1 回
◇エレベーター点検 年 4 回
◇消防設備点検 年 2 回
◇自動ドア整備 年 2 回
◇空調設備清掃点検 年 1 回

<清掃業務について>

毎日の日常清掃の他、年 4 回定期清掃を実施することで、快適に拠点を利用できる環境を整えました。

<警備業務について>

館内・外から事故や犯罪の発生する要因を排除することにより、未然に事故や犯罪を防止しました。また夜間の巡回（1 日 1 回）を行い、機械警備を契約して閉館時の侵入者を察知・自動通報する警備システムを設置することで閉館後の防犯・安全に努めました。

<外構施設について>

誰もが利用しやすい施設を意識し、季節の花々を植えた花壇の管理や外用掲示板の有効活用を行っています。また、路上駐車対策を行い、近隣住民へ迷惑がかからないよう定期的に見回りをしています。

イ 苦情受付体制について

<対応手順>

「横浜市戸塚区社会福祉協議会 苦情解決規程」に沿って、苦情解決責任者並びに苦情受付担当者を置き、苦情解決に関する速やかな対応に努めました。

◇苦情解決相談件数：0 件

なお苦情解決については、公正中立な立場から調整等を行うため、苦情解決調整委員を任命しています。（横浜市社会福祉協議会苦情解決調整委員に委嘱）

<苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

区社協の運営するホームページ内に苦情解決規程を掲載し、拠点受付に苦情解決責任者・苦情受付担当者名を掲示して広く市民へ苦情解決の取組みを周知しました。

ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

<職員の役割分担>

災害時の初期消火・避難誘導・通報等の担当を定め、災害時の迅速な対応が出来る様に努めました。また11月、3月に防災訓練を行いました。

<地域や関係機関との連携体制>

危機管理マニュアルの活用し、関係機関への連絡・通報を迅速に行えるようにしました。また、拠点利用団体を対象とした防災訓練（避難経路の確認、AED訓練、車いす階段昇降訓練等）を11月、3月に行いました。

エ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」及び「社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めました。取組については「個人情報保護に関する方針」及び各種事業ごとの「個人情報取扱業務概要説明書」を拠点窓口で周知し、ホームページでも公開しました。また、職員を対象とした「個人情報取り扱い」研修をしました。

オ 環境への配慮及び取組について

<ゴミの発生抑制に関する取り組み>

紙類を含めたゴミの分別や詰め替え式事務用品の活用によるゴミの減量化に努めました。拠点内でのごみは、すべて利用者が持ち帰りをしています。

<再利用・再使用に関する取り組み>

裏紙の利用促進や詰め替え式消耗品の活用に努めました。

<リサイクルに関する取り組み>

物品の購入について、リサイクル可能品を重視し、購入に努めました。

<温室効果ガス排出抑制への取り組み>

拠点内各所や空調機リモコン横に、適切な室温設定への協力を呼びかける掲示をすることで利用者に周知を図りました。また、真夏や真冬の対策として、ロールスクリーン・カーテン・遮光フィルム等を活用し、冷暖房効果を高めました。

（２）職員配置・育成について

ア 職員体制について

◇常勤職員	1名	
◇非常勤職員	8名	（拠点管理・ボランティア相談員）

イ 職員の研修計画について

横浜市社会福祉協議会主催の研修計画および新任研修や個人別任務研修等を明確にし、研修計画を作成しています。また、人権・個人情報保護・苦情解決・事故防止・対応など拠点内での職員全体研修の開催、外部研修への参加および、伝達研修を行っています。

ウ 職員の情報共有の方法、連携等について

職員全体での情報共有については、毎朝のミーティング・月に2回の常勤職員ミーティング、拠点職員全体ミーティング（1回）、業務に日誌等を活用し、情報共有を行っています。

（３）事業内容

ア 地域の現状（課題）及び、これに対する施設の基本的な取り組み

福祉保健活動団体の課題として、担い手不足や高齢化、財源不足などが挙げられます。団体同士での情報交換や課題解決を目的とした研修会などを積極的に開催しています。また、紙媒体での広報紙（おじゃまします！、社協とつか）や他機関などの広報紙などを施設内に配架し、団体の課題解決のツールとして活用してもらっています。

イ 関係団体・機関等、ボランティア団体・当事者団体、地域団体との交流・連携について

地域福祉保健活動の拠点として、各種連絡会や交流事業等、地域住民やボランティア団体と連携の上、区社協の強みを活かして、事業展開を図っています。特に、ボランティア団体とは、年間を通して、情報交換や研修会を開催し、それぞれの事業活動に活かしています。また、区民活動支援センターとは、年間を通じて連絡会を開催し、福祉人材の発掘と養成をテーマとした講座を行っています。

ウ ボランティアに関する情報の提供及びその活用について

相談員により、ボランティア活動に関する各種相談・情報提供を行いました。

◇相談件数：2,733件

区社協の広報紙「社協とつか」（年3回発行 区内全世帯配布）と合冊で「ボランティア情報」を発行しボランティア活動の啓発やボランティア講座等の情報提供を行いました。また、とつかボランティアセンター通信を年4回、ボランティア募集情報ちらしを年に4回発行し、最新のボランティア情報を区民に向け提供しました。

広報名	配布方法	発行部数	年間発行部数
社協とつか	全戸配布 5月・9月・2月	93,200部	279,600部
とつかボランティアセンター通信	登録者送付、区民利用施設配布 年4回	2,000部	8,000部
ボランティア募集情報ちらし	不定期（年4回）	1,000部	4,000部

ホームページを運営し、ボランティア活動や各種地域イベントについての情報提供や、ボランティア・助成金等の情報の案内等を広く行いました。

◇年間更新数：41回 年間アクセス数：45,269件

ボランティア関係の情報提供パンフレットコーナーや掲示板を設置し、ボランティアの募集・活動双方のニーズに対応できる広報スペースとして活用し広く周知・啓発を行いました。

エ ボランティアの育成・支援

活動団体に対して、情報提供などの活動支援を行いました。

- ・ボランティア・フォーラム・とつか
- ・とつか災害救援活動ネットワーク

ボランティア活動者の発掘・育成を目的とした各種講座を開講しました。

講座名	開催月日 参加人数	場所	内容 (共催団体等)
ボランティアの いろは	4月～12月 毎月10日 12回のべ97名	フレンズ戸塚・ とつか区民活動 センター	ボランティアに興味のある方、初心者向けの講座 ボランティア基礎講座/ボランティア疑似体験ゲーム /交流会（とつか区民活動センター）
春季入門手話講座	5月～7月 毎週金曜日全 10回のべ166名	フレンズ戸塚	手話を通じて聴覚障がい者との コミュニケーションを図る
囲碁・将棋ボラン ティア登録説明会	5月14日（木） 9名	フレンズ戸塚	主に施設で活動する囲碁・将棋ボランティア の説明および登録会を実施。
シニア大学 ボランティア講座	7月8日（水） 51名	男女共同参画 センター横浜	戸塚区老人クラブ連合会主催によるシニア大学での ボランティア講座。 趣味や社会活動としてのボランティア活動促進を目的 としたプログラム（戸塚区老人クラブ連合会）
福祉学習サポーター 養成講座	7月24日（金） 8名	フレンズ戸塚	福祉教育の場で活動するボランティアの養成講座
元気な会議の作り方	8月～9月 全3回 49名	フレンズ戸塚	ファシリテーション・ファシリテーショング ラフィックを学び、活発な会議を行うことを 目指す講座
ボランティアの集い	10月16日（金） 24名	フレンズ戸塚	登録ボランティア同士の交流やスキルアップ を目指す
ボランティアのいろは フォローアップ講座	3月18日（金） 19名	フレンズ戸塚	ボランティアのいろは受講生を対象とした、 フォローアップ講座
秋季入門手話講座	10月～12月 毎週土曜日全 10回のべ105名	フレンズ戸塚	手話を通じて聴覚障がい者との コミュニケーションを図る
傾聴ボランティア 養成講座	11月～12月 全7回 のべ245名	フレンズ戸塚	傾聴ボランティアの養成講座および実習、 グループ立ち上げの準備
傾聴ボランティア 講演会 「傾聴力」を身に つけよう	2月23日（火） 37名	フレンズ戸塚	傾聴ボランティアの養成講座の落選者を中心 とした講演会

オ ボランティアに関する相談・紹介業務

ボランティア相談員がボランティア活動に関する各種相談・情報提供及びコーディネートを行いました。

◇ボランティア相談員

月～土曜日(除く祝日) 9時～12時 13時～17時 1名配置

なお、当ボランティアセンター登録者のみで対応できないケースについては、他区社会福祉協議会や他機関・団体を積極的に紹介することで、多様なニーズに対応したコーディネートに努めました。

1 相談業務 活動日数 360 日 (全開館日)

相談件数 2,733 件

来 所	電 話	F A X	郵 送	メー ル
820 件	1,367 件	55 件	26 件	465 件

2 ニーズ対応数

	単発依頼(件)	継続依頼(件)
依頼件数	74	118
紹介件数	67	95
紹介人数	223	437

3 ボランティア登録数

個 人	627 人(新規登録 133 人)
団 体	56 団体(新規 13 団体)

カ メールボックス、ロッカーの貸出業務

拠点内のメールボックス・ロッカーは、利用内の相互連絡・情報交換・施設利用の促進のために継続して貸出を行い、また利用実態の把握に基づき、利用調整会議(年2回)でロッカー・メールボックスの利用団体の調整を行い、利用のルールの周知も同会議で各団体に行いました。

キ 地域福祉(保健)計画区別計画の推進への取り組みについて

福祉保健活動団体へ安定した活動場所の提供を行い、計画の推進に取り組みました。また、計画に関する広報物などを窓口に配架したり、会議等で周知、配布しています。

ク 貸し館の利用実績及び利用促進の取組について

広報紙等の紙媒体やホームページでPRを行っています。また、多くの団体が公平に利用できるように、抽選を行っています。

	利用件数	利用率(%)
団体交流室	1,179	110
多目的研修室	673	62
点字制作室	346	32
録音室	341	31
対面朗読室	429	39

2 3 団体事務

神奈川県共同募金会横浜市戸塚区支会、日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部戸塚区地区委員会、戸塚区遺族会の事務局を担いました。

また戸塚保護司会、戸塚区更生保護女性会の活動を支援しました。

2 4 苦情解決

(1) 申立件数 2 件

内容 (送迎サービス事業 2 件)

(2) ご意見箱への投稿 0 件

横浜市戸塚区社会福祉協議会

平成 27 年度 財務諸表

平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

- 1 資金収支計算書
- 2 事業活動計算書
- 3 貸借対照表
- 4 拠点区分資金収支計算書
- 5 拠点区分事業活動計算書
- 6 拠点区分貸借対照表
- 7 財産目録
- 8 財務諸表に対する注記
- 9 監事監査報告書

資金収支計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	5,220,000	5,223,320	△3,320	
	分担金収入	1,000,000	1,100,000	△100,000	
	寄附金収入	2,800,000	1,631,082	1,168,918	
	経常経費補助金収入	21,037,000	20,590,094	446,906	
	受託金収入	29,994,000	29,814,433	179,567	
	事業収入	1,855,000	1,890,980	△35,980	
	負担金収入	920,000	812,095	107,905	
	受取利息配当金収入	329,000	193,439	135,561	
	その他の収入	165,000	277,858	△112,858	
	事業活動収入計(1)	63,320,000	61,533,301	1,786,699	
	支出				
	人件費支出	22,394,000	21,102,348	1,291,652	
施設整備等による収支	事業費支出	18,299,000	16,049,860	2,249,140	
	事務費支出	4,431,000	4,530,583	△99,583	
	分担金支出	254,000	638,732	△384,732	
	助成金支出	29,679,000	22,073,000	7,606,000	
	負担金支出	1,627,000	653,043	973,957	
	事業活動支出計(2)	76,684,000	65,047,566	11,636,434	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△13,364,000	△3,514,265	△9,849,735	
	収入				
	施設整備等補助金収入	0	270,000	△270,000	
	施設整備等収入計(4)	0	270,000	△270,000	
	支出				
	固定資産取得支出	0	365,040	△365,040	
	施設整備等支出計(5)	0	365,040	△365,040	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	△95,040	95,040	
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	0	40,000,000	△40,000,000	
	その他の活動収入計(7)	0	40,000,000	△40,000,000	
	支出				
	投資有価証券取得支出	0	0	0	
	積立資産支出	0	40,000,000	△40,000,000	
	その他の活動による支出	0	8,780	△8,780	
	その他の活動支出計(8)	0	40,008,780	△40,008,780	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	△8,780	8,780	
	予備費支出(10)	1,023,000	0	1,023,000	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△14,387,000	△3,618,085	△10,768,915	
	前期末支払資金残高(12)	14,387,000	14,386,737	263	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	10,768,652	△10,768,652	

事業活動計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 2
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	5,223,320	0	5,223,320
	分担金収益	1,100,000	0	1,100,000
	寄附金収益	1,674,702	0	1,674,702
	経常経費補助金収益	20,590,094	0	20,590,094
	受託金収益	29,814,433	0	29,814,433
	事業収益	1,890,980	0	1,890,980
	負担金収益	812,095	0	812,095
	サービス活動収益計(1)	61,105,624	0	61,105,624
	費用			
	人件費	21,102,348	0	21,102,348
	事業費	16,093,480	0	16,093,480
	事務費	4,530,583	0	4,530,583
	分担金費用	638,732	0	638,732
	助成金費用	22,073,000	0	22,073,000
	負担金費用	653,043	0	653,043
	減価償却費	328,246	0	328,246
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△107,166	0	△107,166
	サービス活動費用計(2)	65,312,266	0	65,312,266
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△4,206,642	0	△4,206,642
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	193,439	0	193,439
	その他のサービス活動外収益	277,858	0	277,858
	サービス活動外収益計(4)	471,297	0	471,297
	費用			
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	471,297	0	471,297
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△3,735,345	0	△3,735,345
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	270,000	0	270,000
	固定資産受贈額	1,595,000	0	1,595,000
	特別収益計(8)	1,865,000	0	1,865,000
	費用			
	固定資産売却損・処分損	28,333	0	28,333
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,865,000	0	1,865,000
	特別費用計(9)	1,893,333	0	1,893,333
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△28,333	0	△28,333
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△3,763,678	0	△3,763,678
繰越活動増減の部	前期繰越活動増減差額(12)	14,928,296	0	14,928,296
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	11,164,618	0	11,164,618
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	40,000,000	0	40,000,000
	その他の積立金積立額(17)	40,000,000	0	40,000,000

事業活動計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：法人全体

2 / 2

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	11,164,618	0	11,164,618

貸借対照表
平成28年03月31日現在

法 人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事 業：法人全体

1 / 3
(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	15,520,362	0	15,520,362	流動負債	4,751,710	0	4,751,710
現金預金	15,166,137	0	15,166,137	事業未払金	1,056,898	0	1,056,898
事業未収金	92,595	0	92,595	その他の未払金	289,590	0	289,590
未収金	106,250	0	106,250	未払費用	3,405,222	0	3,405,222
未収収益	93,000	0	93,000	預り金	0	0	0
立替金	19,200	0	19,200	負債の部合計	4,751,710	0	4,751,710
前払金	15,660	0	15,660	純資産の部			
前払費用	27,520	0	27,520	基本金	3,000,000	0	3,000,000
仮払金	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	1,757,834	0	1,757,834
その他の流動資産	0	0	0	その他の積立金	90,600,000	0	90,600,000
固定資産	95,753,800	0	95,753,800	福祉基金積立金	90,600,000	0	90,600,000
基本財産	3,000,000	0	3,000,000	次期繰越活動増減差額	11,164,618	0	11,164,618
定期預金	3,000,000	0	3,000,000	(うち当期活動増減差額)	△3,763,678	0	△3,763,678
その他の固定資産	92,753,800	0	92,753,800				
車輛運搬具	1,642,742	0	1,642,742				
器具及び備品	469,538	0	469,538				
投資有価証券	0	0	0				
福祉基金積立資産	90,600,000	0	90,600,000				
その他の固定資産	41,520	0	41,520	純資産の部合計	106,522,452	0	106,522,452
資産の部合計	111,274,162	0	111,274,162	負債及び純資産の部合計	111,274,162	0	111,274,162

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	会費収入	5,220,000	5,223,320	△3,320	
	正会費収入	1,652,000	1,845,000	△193,000	
	賛助会費収入	297,000	65,000	232,000	
	世帯会費収入	3,271,000	3,313,320	△42,320	
	分担金収入	1,000,000	1,100,000	△100,000	
	分担金収入	1,000,000	1,100,000	△100,000	
	寄附金収入	2,800,000	1,631,082	1,168,918	
	寄附金収入	2,800,000	1,631,082	1,168,918	
	経常経費補助金収入	21,037,000	20,590,094	446,906	
	市区町村補助金収入	182,000	9,810	172,190	
	横浜市補助金収入	182,000	9,810	172,190	
	市社協補助金収入	7,181,000	7,223,000	△42,000	
	区役所補助金収入	500,000	500,000	0	
	共同募金配分金収入	13,174,000	12,857,284	316,716	
	一般募金配分金収入	13,054,000	12,832,284	221,716	
	たすけあい福祉資金配分金収入	120,000	25,000	95,000	
	受託金収入	29,994,000	29,814,433	179,567	
	市区町村受託金収入	22,763,000	22,643,993	119,007	
	横浜市受託金収入	7,553,000	7,552,953	47	
	区受託金収入	15,210,000	15,091,040	118,960	
	都道府県社協受託金収入	3,826,000	3,825,800	200	
	神奈川県社協受託金収入	3,826,000	3,825,800	200	
	市社協受託金収入	3,405,000	3,344,640	60,360	
	事業収入	1,855,000	1,890,980	△35,980	
	参加費収入	421,000	568,700	△147,700	
	利用料収入	1,434,000	1,322,280	111,720	
	負担金収入	920,000	812,095	107,905	
	負担金収入	920,000	812,095	107,905	
	利用料等負担金収入	730,000	622,095	107,905	
	負担金収入	190,000	190,000	0	
	受取利息配当金収入	329,000	193,439	135,561	
	その他の収入	165,000	277,858	△112,858	
	雑収入	165,000	277,858	△112,858	
	事業活動収入計(1)	63,320,000	61,533,301	1,786,699	
支出	人件費支出	22,394,000	21,102,348	1,291,652	
	職員給料支出	8,331,000	6,395,825	1,935,175	
	職員俸給	4,659,000	4,836,000	△177,000	
	職員諸手当	3,672,000	1,136,995	2,535,005	
	通勤手当	0	422,830	△422,830	
	職員賞与支出	0	1,810,303	△1,810,303	
	非常勤職員給与支出	12,270,000	11,386,845	883,155	
	法定福利費支出	1,793,000	1,509,375	283,625	
	事業費支出	18,299,000	16,049,860	2,249,140	
	水道光熱費支出	1,630,000	1,757,076	△127,076	
	燃料費支出	480,000	392,707	87,293	
	消耗器具備品費支出	1,053,000	1,793,044	△740,044	
	消耗品費支出	942,000	1,400,272	△458,272	
	器具什器費支出	111,000	392,772	△281,772	
	保険料支出	52,000	164,205	△112,205	
	賃借料支出	1,241,000	1,002,096	238,904	
	車輛費支出	81,000	284,930	△203,930	
	諸謝金費支出	2,920,000	1,692,928	1,227,072	
	旅費交通費支出	623,000	213,790	409,210	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法 人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
 事 業：社会福祉事業

2 / 3
 (単位：円)

勘 定 科 目		予 算(A)	決 算(B)	差 異(A-B)	備 考
支 出	役職員旅費	623,000	213,790	409,210	
	印刷製本費支出	1,576,000	1,347,638	228,362	
	修繕費支出	309,000	64,260	244,740	
	通信運搬費支出	1,288,000	1,284,920	3,080	
	会議費支出	291,000	50,507	240,493	
	広報費支出	392,000	351,484	40,516	
	業務委託費支出	3,660,000	2,919,272	740,728	
	手数料支出	1,638,000	1,578,033	59,967	
	租税公課支出	825,000	1,084,600	△259,600	
	援護費・見舞金費支出	240,000	68,370	171,630	
	事務費支出	4,431,000	4,530,583	△99,583	
	福利厚生費支出（事務費）	43,000	29,366	13,634	
	旅費交通費支出（事務費）	150,000	76,765	73,235	
	研修研究費支出（事務費）	42,000	81,085	△39,085	
	事務消耗品費支出（事務費）	303,000	234,264	68,736	
	事務費消耗品費支出（事務費）	243,000	183,072	59,928	
	器具什器費支出（事務費）	60,000	51,192	8,808	
	印刷製本費支出（事務費）	385,000	470,652	△85,652	
	修繕費支出（事務費）	10,000	16,200	△6,200	
	通信運搬費支出（事務費）	562,000	805,160	△243,160	
	会議費支出（事務費）	652,000	482,718	169,282	
	広報費支出（事務費）	50,000	324,000	△274,000	
	業務委託費支出（事務費）	663,000	717,954	△54,954	
	手数料支出（事務費）	564,000	288,698	275,302	
	保険料支出（事務費）	67,000	71,694	△4,694	
	賃借料支出（事務費）	368,000	370,532	△2,532	
	租税公課支出（事務費）	30,000	71,700	△41,700	
	保守料支出（事務費）	440,000	395,395	44,605	
	渉外費支出（事務費）	75,000	47,000	28,000	
	諸会費支出（事務費）	27,000	47,400	△20,400	
	分担金支出	254,000	638,732	△384,732	
	分担金支出	254,000	638,732	△384,732	
	助成金支出	29,679,000	22,073,000	7,606,000	
	助成金支出	29,679,000	22,073,000	7,606,000	
	負担金支出	1,627,000	653,043	973,957	
	負担金支出	1,627,000	653,043	973,957	
	事業活動支出計(2)	76,684,000	65,047,566	11,636,434	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△13,364,000	△3,514,265	△9,849,735	
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0	270,000	△270,000	
	施設整備等補助金収入	0	270,000	△270,000	
	施設整備等収入計(4)	0	270,000	△270,000	
	固定資産取得支出	0	365,040	△365,040	
	器具及び備品取得支出	0	365,040	△365,040	
	施設整備等支出計(5)	0	365,040	△365,040	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	△95,040	95,040	
その他	積立資産取崩収入	0	40,000,000	△40,000,000	
	福祉基金積立資産取崩収入	0	40,000,000	△40,000,000	
	普通預金（福祉基金）	0	20,000,000	△20,000,000	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

3 / 3
(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
の活動による収入	定期預金（福祉基金）②	0	20,000,000	△20,000,000	
	その他の活動収入計(7)	0	40,000,000	△40,000,000	
	投資有価証券取得支出	0	0	0	
	横浜市平成27年度第2回ハマ債5	0	0	0	
	積立資産支出	0	40,000,000	△40,000,000	
	福祉基金積立資産支出	0	40,000,000	△40,000,000	
	定期預金（福祉基金）②	0	20,000,000	△20,000,000	
	横浜市平成27年度第2回ハマ債5	0	20,000,000	△20,000,000	
	その他の活動による支出	0	8,780	△8,780	
	リサイクル料預け金支出	0	8,780	△8,780	
その他の活動支出計(8)		0	40,008,780	△40,008,780	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	△8,780	8,780	
予備費支出(10)		1,023,000	0	1,023,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△14,387,000	△3,618,085	△10,768,915	
前期末支払資金残高(12)		14,387,000	14,386,737	263	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	10,768,652	△10,768,652	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

1 / 3
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	会費収益	5,223,320	0	5,223,320
	正会費収益	1,845,000	0	1,845,000
	賛助会費収益	65,000	0	65,000
	世帯会費収益	3,313,320	0	3,313,320
	分担金収益	1,100,000	0	1,100,000
	分担金収益	1,100,000	0	1,100,000
	寄附金収益	1,674,702	0	1,674,702
	寄附金収益	1,674,702	0	1,674,702
	経常経費補助金収益	20,590,094	0	20,590,094
	市区町村補助金収益	9,810	0	9,810
	横浜市補助金収益	9,810	0	9,810
	市社協補助金収益	7,223,000	0	7,223,000
	区役所補助金収益	500,000	0	500,000
	共同募金配分金収益	12,857,284	0	12,857,284
	一般募金配分金収益	12,832,284	0	12,832,284
	たすけあい福祉資金配分金収益	25,000	0	25,000
	受託金収益	29,814,433	0	29,814,433
	市区町村受託金収益	22,643,993	0	22,643,993
	横浜市受託金収益	7,552,953	0	7,552,953
	区受託金収益	15,091,040	0	15,091,040
	都道府県社協受託金収益	3,825,800	0	3,825,800
	神奈川県社協受託金収益	3,825,800	0	3,825,800
	市社協受託金収益	3,344,640	0	3,344,640
	事業収益	1,890,980	0	1,890,980
	参加費収益	568,700	0	568,700
	利用料収益	1,322,280	0	1,322,280
	負担金収益	812,095	0	812,095
	負担金収益	812,095	0	812,095
	利用料等負担金収益	622,095	0	622,095
	負担金収益	190,000	0	190,000
	サービス活動収益計(1)	61,105,624	0	61,105,624
費用	人件費	21,102,348	0	21,102,348
	職員給料	6,395,825	0	6,395,825
	職員俸給	4,836,000	0	4,836,000
	職員諸手当	1,136,995	0	1,136,995
	通勤手当	422,830	0	422,830
	職員賞与	1,810,303	0	1,810,303
	非常勤職員給与	11,386,845	0	11,386,845
	法定福利費	1,509,375	0	1,509,375
	事業費	16,093,480	0	16,093,480
	水道光熱費	1,757,076	0	1,757,076
	燃料費	392,707	0	392,707
	消耗器具備品費	1,793,044	0	1,793,044
	消耗品費	1,400,272	0	1,400,272
	器具什器費	392,772	0	392,772
	保険料	164,205	0	164,205
	賃借料	1,002,096	0	1,002,096
	車輛費	284,930	0	284,930
	諸謝金費	1,692,928	0	1,692,928
	旅費交通費	213,790	0	213,790
	役職員旅費	213,790	0	213,790
	印刷製本費	1,347,638	0	1,347,638
	修繕費	64,260	0	64,260

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

2 / 3
(単位：円)

勘 定 科 目			当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)－(B)	
費用		通信運搬費	1, 284, 920	0	1, 284, 920	
		会議費	50, 507	0	50, 507	
		広報費	351, 484	0	351, 484	
		業務委託費	2, 919, 272	0	2, 919, 272	
		手数料	1, 621, 653	0	1, 621, 653	
		租税公課	1, 084, 600	0	1, 084, 600	
		援護費・見舞金費	68, 370	0	68, 370	
		事務費	4, 530, 583	0	4, 530, 583	
		福利厚生費（事務費）	29, 366	0	29, 366	
		旅費交通費（事務費）	76, 765	0	76, 765	
		研修研究費（事務費）	81, 085	0	81, 085	
		事務消耗品費（事務費）	234, 264	0	234, 264	
		事務費消耗品費（事務費）	183, 072	0	183, 072	
		器具什器費（事務費）	51, 192	0	51, 192	
		印刷製本費（事務費）	470, 652	0	470, 652	
		修繕費（事務費）	16, 200	0	16, 200	
		通信運搬費（事務費）	805, 160	0	805, 160	
		会議費（事務費）	482, 718	0	482, 718	
		広報費（事務費）	324, 000	0	324, 000	
		業務委託費（事務費）	717, 954	0	717, 954	
		手数料（事務費）	288, 698	0	288, 698	
		保険料（事務費）	71, 694	0	71, 694	
		賃借料（事務費）	370, 532	0	370, 532	
		租税公課（事務費）	71, 700	0	71, 700	
		保守料（事務費）	395, 395	0	395, 395	
		渉外費（事務費）	47, 000	0	47, 000	
		諸会費（事務費）	47, 400	0	47, 400	
		分担金費用	638, 732	0	638, 732	
		分担金費用	638, 732	0	638, 732	
		助成金費用	22, 073, 000	0	22, 073, 000	
		助成金費用	22, 073, 000	0	22, 073, 000	
		負担金費用	653, 043	0	653, 043	
		負担金費用	653, 043	0	653, 043	
	減価償却費	328, 246	0	328, 246		
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△107, 166	0	△107, 166		
	サービス活動費用計(2)	65, 312, 266	0	65, 312, 266		
	サービス活動増減差額(3)=(1)－(2)	△4, 206, 642	0	△4, 206, 642		
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	193, 439	0	193, 439	
		その他のサービス活動外収益	277, 858	0	277, 858	
		雑収益	277, 858	0	277, 858	
		サービス活動外収益計(4)	471, 297	0	471, 297	
	費用					
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
		サービス活動外増減差額(6)=(4)－(5)	471, 297	0	471, 297	
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△3, 735, 345	0	△3, 735, 345	
特別	収益	施設整備等補助金収益	270, 000	0	270, 000	
		施設整備等補助金収益	270, 000	0	270, 000	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成27年04月01日 (至)平成28年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

3 / 3
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
増減の部	収益			
	固定資産受贈額	1,595,000	0	1,595,000
	車輛運搬具受贈額	1,595,000	0	1,595,000
	特別収益計(8)	1,865,000	0	1,865,000
	費用			
	固定資産売却損・処分損	28,333	0	28,333
	車輛運搬具売却損・処分損	28,333	0	28,333
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,865,000	0	1,865,000
	特別費用計(9)	1,893,333	0	1,893,333
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△28,333	0	△28,333
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△3,763,678	0	△3,763,678
繰越活動増減の部	前期繰越活動増減差額(12)	14,928,296	0	14,928,296
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	11,164,618	0	11,164,618
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	40,000,000	0	40,000,000
	福祉基金積立金取崩額	40,000,000	0	40,000,000
	その他の積立金積立額(17)	40,000,000	0	40,000,000
	福祉基金積立金積立額	40,000,000	0	40,000,000
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	11,164,618	0	11,164,618

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 貸借対照表

平成28年03月31日現在

法 人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事 業：社会福祉事業

1 / 2
(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	15,520,362	0	15,520,362	流動負債	4,751,710	0	4,751,710
現金預金	15,166,137	0	15,166,137	事業未払金	1,056,898	0	1,056,898
事業未収金	92,595	0	92,595	その他の未払金	289,590	0	289,590
未収金	106,250	0	106,250	未払費用	3,405,222	0	3,405,222
未収収益	93,000	0	93,000	預り金	0	0	0
立替金	19,200	0	19,200	負債の部合計	4,751,710	0	4,751,710
前払金	15,660	0	15,660	純資産の部			
前払費用	27,520	0	27,520	基本金	3,000,000	0	3,000,000
仮払金	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	1,757,834	0	1,757,834
その他の流動資産	0	0	0	その他の積立金	90,600,000	0	90,600,000
固定資産	95,753,800	0	95,753,800	福祉基金積立金	90,600,000	0	90,600,000
基本財産	3,000,000	0	3,000,000	次期繰越活動増減差額	11,164,618	0	11,164,618
定期預金	3,000,000	0	3,000,000	(うち当期活動増減差額)	△3,763,678	0	△3,763,678
その他の固定資産	92,753,800	0	92,753,800				
車輛運搬具	1,642,742	0	1,642,742				
器具及び備品	469,538	0	469,538				
投資有価証券	0	0	0				
福祉基金積立資産	90,600,000	0	90,600,000				
その他の固定資産	41,520	0	41,520	純資産の部合計	106,522,452	0	106,522,452
資産の部合計	111,274,162	0	111,274,162	負債及び純資産の部合計	111,274,162	0	111,274,162

財産目録

別紙5

平成28年03月31日現在

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 2

(単位：円)

資産・負債の内訳	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金預金	15,166,137
現金	83,000
小口現金	50,000
小口現金	50,000
その他の現金	33,000
その他の現金	33,000
預貯金	15,083,137
普通預金	15,083,137
普通預金（一般）	7,514,775
普通預金（善銀）	6,840,522
普通預金（生福）	0
普通預金（福祉基金）	0
ゆうちょ銀行（振替口座）	727,840
事業未収金	92,595
未収金	106,250
未収収益	93,000
立替金	19,200
前払金	15,660
前払費用	27,520
仮払金	0
その他の流動資産	0
流動資産合計	15,520,362
2 固定資産	
(1) 基本財産	
定期預金	3,000,000
基本財産特定預金	3,000,000
定期預金（基本財産特定預金）	3,000,000
基本財産合計	3,000,000
(2) その他の固定資産	
車輛運搬具	1,642,742
器具及び備品	469,538
投資有価証券	0
投資有価証券	0
横浜市平成24年度第2回ハマ債5	0
横浜市平成27年度第2回ハマ債5	0
福祉基金積立資産	90,600,000
定期預金（福祉基金）①	8,600,000
普通預金（福祉基金）	0

財産目録

別紙5

平成28年03月31日現在

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：法人全体

2 / 2

(単位：円)

資産・負債の内訳	金額
定期預金（福祉基金）②	0
横浜市平成24年度第2回ハマ債5	62,000,000
横浜市平成27年度第2回ハマ債5	20,000,000
その他の固定資産	41,520
リサイクル料預け金	41,520
その他の固定資産合計	92,753,800
固定資産合計	95,753,800
資産合計	111,274,162
II 負債の部	
1 流動負債	
事業未払金	1,056,898
その他の未払金	289,590
未払費用	3,405,222
預り金	0
流動負債合計	4,751,710
固定負債合計	0
負債合計	4,751,710
差引純資産	106,522,452

財務諸表に対する注記(法人全体)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券等

償却原価法（定額法）による。

上記以外の有価証券で時価のあるもの

決算日の市場価格に基づく時価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定額法による減価償却を実施している。

無形固定資産（リース資産を除く）

残存価格を0円とした定額法による減価償却を実施している。

(3) 消費税等の会計処理

当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式による。

3. 重要な会計方針の変更

(1) 新たな会計基準の採用

当年度より従来採用していた「社会福祉法人会計基準の制定について」（平成12年2月17日厚生省大臣官房障害保健福祉部長、社会・援護局長、老人保健福祉局長、児童家庭局長通知社援第310号、最終改正平成19年2月20日雇児発第0220001号・社援発第0220001号・障発第0220002号・老発第0220003号）に替えて、「社会福祉法人会計基準の制定について」（平成23年7月27日厚生労働省雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長、老健局長通知、雇児発0727第1号・社援発0727第1号・老発0727第1号、最終改正平成27年9月25日雇児発0925第1号・社援発0925第1号・老発0925第1号、以下「会計基準」という）を採用することとした。

当該変更により、事業活動計算書の前年度決算欄及び貸借対照表の前年度末欄には金額を記載していない。

また、当該変更に伴う前期末繰越活動増減差額への影響及び前期末支払資金残高への影響はない。

4. 法人で採用する退職給付制度
該当なし

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分
当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。
- (1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
 - (2) 事業区分別内訳表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
当法人では、社会福祉事業のみであるため作成していない。
 - (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
当法人では、拠点が一つのため作成していない。
 - (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
 - (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
 - (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
ア 法人運営及び区社協実施事業拠点(社会福祉事業)
「法人運営」
「ボランティアセンター事業」
「地区社協活動支援事業」
「福祉保健活動拠点運営」
「共同募金配分事業」
「善意銀行運営」
「送迎サービス事業」
「移動情報センター事業」
「権利擁護事業」
「地域福祉活動推進事業」
「ふれあい助成金配分金事業」
「福祉基金」

6. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)			
基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額
定期預金	3,000,000	0	0
			当期末残高
			3000000

7．会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8．担保に供している資産
該当なし

9．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下の通りである。
(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	6,317,670	4,674,928	1,642,742
器具及び備品	1,163,060	693,522	469,538

10．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。
(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
平成24年度第2 回ハマ債5	62,000,000	62,068,324	68,324
平成27年度第2 回ハマ債5	20,000,000	19,990,000	△ 10,000

11．関連当事者との取引の内容
該当なし

12．重要な偶発債務
該当なし

13．重要な後発事象
該当なし

14．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

監 事 監 査 報 告 書

平成28年 5月19日

社会福祉法人
横浜市戸塚区社会福祉協議会
会長 有賀 美代 様

監事 内田 誠 印

監事 岡島 三郎 印

監事 嘉代 哲也 印

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度に関して、理事の業務執行状況、経理状況及び財産状況を監査したので、その結果を次により報告します。

1 監査日時

平成28年5月19日（木）14時00分から16時00分

2 監査場所

戸塚区福祉保健活動拠点 3階 団体交流室2

3 監査結果

（1）業務執行状況

事業計画及び予算に定められたところに従い、活発な活動を行い業務執行も適正であった。

（2）経理状況及び財産状況

予算の執行に伴う経理の状況ならびに財産の管理状況について、関係諸帳簿等を精査したところ極めて厳正に行っており、決算書及び財産目録も適正であった。

※監事監査報告書は個人情報保護の観点から個人の印影・筆跡を特定されないように原本を掲載しておりません。原本は事務局にて保管しています。

平成28年度 横浜市戸塚区社会福祉協議会 事業計画

平成28年4月1日～平成29年3月31日



とつかハートプランの基本理念

『誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現』

参考 第3期とつかハートプラン基本目標

- 基本目標1 支えあいと助けあいのあるまち
- 基本目標2 みんながふれあう場のあるまち
- 基本目標3 安心・安全、人にやさしいまち
- 基本目標4 いつまでも元気で健やかに暮らせるまち

平成28年度 戸塚区社会福祉協議会 事業方針

～身近な地域に支えあい活動がたくさんある戸塚区を目指して～

本年度は第3期とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）がスタートします。区域で取り組む「区計画」と連合町内会・地区社協エリアごとに策定した各地域の特色豊かな「地区別計画」の取組目標の実現にむけて、区民の皆様や区社協会員の皆様と共に事業を推進してまいります。

介護保険法の改正に伴う介護予防・日常生活支援総合事業のため、生活支援体制整備を進める生活支援コーディネーターが各区社協に配置されます。区社協は、地域の福祉活動の支援対象を地区社協から、個別課題の解決や小地域支援も包括した地域福祉活動全般に広げ、地域ケアプラザに配置される生活支援コーディネーターと共に地域包括ケアシステムの基盤となる「身近な地域に支えあい活動がたくさんある戸塚区を目指して」支えあいの地域づくりを推進していきます。

【重点推進項目】

◆ 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進

個別の生活課題の解決を通じた地域づくりという地域支援の取り組みを進めるため、地域・地域ケアプラザ・区役所とともに、個別ニーズの発見・把握・解決に取組、課題に対応するための地域活動の調整やサービス開発、既存活動・制度との連動を進めます。特に、個別ニーズに立脚した地域支援を展開します。

【重点事業】

1 身近な地域の支えあい活動の活性化に向けて

（1）地区社協活動の推進

- ・住民主体で地域福祉の推進に取り組む地区社協活動を支援します。

（2）第3期とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画地区別計画）の推進

- ・新たな支えあい活動の立ち上げを支援する助成制度を新設します。

（3）新たな社会資源の開拓およびネットワークづくり

- ・社会福祉法人や企業と地域とのつながりづくりや地域の助けあい活動の組織化に取り組めます。

（4）地域ケアプラザとの一体的地域支援

- ・地域活動の実態把握・課題から具体の支援展開まで地域ケアプラザと一体的に取り組めます。

2 地域における権利擁護の推進

権利擁護、法人後見、市民後見人養成・活動支援、障害者後見的支援制度が区域にて有効に機能するよう取り組みます。

3 幅広い福祉保健人材の育成

(1) ボランティアセンターの機能強化

- ・住民参加・協働、福祉的な視点の共有化を進め、多様なボランティア・市民活動の活性化に取り組めます。

(2) 福祉保健人材のすそ野を拡大

- ・福祉の仕事フェアや福祉教育、障害児者に係るボランティアの育成に取り組めます。

4 社協の発展に向けた運営基盤の強化

適切・効果的な運営に向け、常に事務事業を見直すとともに、組織、人材、財源等の運営基盤の強化に取り組めます。

事業計画の見方について

文中の「目標」はとつかハートプランの基本目標を表しています。

第3期とつかハートプラン基本目標

基本目標1 支えあいと助けあいのあるまち

基本目標2 みんながふれあう場のあるまち

基本目標3 安心・安全、人にやさしいまち

基本目標4 いつまでも元気で健やかに暮らせるまち

例 (ア) 地区社協支援…目標1・2

例 2 ボランティア活動の推進・支援事業 【長期ビジョン重点取組3】

「長期ビジョン重点取組」は横浜市社協長期ビジョン2025の重点取組を表しています。

重点取組1 身近な地域での住民のつながり・支えあい活動の推進

重点取組2 地域における権利擁護の推進

重点取組3 幅広い福祉保健人材の育成

重点取組4 会員活動と地域福祉の推進

重点取組5 社協の発展に向けた運営基盤の強化

1 小地域福祉活動の推進・支援事業

地域支援に関わる各業務を通じて、第3期戸塚区地域福祉保健計画「とつかハートプラン」に基づき、住民と共に小地域福祉活動支援に取り組んでいきます。従来からの地区社協活動支援に加え、地域ケアプラザとの連携を更に深め、住民による身近な地域での課題把握、解決の仕組みづくりに取り組んでいきます。

(1) 地区社協、小地域福祉活動の育成・支援

(ア) 地区社協支援…目標1・2

①地域会議（地域ケア会議含む）への出席、地域行事への参加等②地区（地域）診断の実施＝アセスメントシートの作成③地域包括ケアシステム構築の推進④小地域における身近な地域のつながり・支えあい活動の推進

(イ) 助成金交付…目標1・2

地区社協活動の充実・活性化及び支援・育成、安定した活動費確保のため、地域特性・実状に即した活動費用の一部を助成します。また、助成金を通じて得られる地区社協の活動情報や抱える課題を把握し、地域支援へ役立てます。

(ウ) 地区社協分科会の開催…目標1・2

地区社協会長、事務局長、活動委員等、地区社協メンバーを対象に会議を定例的に開催します。地区社協が安定的・継続的に質の高い福祉保健活動を行っていきけるよう、参加者が主体的に参画し、地区社協の現状と特定・共通課題等についての議論や解決方法等について検討します。

(エ) 地区社協研修会の開催…目標1・2

地区社協の活動と運営の充実を図ることを目的に、研修会を実施します。

(2) 小地域ネットワークの推進

(ア) 地域交流コーディネーター連絡会…目標1・3

日常生活圏域における地域の福祉拠点である地域ケアプラザと連携強化を図ります。また、介護予防・日常生活支援総合事業と生活支援体制整備事業の開始にともない、個別の生活課題を解決しながら地域づくりをすすめていくため、情報交換や課題の共有・解決を目的とした連絡会を開催します。

(イ) 地域交流コーディネーター研修会…目標1・3

介護予防・日常生活支援総合事業と生活支援体制整備事業の開始にともない、地域交流コーディネーターが地域活動団体の支援や事業の開催、ボランティアの育成等、ネットワークを通じた地域づくりを進めることができるよう、その知識や技術を学ぶための研修を開催します。

(ウ) 社会を明るくする運動の啓発…目標3

犯罪のない明るい地域社会を目指す「社会を明るくする運動」を地区社協と保護司会・更生保護女性会と推進します。

(エ) 地域ネットワーク訪問事業の推進…目標1・2・3

戸塚区より受託している「戸塚区地域ネットワーク訪問事業」を進めます。交付金の配分、代表者会議、研修会等の企画運営を行います。また、各地区の見守り体制づくりについて、地区社協とともに進めていきます。

(オ) 集合住宅団地つながる連絡会…目標1・2

全国的に人口減少や少子高齢化が進んでいる近年、戸建住宅や集合住宅団地に関わらず、多種多様・複合的な生活課題が発生しています。その生活課題について、情報や課題を共有し、共通する課題への対応策や取組について集合住宅団地という住宅形態の利点を生かした解決方法を協議・検討することにより、その集合住宅団地に適した「見守り・助けあい・支えあい」の取組みが可能となり、活動が活発化することを目的に開催します。

(カ) 社会福祉法人と地域つながる連絡会…目標1・2

現在の多種多様、山積する地域課題を解決し、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会を創りだすため、地域の活動団体・組織、ボランティア、NPO法人、民間企業、社会福祉法人等が重層的に連携・協働した取組ができるよう開催します。第一段階として、社会福祉法人のアイデンティティの確立と専門性を生かした地域貢献の実現、その「見える化」を進めながら、社会福祉法人も参画する小規模エリアでの協議体を確立し、地区域、区域エリアへと協議体のネットワークを拡充することで課題解決の場や機会を創出していきます。

2 ボランティア活動の推進・支援事業 【長期ビジョン重点取組3】

とつか区民活動センター、地域ケアプラザ等の関係機関、障がい者団体等との連携も一層推進し、お互いの強みを発揮しながら小地域の福祉力を高めるため、地域の課題を共に解決していけるボランティア育成を行います。

(1) 活動支援

(ア) ボランティア講座の開催…目標1・2・3・4

講座名	内 容
ボランティアのいろは	ボランティア活動に関心がある人を対象に入門講座を開講します。
アクティブシニア ボランティアの取組み	65歳以上から自身の趣味を生かしてボランティアなどの社会活動を実践する「アクティブシニア」の発掘、育成に積極的に取り組めます。区老人クラブ連合会と協力し、ボランティア講座を開催します。
戸塚区地域づくり大学	「住んでいてよかった」と思える地域を自分たちの手で実現するための学びの場である、戸塚区地域づくり大学を、とつか区民活動センター、戸塚区役所、区社協の4者協働で開講します。

(イ) ボランティア関連保険

「ボランティア活動保険」「ボランティア行事用保険」「送迎サービス補償」「福祉総合サービス補償」等の受付事務を行います。

(ウ) ボランティア分科会の開催

ボランティアグループ相互の情報共有の場を設け、課題の共有をし、個々の活動を活性化します。また、本会会員、とつかボランティアセンターに登録しているボランティア、ボランティアグループをつなげる機会を設けます。

(エ) 市民活動推進分科会の開催

住民参加型在宅福祉サービスグループ間の資質向上や共通の課題解決を目的とした会議および研修などを開催します。

(オ) 福祉のすそ野を広げる分科会の開催

「福祉のまちづくり」をテーマに、区社協会員相互の検討・協議の場として開催します。

(2) 情報収集・提供

(ア) 広報紙の発行…**目標1・2**

ボランティア活動に関する様々な情報周知を図るために定期的に情報紙を発行します。
年7回（社協とつか3回、とつかボランティアセンター通信4回）

(イ) ボランティアコーディネート…**目標1**

ボランティアを必要とする人とボランティア活動を希望する人とのコーディネート（連絡調整等）を行います。また、ボランティア依頼相談を積極的に募集し、ボランティア登録者を紹介します。その他、ボランティア登録団体、個人情報を更新し、今後のコーディネート業務に生かします。

(ウ) ボランティアセンター運営委員会の開催…**目標1**

ボランティアセンターの運営・各種事業の開催について検討する委員会を開催します。

(エ) ボランティア・フォーラム・とつかへの協力

ボランティア・フォーラム・とつか実行委員会の委員として参加し、区内のボランティア活動の普及啓発を行います。

(オ) とつか区民活動センターとの連携

とつか区民活動センターとの連絡会を開催します。

(3) 善意銀行

区民・団体・企業などの地域のみなさまから寄付をお預かりし、寄付者の意向をふまえ、助成金等交付審査会で配分先を審議し、福祉保健活動団体に助成します。
また、第3期「とつかハートプラン」の推進を目的とした新たな支えあい活動の立ち上げを支援する助成制度を新設します。

3 福祉教育の推進事業 【長期ビジョン重点取組3】

福祉への理解を深め、住民主体の福祉のまちづくりを推進していくために、社会福祉施設、ボランティア団体、障がい児者団体とも連携し、小・中・高生の年齢に応じた体験の機会をつくっていきます。また、地域や企業の理解促進を図ります。

(ア) 福祉教育相談…**目標1**

区内のボランティア団体・福祉施設と連携し、学校・企業・地域での福祉教育の支援を行います。福祉施設や活動団体等と連携を図りながら、福祉情報を収集し、福祉教育に関するプログラムを検討、作成します。

(イ) 福祉体験プログラムの実施…**目標1**

地域に根差した福祉教育を目的として、地域のボランティア団体・福祉施設と連携し、福祉の現場を体験する、機会を設けます。

①小学生

区内在住・在学の小学生を対象に、高齢者や障がい者等の立場になって、自分に何ができるか考える機会と場をボランティア団体と協力して提供します。

②中学生・高校生

地域に根ざした福祉教育を目的に、地域のボランティア団体・福祉施設と連携し、福祉の現場を体験する場を設けます。

(ウ) 企業の地域貢献活動の把握…**目標1**

企業の地域貢献活動を今後支援していくために、現在区社協と関わりがある企業を中心に、地域貢献活動の実施状況について情報収集を行います。

(エ) 福祉機材の貸出…**目標1**

学校、企業、ボランティア団体等が実施する福祉講座や研修のために、各種福祉機材・備品の貸出・管理を行います。また、利用促進のために積極的な周知を行います。

4 助成金事業…**目標1** 【長期ビジョン重点取組3】

活動費の助成を通して各団体の活動状況を把握すると共に、活動に関する相談等にも対応し、より充実した活動となるよう団体・グループ活動のサポートを行います。

また、第3期「とつかハートプラン」の推進を目的とした新たな支えあい活動の立ち上げを支援する 助成制度を新設します。【再掲】

(ア) 戸塚区社協ふれあい助成金

地域で活動する福祉・ボランティア関係団体、障がい児者団体の活動に対して助成を行います。

(イ) 新たなニーズを解決するための新規事業助成

課題解決型活動の新規事業を開始する団体を支援するための助成を行い、新たな活動の発掘・育成に取り組みます。また助成成果を発表する場を設けます。

(ウ) 地域福祉団体助成

区内で活動する民生委員児童委員協議会、保護司会、遺族会の地域福祉団体への助成を行います。

5 福祉ニーズをもつ市民に対する支援事業【長期ビジョン重点取組4】

エンパワメントの視点を大切に、関係機関・団体と連携して、身近な地域における住民の生活課題の把握、解決に向け取り組んでいきます。区社協の既存ネットワークを生かした環境整備や仕組みづくりも進めていきます。

(ア) 障害者週間シンポジウム…**目標1**

障がい理解の推進と、当事者の社会参加を目的として、障がい福祉分科会が中心となり、シンポジウムを開催します。

(イ) 精神保健福祉ネットワーク情報交換・交流会…**目標1**

NPO 法人窓の会、戸塚区精神障害家族会若杉会、戸塚区生活支援センターとの共催で、精神保健福祉をとりまく課題等をテーマに、当事者や家族だけでなく区民を対象にした交流会を実施します。

(ウ) 自立支援協議会との連携…**目標1**

障がい福祉の関連機関との連携および協議のため、自立支援協議会に事務局として参加します。

(エ) 障がい福祉分科会の開催

障がい福祉推進のため、障がい福祉団体を対象に定例的に会議を開催します。また、障がい理解の啓発及び当事者の社会参加の推進のため、障害者週間シンポジウムやその他 各種イベントの実施に向けて、主体的に参画します。

(カ) 移動情報センター事業…**目標1**

移動に困難を抱える障がい児者等からの相談に応じて、相談支援機関との調整・連携を図りながら、各サービス事業者やボランティア等の情報提供や紹介を行います。また、ガイドボランティア事務取扱団体として、移動支援の担い手発掘及び育成を強化します。

①相談窓口の運営

②推進会議の開催

移動情報センターの運営について、推進委員との情報共有、連携及び協議します。

③ガイドボランティア研修

障がい児者の外出を支援するボランティア育成及び地域における障がい理解を深めるための研修を開催します。

④事業者連絡会・研修

事業者との連携を強化するため、事業者を対象とした連絡会・研修を実施します。

(キ) 送迎サービス事業

①外出支援・移送サービス事業（横浜市委託・区社協独自）…**目標1**

日常生活において、通常の交通機関（電車・バス・タクシー等）を単独で利用することが困難な要援護高齢者や難病患者および障がい児者の医療機関、福祉施設・団体でのサービス利用等のために、運転ボランティアによる福祉専用車両での送迎を福祉有償移動サービス事業者（関神福第67号）として実施します。

6 災害時支援…**目標3**【長期ビジョン重点取組5】

地震や水害等の大災害が発生し、各区に災害対策本部が設置されると、状況に応じて「区ボランティア活動拠点」（災害ボランティアセンター）が設置され、区社協が運営にあたります。大災害発生時を想定し、平常時よりとつか災害救援活動ネットワーク（ボランティア）、区役所と連携を図りながら体制を整えます。

①災害ボランティア活動啓発

②とつか災害救援活動ネットワークの活動支援、マニュアル整備

③区内関係機関との連携強化

④小災害見舞金

火事、水害等の小災害発生時に、被災者または遺族に見舞金や弔慰金を支給します。

7 総合相談機能（権利擁護事業・生活福祉資金貸付事業）【長期ビジョン重点取組5】

ボランティアセンター事業、権利擁護事業、生活福祉資金貸付事業、送迎サービス事業等の相談に対し、多様化する福祉ニーズを的確に把握し必要に応じた情報提供や支援を行います。

(1) あんしんセンター運営事業（権利擁護事業）…**目標1** 【長期ビジョン重点取組2】

①あんしんセンター運営事業

自分で金銭や大切な書類を管理することに不安のある高齢の方や障がいのある方の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう支援します。また、後見的援制度の受託法人と連携します。

②成年後見制度や権利擁護事業に関する相談窓口

③成年後見サポートネットの実施

法人後見、市民後見人養成・活動支援、障害者後見的支援制度が区域で有効に機能するよう取り組みます。

(2) 生活支援貸付等事業…**目標1**【長期ビジョン重点取組1】

①生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者、高齢者等に対し資金の貸付と民生委員の必要な援助等を行うことにより、生活の自立と安定、経済的自立及び生活意欲の助長促進を図ります。また、フードバンクを活用した新たな支援体制の確立と滞納世帯への償還指導も強化します。

②行旅人等援護事業…**目標1**

困窮の状態にある行旅人に対して、法外援護費援助事業を実施します。

8 広報・啓発事業…**目標2**【長期ビジョン重点取組5】

(ア) 区社協広報紙の発行

区民に対し広く区社協活動の周知・情報提供を行うため、区社協広報紙「社協とつか」を年3回発行し、全戸配布を行います。

(イ) 社協とつか編集会議の開催

広く区民に区社協・地区社協情報を発信するため、各地区社協から推薦された委員で社協とつか編集会議を編成し、区社協広報紙「社協とつか」の企画・検討を行います。

(ウ) 区社協ホームページの運営

区社協事業及び地域福祉の広報・啓発と地域住民の意見収集を行うと同時に、各地区社協やボランティアの情報を掲載することでそれぞれの活動につなげます。また、新たに福祉保健活動拠点の貸館利用状況が確認できるページを新設し、区民の利便性の向上を図ります。

(エ) 社協かわら版「おじゃましますっ！戸塚区社協です」の発行

区社協事業のトピックスや、各事業で把握した地域情報、また蓄積したデータを地域へわかりやすくフィードバックすることで、有効で効果的な地域支援を行えるようにします。

9 地域福祉保健計画推進【長期ビジョン重点取組1・5】

地域福祉保健計画の推進…**目標1**

「地域の福祉保健課題を地域が主体的に解決する」というとつかハートプランの趣旨に基づき、地域住民の暮らしに影響を与えている課題について、地域住民とともに考え、解決に向けた取組を進めると同時に、住民の主体的な活動が継続して展開されるよう、区役所、地域ケアプラザと連携して第3期とつかハートプランを推進します。

(1) 第3期とつかハートプラン

①区計画、地区別計画における取り組みの推進②各地区社協及び団体策定の個別計画推進のための支援③振り返り及び評価の実施

(2) その他

地域福祉保健計画啓発のための研修実施

10 法人運営

(ア) 法人運営（会員・会費事務、庶務・経理・労務事務）

適正な法人事務を行います。区内の会員未加入施設・団体に対し会員加入促進に向けた積極的な取り組みを、理事・評議員と協力しながら図ります。また、生活支援体制整備事業の推進を目的とした協議体を組織するため、会員強化を行い、ネットワークを拡充する基盤づくりを行います。

(イ) 理事会・評議員会の開催

区社協の事業・運営について協議し、決定します。

(ウ) 部会・分科会運営

会員による部会・分科会の活性化を図ります。また、会員が主体となり、参画する地域課題解決に向けた取組を行います。

(エ) 助成金等交付審査会の開催

「戸塚区社協ふれあい助成金配分事業」における交付団体の決定、善意銀行への寄託金品の配分先などを審査します。

(オ) ボランティアセンター運営委員会【再掲】

(カ) 社協とつか編集会議【再掲】

(キ) 社会福祉士実習生の受入

福祉人材の育成を目的として社会福祉士実習生を大学、専門学校などより受け入れを行います。

11 団体事務

神奈川県共同募金会横浜市戸塚区支会、日本赤十字神奈川県支部横浜市地区本部戸塚区地区委員会、戸塚区遺族会の事務局を担います。また戸塚保護司会、戸塚区更生保護女性会の活動を支援します。

12 福祉保健活動拠点

今年度より5年間、新たに選定された指定管理者として、戸塚区福祉保健活動拠点の適正な管理運営をします。

平成 2 8 年度 横浜市戸塚区社会福祉協議会 収支予算

平成 2 8 年 4 月 1 日～平成 2 9 年 3 月 3 1 日

拠点区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

1 / 3

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	5,220	5,205	15	
正会費収入	1,652	1,828	176	
賛助会費収入	297	65	232	
世帯会費収入	3,271	3,312	41	
分担金収入	1,000	1,000	0	
分担金収入	1,000	1,000	0	
寄附金収入	2,800	1,500	1,300	
寄附金収入	2,800	1,500	1,300	
経常経費補助金収入	20,855	21,935	1,080	
市区町村補助金収入	0	890	890	
横浜市補助金収入	0	890	890	
市社協補助金収入	7,181	7,525	344	
神奈川県社協補助金収入	0	100	100	
区役所補助金収入	500	500	0	
共同募金配分金収入	13,174	12,920	254	
一般募金配分金収入	13,054	12,800	254	
たすけあい福祉資金配分金収入	120	120	0	
受託金収入	30,083	29,341	742	
市区町村受託金収入	22,945	22,808	137	
横浜市受託金収入	7,735	7,553	182	
区受託金収入	15,210	15,255	45	
都道府県社協受託金収入	3,826	3,450	376	
神奈川県社協受託金収入	3,826	3,450	376	
市社協受託金収入	3,312	3,083	229	
事業収入	1,855	2,147	292	
参加費収入	421	492	71	
利用料収入	1,434	1,655	221	
負担金収入	920	406	514	
負担金収入	920	406	514	
利用料等負担金収入	730	406	324	
負担金収入	190	0	190	
受取利息配当金収入	329	206	123	
その他の収入	165	183	18	
雑収入	165	183	18	
事業活動収入計(1)	63,227	61,923	1,304	
< 支出 >				
人件費支出	22,394	21,468	926	
職員給料支出	8,331	7,614	717	
職員俸給	4,659	4,854	195	
職員諸手当	3,672	2,354	1,318	
通勤手当	0	406	406	
職員賞与支出	0	1,000	1,000	
非常勤職員給与支出	12,270	10,857	1,413	
法定福利費支出	1,793	1,997	204	
事業費支出	18,206	15,492	2,714	

拠点区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

2 / 3

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
水道光熱費支出	1,630	1,620	10	
燃料費支出	480	408	72	
消耗器具備品費支出	960	853	107	
消耗品費支出	910	803	107	
器具什器費支出	50	50	0	
保険料支出	52	48	4	
賃借料支出	1,241	822	419	
車輛費支出	81	344	263	
諸謝金費支出	2,920	1,890	1,030	
旅費交通費支出	623	421	202	
役職員旅費	623	421	202	
印刷製本費支出	1,576	1,355	221	
修繕費支出	309	320	11	
通信運搬費支出	1,288	1,312	24	
会議費支出	291	146	145	
広報費支出	392	652	260	
業務委託費支出	3,660	2,276	1,384	
手数料支出	1,638	1,905	267	
租税公課支出	825	780	45	
援護費・見舞金費支出	240	240	0	
交通遣児援護費支出	0	100	100	
事務費支出	4,431	4,733	302	
福利厚生費支出（事務費）	43	49	6	
旅費交通費支出（事務費）	150	102	48	
研修研究費支出（事務費）	42	72	30	
事務消耗品費支出（事務費）	303	438	135	
事務費消耗品費支出（事務費）	243	238	5	
器具什器費支出（事務費）	60	200	140	
印刷製本費支出（事務費）	385	438	53	
修繕費支出（事務費）	10	10	0	
通信運搬費支出（事務費）	562	684	122	
会議費支出（事務費）	652	549	103	
広報費支出（事務費）	50	100	50	
業務委託費支出（事務費）	663	490	173	
手数料支出（事務費）	564	541	23	
保険料支出（事務費）	67	71	4	
賃借料支出（事務費）	368	359	9	
租税公課支出（事務費）	30	30	0	
保守料支出（事務費）	440	400	40	
渉外費支出（事務費）	75	75	0	
諸会費支出（事務費）	27	325	298	
分担金支出	254	843	589	
分担金支出	254	843	589	
助成金支出	29,679	27,964	1,715	
助成金支出	29,679	27,964	1,715	
負担金支出	1,627	800	827	
負担金支出	1,627	800	827	

拠点区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

3 / 3

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
事業活動支出計(2)	76,591	71,300	5,291	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	13,364	9,377	3,987	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
サービス区分間繰入金収入	3,650	2,436	1,214	
その他の活動収入計(7)	3,650	2,436	1,214	
< 支出 >				
サービス区分間繰入金支出	3,650	2,716	934	
その他の活動支出計(8)	3,650	2,716	934	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	280	280	
予備費支出(10)	1,023	0	1,023	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	14,387	9,657	4,730	
前期末支払資金残高(12)	14,387	10,403	3,984	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	746	746	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：法人運営

1 / 16

(単位：千円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >					
< 収入 >					
会費収入		5,220	5,205	△15	
正会費収入		1,652	1,828	176	
賛助会費収入		297	65	△232	
世帯会費収入		3,271	3,312	41	
分担金収入		1,000	1,000	0	
分担金収入		1,000	1,000	0	
経常経費補助金収入		675	740	65	
市社協補助金収入		675	740	65	
受託金収入		3,826	3,450	△376	
都道府県社協受託金収入		3,826	3,450	△376	
神奈川県社協受託金収入		3,826	3,450	△376	
事業収入		311	373	62	
参加費収入		311	373	62	
負担金収入		190	0	△190	
負担金収入		190	0	△190	
負担金収入		190	0	△190	
受取利息配当金収入		20	2	△18	
その他の収入		150	0	△150	
雑収入		150	0	△150	
事業活動収入計(1)		11,392	10,770	△622	
< 支出 >					
人件費支出		4,235	3,779	△456	
非常勤職員給与支出		3,899	3,454	△445	
法定福利費支出		336	325	△11	
事業費支出		1,458	1,132	△326	
消耗器具備品費支出		92	66	△26	
消耗品費支出		92	66	△26	
諸謝金費支出		996	791	△205	
旅費交通費支出		46	52	6	
役職員旅費		46	52	6	
印刷製本費支出		10	10	0	
通信運搬費支出		159	159	0	
業務委託費支出		40	40	0	
手数料支出		114	13	△101	
租税公課支出		1	1	0	
事務費支出		4,388	4,662	274	
旅費交通費支出（事務費）		150	102	△48	
研修研究費支出（事務費）		42	50	8	
事務消耗品費支出（事務費）		303	438	135	
事務費消耗品費支出（事務費）		243	238	△5	
器具什器費支出（事務費）		60	200	140	
印刷製本費支出（事務費）		385	438	53	
修繕費支出（事務費）		10	10	0	
通信運搬費支出（事務費）		562	684	122	
会議費支出（事務費）		652	549	△103	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：法人運営

2 / 16

(単位：千円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	備考
	広報費支出（事務費）	50	100	50	
	業務委託費支出（事務費）	663	490	△173	
	手数料支出（事務費）	564	541	△23	
	保険料支出（事務費）	67	71	4	
	賃借料支出（事務費）	368	359	△9	
	租税公課支出（事務費）	30	30	0	
	保守料支出（事務費）	440	400	△40	
	渉外費支出（事務費）	75	75	0	
	諸会費支出（事務費）	27	325	298	
	分担金支出	254	318	64	
	分担金支出	254	318	64	
	助成金支出	550	550	0	
	助成金支出	550	550	0	
	負担金支出	1,352	700	△652	
	負担金支出	1,352	700	△652	
	事業活動支出計(2)	12,237	11,141	△1,096	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△845	△371	474	
< 施設整備等による収支 >					
	< 収入 >				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	< 支出 >				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
	< 収入 >				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	< 支出 >				
	サービス区分間繰入金支出	3,342	2,513	△829	
	その他の活動支出計(8)	3,342	2,513	△829	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△3,342	△2,513	829	
	予備費支出(10)	19	0	△19	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△4,206	△2,884	1,322	
	前期末支払資金残高(12)	4,206	3,200	△1,006	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	316	316	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：ボランティアセンター事業

3 / 16

(単位：千円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >					
< 収入 >					
	経常経費補助金収入	260	180	△80	
	市社協補助金収入	260	180	△80	
	事業活動収入計(1)	260	180	△80	
< 支出 >					
	事業費支出	567	404	△163	
	消耗器具備品費支出	153	92	△61	
	消耗品費支出	153	92	△61	
	保険料支出	14	8	△6	
	諸謝金費支出	78	80	2	
	旅費交通費支出	35	13	△22	
	役職員旅費	35	13	△22	
	印刷製本費支出	109	85	△24	
	修繕費支出	0	20	20	
	通信運搬費支出	114	50	△64	
	会議費支出	40	34	△6	
	広報費支出	22	22	0	
	手数料支出	2	0	△2	
	事業活動支出計(2)	567	404	△163	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△307	△224	83	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >					
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
	サービス区分間繰入金収入	307	224	△83	
	その他の活動収入計(7)	307	224	△83	
< 支出 >					
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	307	224	△83	
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
	前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：地区社協活動支援事業

4 / 16

(単位：千円)

勘 定 科 目		前年度予算額	当初予算額	増減	備 考
< 事業活動による収支 >					
< 収入 >					
	経常経費補助金収入	1,050	850	△200	
	市社協補助金収入	1,050	850	△200	
	事業収入	0	100	100	
	参加費収入	0	100	100	
事業活動収入計(1)		1,050	950	△100	
< 支出 >					
	事業費支出	501	434	△67	
	消耗器具備品費支出	20	120	100	
	消耗品費支出	20	120	100	
	保険料支出	1	1	0	
	賃借料支出	127	120	△7	
	諸謝金費支出	115	55	△60	
	旅費交通費支出	125	123	△2	
	役職員旅費	125	123	△2	
	印刷製本費支出	74	0	△74	
	通信運搬費支出	22	9	△13	
	会議費支出	15	5	△10	
	手数料支出	2	1	△1	
	助成金支出	1,450	1,556	106	
	助成金支出	1,450	1,556	106	
事業活動支出計(2)		1,951	1,990	39	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△901	△1,040	△139	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >					
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
	サービス区分間繰入金収入	601	537	△64	
その他の活動収入計(7)		601	537	△64	
< 支出 >					
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		601	537	△64	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△300	△503	△203	
前期末支払資金残高(12)		300	503	203	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：福祉保健活動拠点運営

5 / 16

(単位：千円)

勘 定 科 目		前年度予算額	当初予算額	増減	備 考
< 事業活動による収支 >					
< 収入 >					
受託金収入		14,558	14,558	0	
市区町村受託金収入		14,558	14,558	0	
区受託金収入		14,558	14,558	0	
事業収入		110	0	△110	
参加費収入		110	0	△110	
負担金収入		730	406	△324	
負担金収入		730	406	△324	
利用料等負担金収入		730	406	△324	
その他の収入		15	183	168	
雑収入		15	183	168	
事業活動収入計(1)		15,413	15,147	△266	
< 支出 >					
人件費支出		9,700	8,841	△859	
職員給料支出		4,220	4,314	94	
職員俸給		2,260	2,354	94	
職員諸手当		1,960	1,960	0	
非常勤職員給与支出		4,858	3,932	△926	
法定福利費支出		622	595	△27	
事業費支出		6,003	6,436	433	
水道光熱費支出		1,630	1,620	△10	
消耗器具備品費支出		165	204	39	
消耗品費支出		115	154	39	
器具什器費支出		50	50	0	
保険料支出		14	5	△9	
賃借料支出		587	286	△301	
諸謝金費支出		265	35	△230	
旅費交通費支出		10	8	△2	
役職員旅費		10	8	△2	
印刷製本費支出		400	704	304	
修繕費支出		150	150	0	
通信運搬費支出		344	542	198	
会議費支出		2	0	△2	
業務委託費支出		2,048	1,903	△145	
手数料支出		21	612	591	
租税公課支出		367	367	0	
事務費支出		25	25	0	
福利厚生費支出(事務費)		25	25	0	
分担金支出		0	185	185	
分担金支出		0	185	185	
負担金支出		185	0	△185	
負担金支出		185	0	△185	
事業活動支出計(2)		15,913	15,487	△426	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△500	△340	160	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：福祉保健活動拠点運営

6 / 16

(単位：千円)

勘 定 科 目		前年度予算額	当初予算額	増減	備 考
施設整備等収入計(4)		0	0	0	
< 支出 >					
施設整備等支出計(5)		0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
サービス区分間繰入金収入		500	340	△160	
その他の活動収入計(7)		500	340	△160	
< 支出 >					
その他の活動支出計(8)		0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		500	340	△160	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：共同募金配分事業

7 / 16

(単位：千円)

勘 定 科 目		前年度予算額	当初予算額	増減	備 考
< 事業活動による収支 >					
< 収入 >					
経常経費補助金収入	13, 174	12, 920	△254		
共同募金配分金収入	13, 174	12, 920	△254		
一般募金配分金収入	13, 054	12, 800	△254		
たすけあい福祉資金配分金収入	120	120	0		
事業収入	0	19	19		
参加費収入	0	19	19		
事業活動収入計(1)	13, 174	12, 939	△235		
< 支出 >					
事業費支出	3, 708	1, 799	△1, 909		
消耗器具備品費支出	70	25	△45		
消耗品費支出	70	25	△45		
保険料支出	11	3	△8		
賃借料支出	29	17	△12		
諸謝金費支出	134	62	△72		
旅費交通費支出	9	0	△9		
役職員旅費	9	0	△9		
印刷製本費支出	815	303	△512		
通信運搬費支出	110	29	△81		
会議費支出	50	50	0		
広報費支出	0	30	30		
業務委託費支出	850	117	△733		
手数料支出	1, 390	923	△467		
援護費・見舞金費支出	240	240	0		
助成金支出	12, 080	12, 110	30		
助成金支出	12, 080	12, 110	30		
負担金支出	90	100	10		
負担金支出	90	100	10		
事業活動支出計(2)	15, 878	14, 009	△1, 869		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2, 704	△1, 070	1, 634		
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
施設整備等収入計(4)	0	0	0		
< 支出 >					
施設整備等支出計(5)	0	0	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
その他の活動収入計(7)	0	0	0		
< 支出 >					
その他の活動支出計(8)	0	0	0		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0		
予備費支出(10)	1, 004	0	△1, 004		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△3, 708	△1, 070	2, 638		
前期末支払資金残高(12)	3, 708	1, 500	△2, 208		
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	430	430		

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：善意銀行運営

8 / 16

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
寄附金収入	2,800	1,500	△1,300	
寄附金収入	2,800	1,500	△1,300	
受取利息配当金収入	1	1	0	
事業活動収入計(1)	2,801	1,501	△1,300	
< 支出 >				
助成金支出	8,974	6,701	△2,273	
助成金支出	8,974	6,701	△2,273	
事業活動支出計(2)	8,974	6,701	△2,273	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△6,173	△5,200	973	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△6,173	△5,200	973	
前期末支払資金残高(12)	6,173	5,200	△973	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：送迎サービス事業

9 / 16

(単位：千円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >					
< 収入 >					
	受託金収入	3,012	2,815	△197	
	市社協受託金収入	3,012	2,815	△197	
	事業収入	980	1,410	430	
	利用料収入	980	1,410	430	
事業活動収入計(1)		3,992	4,225	233	
< 支出 >					
	人件費支出	1,657	1,864	207	
	非常勤職員給与支出	1,407	1,661	254	
	法定福利費支出	250	203	△47	
	事業費支出	2,328	2,332	4	
	燃料費支出	480	408	△72	
	消耗器具備品費支出	10	90	80	
	消耗品費支出	10	90	80	
	賃借料支出	311	311	0	
	車輛費支出	81	344	263	
	諸謝金費支出	822	604	△218	
	印刷製本費支出	10	10	0	
	修繕費支出	159	150	△9	
	通信運搬費支出	194	129	△65	
	業務委託費支出	126	136	10	
	租税公課支出	135	150	15	
	事務費支出	7	29	22	
	福利厚生費支出(事務費)	7	7	0	
	研修研究費支出(事務費)	0	22	22	
事業活動支出計(2)		3,992	4,225	233	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >					
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >					
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：移動情報センター事業

10 / 16

(単位：千円)

勘 定 科 目		前年度予算額	当初予算額	増減	備 考
< 事業活動による収支 >					
< 収入 >					
経常経費補助金収入		0	890	890	
市区町村補助金収入		0	890	890	
横浜市補助金収入		0	890	890	
受託金収入		7,735	7,553	△182	
市区町村受託金収入		7,735	7,553	△182	
横浜市受託金収入		7,735	7,553	△182	
事業活動収入計(1)		7,735	8,443	708	
< 支出 >					
人件費支出		6,802	6,984	182	
職員給料支出		4,111	3,300	△811	
職員俸給		2,399	2,500	101	
職員諸手当		1,712	394	△1,318	
通勤手当		0	406	406	
職員賞与支出		0	1,000	1,000	
非常勤職員給与支出		2,106	1,810	△296	
法定福利費支出		585	874	289	
事業費支出		922	1,102	180	
消耗器具備品費支出		125	100	△25	
消耗品費支出		125	100	△25	
保険料支出		11	31	20	
諸謝金費支出		220	125	△95	
旅費交通費支出		31	21	△10	
役職員旅費		31	21	△10	
印刷製本費支出		30	120	90	
通信運搬費支出		134	164	30	
会議費支出		0	27	27	
業務委託費支出		40	40	0	
手数料支出		25	264	239	
租税公課支出		306	210	△96	
事務費支出		11	17	6	
福利厚生費支出（事務費）		11	17	6	
分担金支出		0	340	340	
分担金支出		0	340	340	
事業活動支出計(2)		7,735	8,443	708	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
施設整備等収入計(4)		0	0	0	
< 支出 >					
施設整備等支出計(5)		0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
その他の活動収入計(7)		0	0	0	
< 支出 >					

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

サ区：移動情報センター事業

11 / 16

(単位：千円)

勘 定 科 目		前年度予算額	当初予算額	増減	備 考
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：権利擁護事業

12 / 16

(単位：千円)

勘 定 科 目		前年度予算額	当初予算額	増減	備 考
< 事業活動による収支 >					
< 収入 >					
	受託金収入	300	268	△32	
	市社協受託金収入	300	268	△32	
	事業収入	454	245	△209	
	利用料収入	454	245	△209	
事業活動収入計(1)		754	513	△241	
< 支出 >					
	事業費支出	754	513	△241	
	消耗器具備品費支出	109	20	△89	
	消耗品費支出	109	20	△89	
	賃借料支出	87	88	1	
	諸謝金費支出	50	30	△20	
	旅費交通費支出	216	115	△101	
	役職員旅費	216	115	△101	
	印刷製本費支出	90	61	△29	
	通信運搬費支出	132	129	△3	
	業務委託費支出	40	40	0	
	手数料支出	30	30	0	
事業活動支出計(2)		754	513	△241	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
施設整備等収入計(4)		0	0	0	
< 支出 >					
施設整備等支出計(5)		0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
その他の活動収入計(7)		0	0	0	
< 支出 >					
その他の活動支出計(8)		0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：地域福祉活動推進事業

13 / 16

(単位：千円)

勘 定 科 目		前年度予算額	当初予算額	増減	備 考
< 事業活動による収支 >					
< 収入 >					
	経常経費補助金収入	635	900	265	
	市社協補助金収入	135	300	165	
	神奈川県社協補助金収入	0	100	100	
	区役所補助金収入	500	500	0	
	受託金収入	652	697	45	
	市区町村受託金収入	652	697	45	
	区受託金収入	652	697	45	
	事業活動収入計(1)	1,287	1,597	310	
< 支出 >					
	事業費支出	1,916	1,289	△627	
	消耗器具備品費支出	216	136	△80	
	消耗品費支出	216	136	△80	
	保険料支出	1	0	△1	
	賃借料支出	100	0	△100	
	諸謝金費支出	240	108	△132	
	旅費交通費支出	151	89	△62	
	役職員旅費	151	89	△62	
	印刷製本費支出	38	62	24	
	通信運搬費支出	79	101	22	
	会議費支出	184	30	△154	
	広報費支出	370	600	230	
	業務委託費支出	516	0	△516	
	手数料支出	5	11	6	
	租税公課支出	16	52	36	
	交通遺児援護費支出	0	100	100	
	助成金支出	1,613	1,643	30	
	助成金支出	1,613	1,643	30	
	事業活動支出計(2)	3,529	2,932	△597	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,242	△1,335	907	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >					
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
	サービス区分間繰入金収入	2,242	1,335	△907	
	その他の活動収入計(7)	2,242	1,335	△907	
< 支出 >					
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,242	1,335	△907	
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
	前期末支払資金残高(12)	0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

サ区：地域福祉活動推進事業

14 / 16

(単位：千円)

勘 定 科 目	前年度予算額	当初予算額	増減	備 考
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：ふれあい助成金配分金事業

15 / 16

(単位：千円)

勘 定 科 目		前年度予算額	当初予算額	増減	備 考
< 事業活動による収支 >					
< 収入 >					
	経常経費補助金収入	5,061	5,455	394	
	市社協補助金収入	5,061	5,455	394	
事業活動収入計(1)		5,061	5,455	394	
< 支出 >					
	事業費支出	49	51	2	
	手数料支出	49	51	2	
	助成金支出	5,012	5,404	392	
	助成金支出	5,012	5,404	392	
事業活動支出計(2)		5,061	5,455	394	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
施設整備等収入計(4)		0	0	0	
< 支出 >					
施設整備等支出計(5)		0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
その他の活動収入計(7)		0	0	0	
< 支出 >					
その他の活動支出計(8)		0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

平成28年4月

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：福祉基金

16 / 16

(単位：千円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >					
< 収入 >					
	受取利息配当金収入	308	203	△105	
事業活動収入計(1)		308	203	△105	
< 支出 >					
事業活動支出計(2)		0	0	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		308	203	△105	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
施設整備等収入計(4)		0	0	0	
< 支出 >					
施設整備等支出計(5)		0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
その他の活動収入計(7)		0	0	0	
< 支出 >					
	サービス区分間繰入金支出	308	203	△105	
その他の活動支出計(8)		308	203	△105	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△308	△203	105	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

法人：社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業
拠点：法人運営及び区社協実施事業

資金収支予算総括表
(自)平成28年04月01日
(至)平成28年04月01日

1 / 1
(単位：千円)

サービス区分	事業活動による収支			施設整備等による収支			その他の活動による収支			予備費支出(10)	当期資金収支差額合計(11) =(3)+(6)+(9)-(10)	前期末支払資金残高(12)	当期末支払資金残高(11)+(12)
	事業活動収入計(1)	事業活動支出計(2)	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	施設整備等収入計(4)	施設整備等支出計(5)	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	その他の活動収入計(7)	その他の活動支出計(8)	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				
法人運営	10,770	11,141	△371	0	0	0	0	2,513	△2,513	0	△2,884	3,200	316
ボランティアセンター事業	180	404	△224	0	0	0	224	0	224	0	0	0	0
地区社協活動支援事業	950	1,990	△1,040	0	0	0	537	0	537	0	△503	503	0
福祉保健活動拠点運営	15,147	15,487	△340	0	0	0	340	0	340	0	0	0	0
共同募金配分事業	12,939	14,009	△1,070	0	0	0	0	0	0	0	△1,070	1,500	430
善意銀行運営	1,501	6,701	△5,200	0	0	0	0	0	0	0	△5,200	5,200	0
送迎サービス事業	4,225	4,225	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移動情報センター事業	8,443	8,443	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利擁護事業	513	513	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域福祉活動推進事業	1,597	2,932	△1,335	0	0	0	1,335	0	1,335	0	0	0	0
ふれあい助成金配分金事業	5,455	5,455	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉基金	203	0	203	0	0	0	0	203	△203	0	0	0	0
合 計	61,923	71,300	△9,377	0	0	0	2,436	2,716	△280	0	△9,657	10,403	746